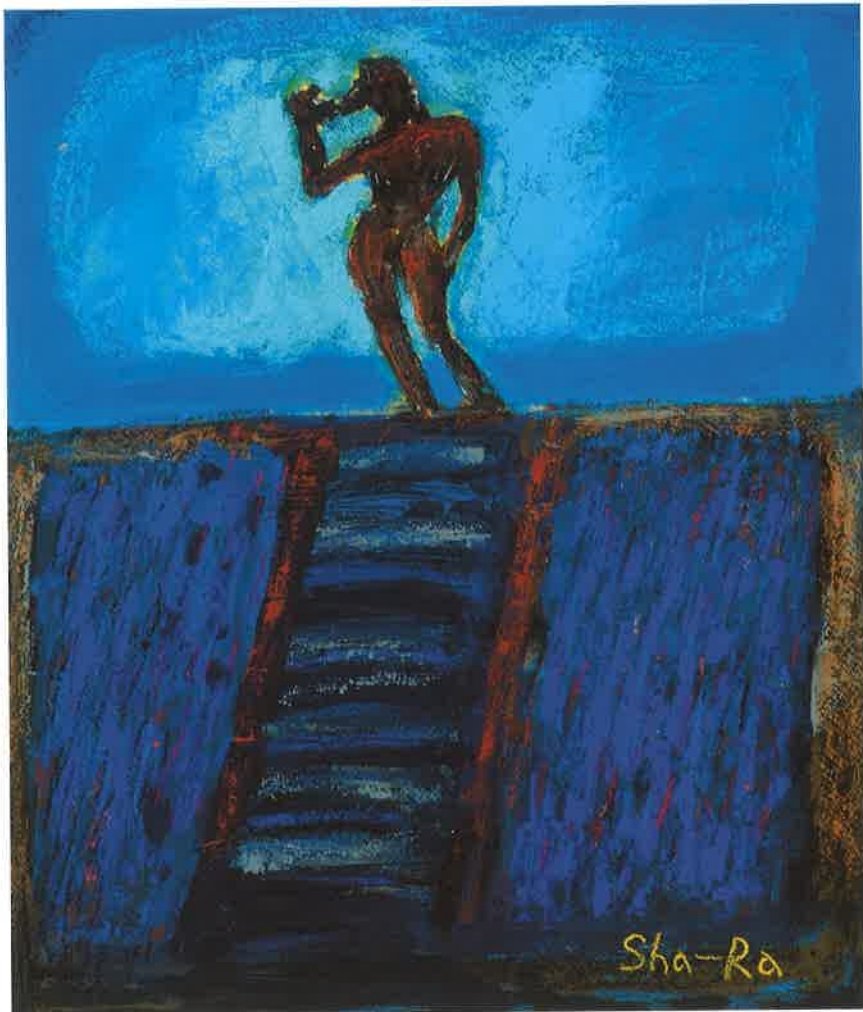


文部科学省認可通信教育

レポート課題集

3・4年次配当科目



2006

 東北福祉大学

目 次

3年生以上配当科目、4年生以上配当科目に大きく2分し、そのなかを「専門科目」「資格科目」に区分しました。
各区分のなかでは、科目コード順に掲載されています。

1・2年生以上配当科目は、別冊の「レポート課題集 1・2年次配当科目」をご覧ください。

3年生以上配当科目

専門科目

社会保障論	050107	8
公的扶助論	050108	12
社会福祉法制	050111	15
社会保険論	050112	17
社会病理学	050114	20
国際福祉論	050115	23
ケアマネジメント論	050124	25
福祉施設管理論	050125	28
社会福祉援助技術論Ⅲ	050128	32
社会福祉援助技術論Ⅳ	050129	35
社会福祉援助技術演習Ⅱ	050131	37
精神保健福祉論Ⅲ	050135	41
精神科リハビリテーション学	050139	43
精神医学	050140	46
精神保健福祉援助演習	050141	49
社会教育計画	050307	52
現代社会と社会教育Ⅰ	050308	54
現代社会と社会教育Ⅱ	050309	58
社会教育演習Ⅰ	050312	61
社会教育演習Ⅱ・Ⅲ	050313~4	63
社会教育演習Ⅳ	050315	64
文化財の保護と活用	050319	66
東北の山岳信仰	050321	68
女の民俗	050322	70
先史考古学	050324	74
歴史考古学	050325	77
日本文化史	050328	83

日本美術史	050329	86
西洋美術史	050330	89
心理学実験Ⅲ	050507	91
認知心理学	050510	96
学習心理学	050512	100
児童青年心理学	050516	103
老年心理学	050517	106
障害児の心理	050518	109
心理療法	050520	112
障害児の生理・病理	050713	119
障害児の教育課程	050714	121

資格科目

介護実習事前事後指導	050701	124
介護実習	050903	127
総合演習	050709	129
教育実習の事前事後指導	050710	131
教育実習	050904	133
障害児教育実習の事前・事後指導	050716	135
障害児教育実習	050905	138

4年生以上配当科目

専門科目

社会福祉援助技術現場実習指導	050132	142
社会福祉援助技術現場実習	050901	145
精神保健福祉援助実習	050902	147
卒業研究	050991	151

科目名索引

1・2 の表記のあるものは、別冊の『レポート課題集 1・2 年次配当科目』をご覧ください。

ア 行

050106	医学一般	1・2
050113	NPO 論	1・2
050322	女の民俗	70

カ 行

050120	介護概論	1・2
050903	介護実習	127
050701	介護実習事前事後指導	124
050708	カウンセリング	1・2
050512	学習心理学	100
050010	数の世界	1・2
050515	家族心理学	1・2
050504	環境心理学	1・2
050012	基礎英作文	1・2
050301	教育原理	1・2
050306	教育史	1・2
050904	教育実習	133
050710	教育実習の事前事後指導	131
050304	教育社会学	1・2
050513	教育心理学	1・2
050706	教育方法論 (視聴覚教育等を含む)	1・2
050702	教職論	1・2
050124	ケアマネジメント論	25
050016	健康科学	1・2
050308	現代社会と社会教育 I	54

050309	現代社会と社会教育 II	58
050006	現代社会を見る眼	1・2
050323	考古学概論	1・2
050110	公衆衛生学	1・2
050108	公的扶助論	12
050703	高等学校教育課程の意義と編成	1・2
050117	高齢者福祉論	1・2
050115	国際福祉論	23
050011	コミュニケーション英語	1・2
050326	古文書学	1・2

サ 行

050516	児童青年心理学	103
050116	児童福祉論	1・2
050312	社会教育演習 I	61
050313~4	社会教育演習 II・III	63
050315	社会教育演習 IV	64
050305	社会教育行政論	1・2
050307	社会教育計画	52
050303	社会教育史	1・2
050514	社会心理学	1・2
050114	社会病理学	20
050130	社会福祉援助技術演習 I	1・2
050130	社会福祉援助技術演習 I	1・2
050131	社会福祉援助技術演習 II	37
050901	社会福祉援助技術現場実習	145
050132	社会福祉援助技術現場実習指導	142

050126	社会福祉援助技術論Ⅰ	1・2	050506	心理学実験Ⅱ	1・2
050127	社会福祉援助技術論Ⅱ	1・2	050507	心理学実験Ⅲ	91
050128	社会福祉援助技術論Ⅲ	32	050520	心理療法	112
050129	社会福祉援助技術論Ⅳ	35	050015	スポーツ(バーンゴルフ)	1・2
050104	社会福祉原論(職業指導を含む)	1・2	050014	スポーツ(バレーボール)	1・2
050111	社会福祉法制	15	050140	精神医学	46
050112	社会保険論	17	050139	精神科リハビリテーション学	43
050107	社会保障論	8	050136	精神保健	1・2
050302	生涯学習概論	1・2	050141	精神保健福祉援助演習	49
050711	障害児教育Ⅰ	1・2	050138	精神保健福祉援助技術各論	1・2
050712	障害児教育Ⅱ	1・2	050137	精神保健福祉援助技術総論	1・2
050905	障害児教育実習	138	050902	精神保健福祉援助実習	147
050716	障害児教育実習の事前・事後指導	135	050133	精神保健福祉論Ⅰ	1・2
050714	障害児の教育課程	121	050134	精神保健福祉論Ⅱ	1・2
050715	障害児の指導法	1・2	050135	精神保健福祉論Ⅲ	41
050518	障害児の心理	109	050707	生徒指導論(進路指導を含む)	1・2
050713	障害児の生理・病理	119	050005	生命の科学	1・2
050118	障害者福祉論	1・2	050330	西洋美術史	89
050311	生涯スポーツ論	1・2	050324	先史考古学	74
050502	生涯発達心理学	1・2	050001	禅のこころ	1・2
050013	情報英語	1・2	050709	総合演習	129
050332	情報処理Ⅰ	1・2	050991	卒業研究	151
050333	情報処理Ⅱ	1・2			
050334	情報処理Ⅲ	1・2			
050331	情報処理論	1・2			
050327	史料講読	1・2			
050511	人格心理学	1・2			
050519	心理アセスメント	1・2			
050501	心理学概論	1・2			
050508	心理学研究法Ⅰ	1・2			
050509	心理学研究法Ⅱ	1・2			
050505	心理学実験Ⅰ	1・2			

タ行

050105	地域福祉論	1・2
050119	知的障害者福祉論	1・2
050321	東北の山岳信仰	68
050705	特別活動の指導法	1・2
050316	図書館概論	1・2

ナ行

050329	日本美術史	86
050328	日本文化史	83

050004	人間と宗教	1・2
050510	認知心理学	96

ハ行

050317	博物館概論	1・2
050704	福祉科の指導法	1・2
050121	福祉機器論	1・2
050123	福祉計画法	1・2
050125	福祉施設管理論	28
050109	福祉思想論	1・2
050101	福祉社会学	1・2
050103	福祉心理学	1・2
050003	福祉と経済	1・2
050102	福祉法学	1・2
050142	福祉ボランティア活動	1・2

050008	文学入門	1・2
050318	文化財概論	1・2
050319	文化財の保護と活用	66
050007	法の基礎（日本国憲法を含む）	

		1・2
050002	ボランティア論	1・2

マ・ラ行

050320	民俗学概論	1・2
050122	リハビリテーション論	1・2
050503	臨床心理学	1・2
050325	歴史考古学	77
050009	歴史を見る眼	1・2
050310	レクリエーション論	1・2
050517	老年心理学	106

501020 ● 4 - 1 科目

二番 部員 専当 駐

501020

501020

501020

501020

501020

501020

大正十一年四月一日

1922年 昭和元年 大正十一年

3 年生以上配当科目

3・4 年生履修可

専門科目

501020 ● 4 - 1 科目

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

501020

社会保障論

科目コード●050107

担当教員●阿部 裕二

4 単位

R or SR

3 年以上

社会福祉

必修

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

私たちの国の社会保障制度は、進展している少子高齢化のなかで構造的な転換期を迎えており、「社会保障革命」というべき各種の見直しが行われています。例えば、2000 年には介護保険が創設され、年金制度や医療（保険）制度なども改革の道を歩んでいます。まさに新しい生活保障システムが求められている時代ともいえるでしょう。とはいえ、「構造的な転換期」だからこそ原点に立ち返り、「社会保障とは何か」の古典的な議論も必要であると思われます。

そこで、本科目においては、社会保障の考え方や歴史等を踏まえて、「社会保障とは何か」をともに考え、その上で、各種社会保障制度の現状と課題について学んでいただきたいと思います。

教科書

森 健一・阿部裕二著『構造的転換期の社会保障——その理論と現実』中央法規出版、2002 年

レポート課題

1 単位め	私たちの生活環境の変化を踏まえながら、社会保障をどのように理解したらよいか。そして、現代社会において社会保障（制度）が果たしている役割について述べなさい。
2 単位め	イギリスと日本の社会保障の歩みを概観し、貧困観の変遷や社会保険と公的扶助の統合の仕方に留意しつつ、社会保障の成立過程にみられた特徴をそれぞれ述べなさい。
3 単位め	社会保障制度（例えば、年金、医療、雇用、労災、介護、生活保護など）のなかで、興味のある分野を一つ選び、その現状と課題について述べなさい。

4 単位め

少子高齢化の進展のなかで、わが国の社会保障制度はいかにあるべきか、各自の見解を述べなさい。

アドバイス

私たちの生活にとって、社会保障はいまや欠かすことのできない基礎的な社会制度になっています。「社会保障はなぜ今のようなシステムに発展してきたのか。社会保障をめぐってどのような考え方があるのか、あったのか。そして現代社会において社会保障はどのような意義や役割をもっているのか」——社会保障論を学ぶときには、まず、このような視点が必要であると思われます。

歴史的形成体（歴史的産物）として成立・発展してきた社会保障は、少子・高齢化の進展、財政危機、国際化という荒波の中で、その枠組みを構造的に变革しようとしています。しかし、このような構造的に転換期にある社会保障であるからこそ、上述したように「社会保障は一体何なのか」からの議論が求められているのであり、それを踏まえて歴史的形成体としての社会保障の枠組みを考察してみてください。

このように、レポート課題に取り組むに当たって、社会保障の各制度の仕組みや内容、そして各制度が抱えている課題に関しても着目する必要がありますが、「社会保障とは何か、そして生活保障のシステムのなかで社会保障はどのように位置づけられるのか」を念頭におくことも重要です。「公的扶助論」においても記述しましたが、特に社会福祉士等の国家資格を目指している受講生の皆さんは、レポート課題だけに取り組むのではなく、テキストの内容のすべてを理解することに努めてください。

いずれにしても、これから学ぼうとしている「社会保障論」は、きわめて私たちの生活にとって身近な領域といえます。したがって、レポートを作成する際には、自らの問題として引き寄せて考えると、一層取り組みやすくなるでしょう。

なお、社会保障の各制度の内容は、毎年改正されていますので、テキストの他に「最新の資料」（後述）などで補足することが必要となります。

1 単位め
解説

この課題に関しては、テキスト第1章、第2章、第3章、第4章、第5章を参照してください。

私たちは、あまり意識せず「社会保障」という言葉を使っていますが、改めて社会保障とは何かを考えてみましょう。今日の私たちの生活（社会保障を取り巻く環境）は、少子・高齢化、逼迫する財政問題などを背景にして荒波の中にありますが、まずこのような環境の変化の中で、社会保障がどのように定義づけられるのかを整理してみてください。その上で、社会保障（社会保険と公的扶助の役割にも注意を払いながら）が現

代社会の中でどのような役割（機能）を果たしているか、をまとめてください。

2単位め
解説

この課題に関しては、テキスト第6章、第7章を参照してください。

社会保障の歴史を考察する場合、どの時代まで遡るのかについては議論のあるところですが、テキストでは、イギリスが救貧法（エリザベス救貧法）、そして日本が恤救規則（それ以前の記述も若干してありますが）を出発点としています。

2単位めの課題は、イギリスと日本の社会保障の成立過程における特質を述べることです。その際、歴史を漫然と考察、略記するのではなく、項目ごとに整理するとよいでしょう。例えば、イギリスの場合でいうと、救貧法の時代から社会保険の登場、社会保険から社会保障への展開、そしてそれ以降というような分類です。このような分類の下で、貧困観がどのように変遷してきたか、また社会保険と公的扶助がどのように統合されてきたかを切り口としてまとめてみてください。日本の場合は、第二次世界大戦以前と以降の分類になるかと思います。

特にまとめづらいのではないかとと思われるのは、社会保険と公的扶助の統合の切り口かもしれませんが、この点に関しては、両者が統合するときに「結びつけるもの（接着剤）」が存在したか否か（統合なのか、寄せ集めなのか）などを意識しながら考察することが肝要です。

3単位め
解説

この課題に関しては、第8章を参照して作成してください。

第8章においては社会保障の各制度、例えば年金・医療・雇用・労災・介護保険や生活保護、児童手当（社会手当）のみならず土台として経済開発や社会開発、生活環境政策をふくめて記述されています。受講生の皆さんは、これらのなかから興味のある分野を選び、自分なりに現状と問題点、課題をまとめてみてください。

その際、上述しましたように社会保障制度は、頻繁に改正（修正）されますので、絶えず新しい資料で補足することが肝要です。

なお、非常に幅広い分野からレポート課題のために各自が選択することになりますが、受講生の皆さんは選択した分野だけを学ぶだけではなく、それ以外の分野も十分に学習、理解することが重要なことはいうまでもありません。念のために。

4単位め
解説

この課題に関しては、テキストの全体を参照して作成してください。

これまでの学習の成果をまとめて、自分なりの社会保障のあるべき姿をまとめてみてください。わが国は、少子高齢化、財政問題、ボーダレス社会などさまざまな要因の生活環境が変化してきています。生活環境の変化によって、社会保障は構造的に転換されなければなりません、変えてはならないものもあるかもしれません。

自分なりのあるべき社会保障像を述べるときに、このような「変えるものと変えないもの」を意識して整理してみるのもよいでしょう。

参考図書

＜社会福祉士等の国家資格を目指す人のために＞

- 1) 福祉士養成講座編集委員会編『新版第4版 社会福祉士養成講座5 社会保障論』中央法規出版、2006年
- 2) 「新版・社会福祉学習双書」編集委員会編『社会保障論』全社協、2005年

＜最新情報を知りたい人のために＞

- 3) 厚生統計協会編『保険と年金の動向（2005年版）』厚生統計協会、2005年
- 4) 『社会保険のてびき』社会保険研究所、最新版

＜概論的に教科書を補足したい人のために＞

- 5) 一圓光彌『社会保障論』誠信書房、1997年

※いずれの図書も、ほんの一例でしかありません。さまざまな図書を図書館や本屋さんで探してみてもおもしろいと思います。

平成18年度スクーリング開催予定

8月3日（木）～5日（土）【仙台（配信予定 東京・盛岡・札幌・釧路）】

秋以降

【横浜】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（7月ごろ仙台ほか）

※オンデマンド型授業実施予定あり

公的扶助論

科目コード●050108

担当教員●阿部 裕二

2 単位

R or SR

3 年以上

社会福祉

必修

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

わが国は、「豊かな社会」といわれています。では、「貧困」は解消されたのでしょうか。確かに各種の社会保障制度が整備・充実されたことによって、公的扶助（生活保護）の受給者は、敗戦直後から比較すると格段に減少してきました。しかし、近年は景気の低迷、雇用環境の悪化などを背景にして、国民生活の不安は深化し、格差も拡大しています。その結果、生活保護の受給者も増加傾向をみせています。その意味では、「貧困」問題は国民生活の身近なところにあるといえるでしょう。このような現状を考えると、国民生活のセーフティ・ネットとして位置づけられている公的扶助は、依然として私たちの生活において重要な役割を果たしていると思います。

そこで本科目においては、このような問題意識のもと、国民生活を保障する最終的な救済手段である公的扶助（生活保護）に関して、現代社会の貧困の様相と生活保護の考え方、制度の内容、実質的な実施機関となる福祉事務所の現状と課題などを学んでいただきたいと思います。

教科書

小林迪夫編著『公的扶助論（社会福祉選書6）＜第3版＞』建帛社、2005年（＜第2版＞でも可）

レポート課題

1 単位め

貧困概念の拡大を踏まえつつ、現代社会における公的扶助（生活保護）の役割について述べなさい。

2 単位め

生活保護の仕組みや相談援助活動を理解したうえで、生活保護が抱えている諸問題について述べなさい。

アドバイス

公的扶助論の学習内容（テキストの内容）は、現代社会と公的扶助、生活保護の仕組

み、生活保護の動向、公的扶助と相談援助活動、そして低所得者対策の概要と非常に幅広い内容となっています。しかし、公的扶助論においては、単に公的扶助（生活保護）の仕組み（内容）を理解するだけでなく、このようなシステムが現代の社会においてなぜ必要なのか、どのように機能しているのか、そこでの問題は何かについても学ぶことになります。特に社会福祉士等の国家資格を目指している受講生の皆さんは、レポート課題だけに取り組むのではなく、テキストの内容のすべてを理解することに努めてください。

その際に、もちろんテキストを中心として学ぶことになりますが、後述する他の参考文献で補足しながら学習することが肝要です。また、公的扶助（生活保護）の動向（現状）に関しては、テキストに示されている数字が古くなりつつあります（特に〈第2版〉を使用した場合）。したがって、これも後述する新しい資料で補足することが望まれます。

なお、皆さんはすでに理解されているとは思いますが、以下の点に注意してレポートを作成してください。

- (1) 書物の中の文章をそのまま「丸写し」することは厳禁です。評価対象外となりますので注意してください。できるだけ自分の言葉に置き換えて述べてください。
- (2) テキスト中に「……すべきである」という価値観があったとすれば、必ずしも受講生はそのことに関して賛成する必要はありません。テキストに書かれていることは、皆さんが考えるための材料と思ってください。自分なりの公的扶助観を醸成していただければそれで結構です。とはいえ、単なる根拠のない感想文となってはいけません。テキスト中の内容を踏まえながら、自分の考えを述べることが肝要です。

1単位め 解説

この課題に関しては、テキストの1章と2章の4を参照してください。

貧困問題は、大げさに言えば人類の歴史とともに存続していて、その意味では非常に古い問題であるといえます。貧困の捉え方や表出の仕方は時代によって異なっているはずです。このような貧困（概念・基準）が、どのように変遷してきたか、そして、今日の社会ではどのように貧困が考えられているのかについて、まず考察してください。その上で、今日的な貧困問題への対策としてとられている公的扶助（生活保護）が、いかなる役割を担っているのかを考えてみてください。もちろん公的扶助の概念を踏まえながら。

2単位め 解説

この課題に関しては、テキストの2章と4章を参照してください。

ここでは、まず生活保護の仕組みと相談援助活動の内容を理解することが肝要です。テキストでは生活保護の仕組みを、① 目的・原理・原則、② 生活保護の種類・内容・方法、③ 保護施設の概要と種類、④ 保護基準の概要、⑤ 運営実施体制、⑥ 医療扶助の運営実施体制、⑦ 介護扶助の運営実施、⑧ 生活保護費用の支弁および負

担、⑨ 被保護者の権利および義務に分類して考察しています。また相談援助活動に関しては、現業活動や処遇方針を中心として記述されています。これらは非常に多くの内容を含んでいますが、受講生の皆さんはそれらを理解できるように頑張って取り組んでください。

とはいえ、これらをすべて網羅して、諸問題をレポート上にまとめることは字数の制限もあり不可能であると思われます。したがって、これらの項目からいくつか関心のある部分を選び、そこでの諸問題をテキストはもちろんのこと、さまざまな参考文献・資料等を活用して論述してみてください。

参考図書

＜社会福祉士などの国家資格を目指している人のために＞

- 1) 福祉士養成講座編集委員会編『新版 社会福祉士養成講座 6 公的扶助論（第4版）』中央法規出版、2006年
- 2) 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂第3版 公的扶助論』へるす出版、2004年
- 3) 各出版社から出版されている『福祉小六法』（最新版のもの）

＜生活保護の実施要領や通知通達の内容を知りたい人のために＞

- 4) 全国社会福祉協議会編『生活保護手帳』全国社会福祉協議会、（できれば最新版が望ましいのですが、最新版は毎年8月頃に発行されているようです）

＜最新の統計を知りたい人のために＞

- 5) 厚生統計協会編『国民の福祉の動向（2005年版）』厚生統計協会、2005年

＜現代社会の貧困様相や生活保護行政の問題点を知りたい人のために＞

- 6) 杉村・河合・中川・湯浅編著『現代の貧困と公的扶助行政』ミネルヴァ書房、1997年

※いずれの図書も、ほんの一例でしかありません。さまざまな図書を図書館や本屋さんで探してみてもおもしろいと思います。

平成18年度スクーリング開講予定

8月1日（火）・2日（水）【仙台（配信予定 東京・盛岡・札幌・釧路）】

秋以降

【札幌】

※スクーリングを受講する場合は、いずれかを受講すればよい。

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（5月仙台ほか）

社会福祉法制

社会福祉法制

050111

科目コード ● 050111

担当教員 ● 志田 民吉

4 単位 | R or SR | 3 年以上

社会福祉
選択

社会教育
選択 B

福祉心理
選択 B

科目の内容

社会福祉法および社会福祉主要法律（児童、老人、障害者関連福祉法）についての理解を目指します。一年間でこれらの諸法律のひとつひとつの理解を深めることは容易なことではありません。児童福祉法や老人福祉法、身体障害者福祉法等に定める福祉サービスの供受給制度に共通する事項をまとめて規定する社会福祉法の理解を中心に、各種の福祉サービス法に定められているサービスの内容について理解をする手順で学んでいただければよいと思います。

教科書（「精神保健福祉論Ⅲ」と共通）

志田民吉編著『社会福祉サービスと法』建帛社、2004 年

レポート課題

1 単位め	戦後（昭和 20 年 8 月 15 日以降）、平成 12 年 6 月に改正施行された社会福祉法に至るわが国の社会福祉関連法制度の主要な流れについてまとめなさい。
2 単位め	社会福祉法の規定する苦情解決制度についてまとめなさい。
3 単位め	「特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準」とは何かについてまとめなさい。
4 単位め	児童虐待の課題について、児童福祉法および関連法律をまとめなさい。

アドバイス

1 単位め
解説

テキストの歴史の部分および資料編を精読してまとめてみましょう。

2単位め
解説

テキストの社会福祉法の解説の部分を精読してまとめてみましょう。特に苦情解決制度が福祉サービスの受給においてどのような役割を果たしているのか、あるいはどのような役割を果たすことを期待されているのかを考えながらまとめられるとよいと思います。

3単位め
解説

テキストの老人福祉法の解説を精読し、老人福祉施設についてまとめながら、法令集（社会福祉六法：福祉小六法＝中央法規やミネルヴァ書房などから発行されています）に載っています上記「基準」の内容を読み比べてみれば、まとめることができると思います。

4単位め
解説

テキストで児童福祉法および児童虐待防止法についての解説や法律についてまとめてみるとよいでしょう。新聞などでは児童虐待問題について特集や虐待事実の報道がされていますので、それらの記事等を引用しながら、児童虐待防止についての制度上の問題点などにも触れていただければよいと思います。

参考図書

- 1) 志田民吉編著『法学〔第2版〕』建帛社、2005年
- 2) 志田民吉共編著『社会福祉士のための基礎知識（I II III）』中央法規出版、2003年
- 3) 志田民吉共著『里親制度の国際比較研究』ミネルヴァ書房、2004年
- 4) 社会福祉六法（名称はいくつかあります）（中央法規出版、ミネルヴァ書房などから発行されています。平成18年度版を用意してください）

以上の他は、テキストに引用している文献を参照してください。

平成18年度スクーリング開講予定

平成18年度スクーリング開講予定なし

社会保険論

社会保険論

050112

科目コード ● 050112

担当教員 ● 阿部 裕二

2 単位

R

3 年以上

社会福祉
選択

社会教育
選択 B

福祉心理
選択 B

科目の内容

近年、例えば国民年金の空洞化に代表されるように、「社会保険」に対する信頼が揺らいでいます。しかし、私たちの生活上避けて通ることのできない老齢や疾病、障害、死亡などの危険に対応するために、社会保険の果たすべき役割は大きいといわざるをえません。特に、国民皆保険・皆年金といわれるように、すでに社会保険は生活の一部として機能しており、20 歳以上であれば学生であっても国民年金に強制加入させられますし、医療保険に関しても働いている本人のみならず家族も被保険者として加入することになっています。このように誰にとっても社会保険は身近な制度であることを認識する必要があります。

さらに、社会保障の基本的制度として、今後も社会保険方式を堅持していくことが各種審議会でも承認されています。したがって、私たちは今まで以上に社会保険に関して興味を持って学ぶ必要があると思います。

そこで、本科目においては、保険の仕組みを理解したうえで、社会保険の理論的な考察や具体的な制度の仕組みと現状、そしてそれらが抱えている諸問題について学びます。

教科書

鈴木辰紀編著『新保険論 ― 暮らしと保険』成文堂、2003 年

レポート課題

1 単位め

まず、危険への対処方法としての保険の位置づけを述べなさい。そして、私保険と社会保険の特質を比較したうえで、現代社会における社会保険の役割について述べなさい。

2 単位め

わが国の社会保険制度の体系を述べるとともに、それぞれが抱える課題について端的に述べなさい。

アドバイス

社会保険論においては、指定したテキストの一部分を使用します。具体（直接）的には、第Ⅰ部総論の第Ⅰ章から第Ⅳ章までと、第Ⅱ部各論の第Ⅵ章の部分です。

ところで、私たちの生活はさまざまな危険に取り囲まれています。その危険への対処方法は、人類の歴史とともに開発、発達してきました。そこで、危険とは何か、危険への対処方法として保険はどのような方法であるのか、などをまず理解してください。社会保険といえども、かなり変質はしていますが保険の一つに位置づけられています。したがって、最初に保険全体の理解が重要と考えています。それらを踏まえて、社会保険の特徴や仕組みという個別的事項を理解するという作業に移行します。

なお、今回はテキストの一部を使用しますが、指定された部分の理解だけでよいのかというそうではありません。今までもそうかもしれませんが、これからはより一層社会保険だけで安心した生活は不可能な時代に突入してきますし、いうまでもなく、私たちの生活を取り囲む危険のすべてに社会保険が対応することも無理です。それゆえ、社会保険と私（民間）保険あるいはその他の対応策の学びが必要となるのです。その意味でも、ぜひテキストの他の章の部分も読まれることをお勧めします。これからの生活設計を構築する際の参考になるかもしれません。

なお、「社会保障論」の解説でも述べていますが、社会保険制度は頻繁に改正されており、各制度の内容などはその時点での一番新しい資料（文献）にあたる必要があることに注意してください。

1単位め 解説

この課題に関しては、テキスト第Ⅰ部総論の第Ⅰ章、第Ⅱ章、第Ⅲ章、第Ⅳ章、そして第Ⅱ部各論の第Ⅵ章のⅠまでを参照してください。

上述したように、さまざまな危険が私たちの生活を取り囲んでいます。しかし保険が対応する危険（部分）にも限界があり、すべての危険に対応することは不可能です。そこで、まず危険にいかに対応するのか、その中で保険という対処方法はどのような位置づけにあるのかについてまとめることが必要です。

次に、社会保険の仕組みは私（民間）保険のそれとどのように違うのか、その比較を通して社会保険の特徴を把握しながら、社会保険が私たちの生活の中でどのような役割を果たしているのかについて考察してください。

2単位め 解説

この課題に関しては、テキスト第Ⅱ部各論第Ⅵ章を参照してください。テキストには社会保険の各制度の大きな枠組みと課題がそれぞれ述べられています。が、これらを単にまとめればそれでよいわけではありません。今まで学んでき

た事柄を踏まえて、さらに他の参考図書にも目を通して、自分自身の言葉で社会保険の各制度の諸問題・課題をまとめてください。単なる「丸写し」は禁物です。

社会保険は、私たちの生活にはなくてはならないシステムに発展してきたと言いましたが、他方で、社会保険への風当たりも日増しに強くなってきています。一部では、社会保険（あるいは社会保障）の発展は、経済成長にとってマイナスであるという意見まで散見できます。経済成長と社会保険の発展は両立しないのでしょうか。皆さんは、このような意見をどのように思いますか。

また、人口構成の変化（少子・高齢化の進展）は、社会保険制度に大きな影響を与えるとも言われています。もしレポートのなかで、字数に余裕があればこれらの問題にも触れていただければと思います（この点に関しては強制ではありません）。

なお、上述したように社会保険制度の内容を理解する際には、新しい資料で補足しながら学習することが望まれます。

参考図書

<社会保険の詳しい内容や最新情報を知りたい人のために>

- 1) 厚生統計協会編『保険と年金の動向（2005年版）』厚生統計協会、2005年
- 2) 『社会保険のてびき』社会保険研究所、2006年（毎年4月頃に新版が刊行されます）

<保険全般をもっと簡単に学びたい人のために>

- 3) 森宮 康『保険の基本（日経文庫）』日本経済新聞社、2003年

<公費負担方式と社会保険方式の相違を知りたい人のために>

- 4) 大野吉輝『社会サービスの経済学』勁草書房、1991年

※いずれの図書も、ほんの一例でしかありません。さまざまな図書を図書館や本屋さんで探してみてもおもしろいと思います。

社会病理学

科目コード ● 050114

担当教員 ● 武永 親雄

4 単位

R

3 年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

病理学というと、私たちの体内にできたガンを医学の病理学者が研究し体内のガンを殺すことに専念しているようなイメージをもつ方が多いと思う。しかし、社会病理学のもつめめることは、いかにして、この社会の中で病理の人も一緒に生活できるかを考えることと言えそうである。

私は、19 世紀の後半に社会病理が生まれそして 20 世紀の後半に社会病理が盛んに叫ばれていたことを耳にしている。20 世紀は産業構造の目覚ましい発展を遂げ生産制の社会から消費制の社会へとめざましい進歩を遂げた。しかし、私たち人間は、たくさんものを見捨てて来ているのかもしれない。家族や近隣集団の豊かな人間関係を見失い、家族員の信頼関係よりも金儲け主義に走りすぎてしまった。大人のこのような言動は、子どもたちの幼い心をいかに傷つけているのか想像するとき心配が増幅される。このように社会の人間関係のなかにひそむ社会の変化と人間の社会意識のずれが大きくなれば大きくなるほど、社会のガンは大きくなるのかもしれない。何故ならば、人間の社会意識は社会の変化についていけないからである。20 世紀の後半から序曲が、始まっている。

教科書

宝月 誠『逸脱とコントロールの社会学』有斐閣、2004 年

(平成 17 年度以前履修登録者) 2006 年 4 月より、上記教科書・レポート課題に変更になります。これまでの教科書(徳岡秀雄著『社会病理を考える』世界思想社、1997 年)にもとづいて、『レポート課題集 2005』の課題を提出することも 2007 年 9 月末まで可能です。

レポート課題

1 単位め

社会病理の対象を分析しなさい。

2 単位め

社会病理の方法論を分析しなさい。

3 単位め

逸脱行為の生成について説明しなさい。

4 単位め

コントロールの研究法について説明しなさい。

アドバイス

この書物は、社会病理現象を社会学の視点から問うたものである。宝月誠氏は、京都大学で社会学史・逸脱の研究を検討するなかから本書を執筆した。この逸脱研究は、逸脱の理論的理解とコントロールの理解が含まれる。社会病理学は、科学的に分析するだけでなく現実の社会的対応をどのようにとらえたらよいかを問うものである。このコントロールの把握のなかに専門職としてのソーシャルワーカーの存在も確認できるのである。

逸脱について社会学のみが研究しているわけではない。犯罪学や心理学、経済学、精神分析学さらには生態学からのアプローチもある。私たちは、社会問題と社会病理との関係を問うことにより社会病理を限定付けようとする。そして、私たちは、社会学と社会福祉との違いを確認するように社会学と社会病理学を確認することになる。逸脱の研究として逸脱とコントロールをとらえ、前半では逸脱論の生成について展開し、後半ではコントロールの研究法について言及している。

1 単位め
解説

社会の病理について農奴制から資本主義社会に移行する時代には犯罪（非行）や自殺が増加した。犯罪や自殺がどうして生まれてくるかがわからなかったのかもしれない。デュルケムは、一人の自殺者の原因は、わからない場合が多いとし、自殺の原因を社会的事実の中に求めた。この社会的事実とは、その社会の自殺の数を統計的に明らかにすることであった。自殺の統計的事実を表してみるとその自殺の数がその社会の姿を現わしているとしたのである。デュルケムは、フランスの自殺の数を調べ自殺の社会的傾向を示し、その傾向が、産業社会の変化と社会意識との関係のあらわれとしてとらえた。そして、利己的自殺、アノミー自殺、愛他的自殺、宿命的自殺をとらえたのであった。

社会病理の対象として社会異常、社会的逸脱、さらには生活障害としてのとらえ方があ
るようである。この歴史的背景をとらえてみてはどうだろうか。

2 単位め
解説

著者は、アメリカのマーティンの方法論に言及している。マーティンは、デュルケムのアノミー理論を体系化し発展させた。文化的に制度化された目標と、その達成手段との関係が破綻した状況をアノミー状況とした。現代社会では、富の獲得・成功が強調されるが、その目標を達成するために法規範を無視してでも経済的豊かさを追い求めているのである。マーティンは、4つの逸脱行為を示した。それは、改変、

儀礼主義、逃避主義、反抗であった。儀礼主義の代表として公務員がよく言われるが、安全な制度的手段をとるが、目標を断念した存在と位置づけられているのである。マートンは、公務員を逸脱者にとらえている。

3単位め
解説

人はどのように逸脱するのであろうか。理論的視点として構造論、相互作用論、行為者論がある。そして、逸脱者の社会的世界の構成過程を紹介している。すなわち、逸脱は、各自が位置する社会生活の中から生み出され、逸脱を伴う独自の社会的世界へと成長していく。そして、逸脱が生まれるのは、相互作用を通じて逸脱を肯定する状況の定義が構成され、社会的コントロールが弱い場合であるともとらえている。このような事例を3章から拾い検討してみよう。

4単位め
解説

社会的コントロールの経験的内容は、自己規制の内容と基準を社会学者がどこまで明確に特定できるかである。いずれの社会においても逸脱行為や逸脱者は存在する。このようにとらえると社会生活には何らかのコントロールが必要になる。社会生活におけるコントロールの存在する意義はどのようにとらえればよいのであろうか。社会的逸脱のコントロールについて実践的研究として、計量的方法と質的方法を説明している。社会福祉の専門家として考えるコントロールはどのようにとらえればよいのであろうか。

参考図書

- 1) 松下武志・米川茂信・宝月 誠編著『社会病理学の基礎理論』学文社、2004 年
- 2) 矢島正美ほか編著『成熟社会の病理学』学文社、1993 年
- 3) 大橋 薫ほか『社会病理学入門』有斐閣、1986 年

科目コード ● 050115

担当教員 ● 生田目学文

4 単位

R

3 年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

国際福祉は古くて新しい分野です。国際福祉の活動には長年の取り組みがあり、その起源は 19 世紀にさかのぼることができます。しかし、学問としての国際福祉研究はごく最近になって注目されるようになりました。

「国際福祉」という概念もいまだに確定した定義はなく、やや混乱が見られますが、見方をかえれば今後大きな発展の可能性を持つ分野であるということもできます。この点に留意しながら、レポートに取り組んでください。

教科書

- 1) 仲村優一ほか編著『グローバリゼーションと国際社会福祉』中央法規出版、2002 年
- 2) 生田目学文「『国際福祉』概念の考察」『東北福祉大学研究紀要』第 28 巻、2004 年

レポート課題

1 単位め	「国際福祉」とは何かについてまとめてください。
2 単位め	グローバリゼーションと国際福祉について論じてください。
3 単位め	アジアにおける国際福祉について考察してください。
4 単位め	国際福祉分野において日本が果たすべき役割についてまとめてください。

アドバイス

1 単位め
解説

テキスト「『国際福祉』概念の考察」および『グローバリゼーションと国際社会福祉』第 2 章を読み、「国際福祉」の概念がこれまでどのような意味で使われてきたのかを明らかにし、「国際福祉」三概念を整理してください。ここ

で認識論の議論に踏み込む必要はありません。

2単位め
解説

(1) テキスト『グローバリゼーションと国際社会福祉』第1章を読んでください。(2) 昨今のグローバリゼーション(グローバル化、地球規模化)について説明し、(3) そこに起きている具体的事例(例えば地域紛争や飢餓、国際経済協力など)をひとつ検証しながら、(4) 国際福祉と国家福祉との関連について論じてください。

3単位め
解説

テキスト『グローバリゼーションと国際社会福祉』第3章および第4章を読み、アジアの発展途上国にある深刻な社会問題をひとつ題材として、その解決策について考察してください。

4単位め
解説

テキスト『グローバリゼーションと国際社会福祉』第5章および第6章を読み、国際福祉分野において日本が果たすべき役割についてまとめてください。

レポート評価基準

- (1) 設問に答えているか。(書いていくうちに話がそれないこと。)
- (2) 筋が通っているか。(一貫した論理・話の最初と最後が矛盾しないこと。)
- (3) 結論・主張がしっかりしているか。(自分の持っている考えを伝えること。)

レポートとは小論文です。字数制限もあることなので、書き始める前に以上の点を踏まえながらレポートの構成、アウトラインをまず作成し、たとえば序論・本論・結論という流れをまず作ることが必要です。『自立学習の手引き：読む・書く・問う』の特に64ページから103ページを再読されることを強くお勧めします。(ただし、そのすべてについて完璧にしようなどとは思わないでください。あくまで参考です。)

参考図書

- 1) ジェームズ・ミッジリィ『国際社会福祉論』中央法規出版、1999年
- 2) そのほか、テキスト『グローバリゼーションと国際社会福祉』各章にある参考文献を参照。

ケアマネジメント論

ケアマネジメント論

050124

科目コード ● 050124

担当教員 ● 高橋 誠一

4 単位 | R or SR | 3 年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

ケアマネジメントは、1950 年代アメリカで生まれたと言われています。この時期、アメリカでは精神障害者が地域で暮らすようになってきましたが、適切な援助がないためにホームレスになるなど、必ずしも病院や施設より生活の質が向上したとは言えないことが明らかになってきました。その反省のもと、ケアや支援の継続性を確保するために、サービスを調整する役割が重要視されるようになりました。

60 年代に入って、要介護高齢者の在宅支援の仕組みとして、ケアマネジメントが応用されるようになりました。その後、イギリスや多くの国でケアマネジメントが検討され、イギリスでは、全国的にケアマネジメントが導入されることになりました。日本でも、2000 年から始まった介護保険の中でケアマネジメントが位置づけられました。また、障害の分野でもケアマネジメントは実質的に実施されています。さらに、児童虐待などの分野でも応用されています。このように、日本だけではなく世界的にさまざまな分野でケアマネジメントは注目されてきました。

ケアマネジメントは、歴史上アメリカから始まりました。しかし、ケアマネジメントという言葉は使われていませんが、日本の中では、60 年代から保健・医療・福祉の連携の問題として、独自に発展してきました。また日本では、介護保険の中にケアマネジメントが位置づけられましたが、イギリスには介護保険はありません。このように、ケアマネジメントはさまざまな制度の違いにもかかわらず、いろいろな国で受け入れられてきました。

この科目では、ケアマネジメントのこのような広がりをふまえて、ケアマネジメントとはなにか、なぜ必要とされているのか、どのように形作られ、運営されているのかを検討したいと思います。必ずしも、介護保険のケアマネジメントを解説することを目的とはしていませんが、講義の内容は高齢者のケアマネジメントが中心となります。しかし、障害の分野などのケアマネジメントと理論的には共通ですので、それらを理解するためにも役立ちます。

教科書

D.P. マクスリー著『ケースマネジメント入門』中央法規出版、1994 年

レポート課題

1 単位め	ケアマネジメントはなぜ必要なのでしょう。また、ケアマネジメントの目標と機能について論じてください。
2 単位め	ケアマネジメントにおけるアセスメントとケアプランについてそれぞれの意味、特徴、必要性、役割を説明してください。
3 単位め	ケアマネジメントにおける直接サービス機能と間接サービス機能についてそれぞれの意味、特徴、必要性、役割を説明してください。
4 単位め	ケアマネジメントにおけるモニタリング、評価についてそれぞれの意味、特徴、必要性、役割を説明してください。

アドバイス

ケアマネジメントは、対人（個別）援助技術として見ることができます。その視点からは、評価（アセスメント）と介護計画（ケアプラン）が中心的な役割を果たしますが、マネジメントとしてのプロセスを理解することが重要です。一方、システムとして、ケアマネジメントを理解することもできます。この視点からは、ケアマネジメントの制度設計が重要な問題となります。この2つの視点は、ケアマネジメントを理解する上でともに重要であり、個別支援かシステムかといった二者択一の問題ではありません。このことを念頭に置いて、ケアマネジメントを理解してください。

*テキストでは、「ケースマネジメント」となっていますが、「ケアマネジメント」と読み替えてください。

ケアマネジメントがなぜ必要になるのかを考えるには、ケアマネジメントが歴史上在宅支援の必要性から生まれたことを理解する必要があります。施設介護と在宅介護の違いは何でしょうか。いろいろな側面から検討できますが、ケアマネジメントの視点から見てみるのが重要です。ケアマネジメントは、それ自身が目的であるというよりは、手段にすぎません。それはマネジメントという言葉が示しているように、何かを達成するための仕組みと考えることができます。それでは、どのような目的、あるいは目標が考えられるのでしょうか。ケアマネジメントは2つの視点から見ることを理解していただきたいと書きましたが、実は、それぞれに応じて、利用者指向目標、システム指向目標の

2つに大きく分けることができます。これらの目標はときとして競合する場合があります。ケアマネジメントは、実践の中から生まれてきたので、現実要求されるさまざまな目標をバランスさせる宿命を持っていると言えます。特に、(社会)資源の効果的な使用の面から、ケアマネジメントは注目されてきた経緯があります。これらのことを念頭に置いて、課題を考えてください。

1単位め
解説

テキスト『ケースマネジメント入門』の第1章を参考にしてください。ここでは、特に、ケアマネジメントの機能について詳述していますので、ケアマネジメントの目標だけでなく、ケアマネジメントの機能も論じてください。最後の章ですが、第8章も参考にしてください。

2単位め
解説

テキスト『ケースマネジメント入門』の第2章アセスメント、第3章ケアプラン評価の部分が対応します。それぞれがケアマネジメントの基本要素ですが、順番に、それぞれの意味と特徴、必要性、役割を説明してください。

3単位め
解説

テキスト『ケースマネジメント入門』の第4章直接サービス機能、第5章間接サービス機能の部分が対応します。順番に、それぞれの意味と特徴、必要性、役割を説明してください。

4単位め
解説

テキスト『ケースマネジメント入門』の第6章モニタリング、第7章評価の部分が対応します。順番に、それぞれの意味と特徴、必要性、役割を説明してください。

参考図書

- 1) D. チャリス、B. デイビス 著『地域ケアにおけるケースマネジメント』光生館、1991 年
- 2) S.M. ローズ 編『ケースマネジメントと社会福祉』ミネルヴァ書房、1997 年
- 3) 白澤政和他監修『ケアマネジメント概論』中央法規出版、2000 年
- 4) 白澤政和他監修『ケアマネジメントの実践と展開』中央法規出版、2000 年

平成 18 年度スクーリング開講予定

9 月 22 日 (金)～24 日 (日) 【仙台】

福祉施設管理論

科目コード ● 050125

担当教員 ● 高橋 誠一

4 単位

R

3 年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

福祉施設には、さまざまな形態があります。時代の要請に対応して、障害者、高齢者、児童など対象者の種別毎に、さまざまな施設の形態が生まれてきました。また大きくは入居型の施設と通所型の在宅支援施設の2種類に分けることができますが、運営から見たときには、これらのサービスを複合的に持っている施設、あるいは法人もたくさんあります。

歴史的に見ると、最初は地域で暮らしていた障害者や高齢者は家族や地域から世話を受けることが一般的でしたが、収容型の施設が生まれ、福祉の専門化が進められてきました。一方で、在宅を支援する施設も生まれ、地域で継続して住み続ける福祉のあり方も模索されてきました。また、戦後社会福祉法人を中心に整備されてきた日本の福祉も、最近では、高齢者の在宅介護を中心に株式会社、NPO 法人などの民間組織が運営する場合も増えてきました。さらに、収入面でも、措置費から介護保険、支援費など新しい財源方法が生まれ、それと同時に、提供者中心のサービス提供方法が見直され、利用者を中心としたサービス提供方法に制度も変わりつつあります。

このように福祉施設を取り巻く環境も、多様であり、その時代で変わってきていることがわかんと思います。最近では、「施設解体」ということともいわれるようになりました。このような状況の中で、施設のあり方を運営の面から見てみるのがこの科目です。

この科目では、運営のノウハウよりも、高齢者の福祉を中心に、施設のあり方を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。どのようなことが施設に要請されているのか、それにどのように対応することができるのか、例えば、高齢者福祉における最近の動向、小規模な個別ケアを特徴とするユニットケア、個室化の動き、地域や在宅福祉を中心とした動きなどをふまえて考えていきたいと思います。

教科書

高橋誠一ほか編『個室・ユニットケアで介護が変わる』中央法規出版、2003 年

レポート課題

1 単位め	あなたの両親、あるいはあなた自身が自宅に住み続けることができるためには、どのような支援が必要でしょうか。
2 単位め	あなたの両親、あるいはあなた自身が将来高齢者施設に入居することを選択したとします。それは前向きな選択でしょうか、それとも、やむを得ざる選択でしょうか。どんな理由が考えられるでしょうか。あなたはどのような施設を探すでしょうか。その理由は何ですか。
3 単位め	あなたが施設長になったとしたら、どのような施設運営をしますか。まず、施設の理念を考えてください。その実現のためにどのようなことをしますか。
4 単位め	利用者本位の施設運営について論じなさい。

アドバイス

レポート課題はおもに、あなた自身や家族の立場から考えていただくような問い方になっています。しかし、これはあくまでも考えるときの出発点であり、現実には、さまざまなニーズや考えを持った人びとがいますので、そのことも併せて検討してください。すなわち、あなた自身の特殊事情を聞いているというより、自分のこととして考えていただくための便法であると考えてください。ですから、起こりうる、あるいは想定しうるさまざまな状況を考えてください。

1 単位め 解説

施設はときどき入居サービスの代名詞のように使われますが、実際には、在宅支援サービスも提供しています。特に、介護保険になってからは、特別養護老人ホームを運営している施設では、一緒に運営しているデイサービス、ショートステイ、ホームヘルプなどの在宅支援サービスの収入が入居サービスの収入を上回ることも出てきました。このような状況を考えると、施設としてどのようなサービスを提供することが必要とされているのかが重要な課題になります。このレポートでは、利用者の立場から、どんなサービスが必要とされているのかを考えていただきたいと思います。最初に、入居サービスを前提としないことが課題の前提条件です。具体的にどのようなニーズが起こりうるかも考えながら、支援のあり方も考えてください。

なお、別紙で配布する《連載「岩見太市の福祉の人生考」朝日新聞北海道版》を参考にしてください。介護だけに着目するだけでなく、老後の暮らし方、生き方という視点から考えてください。また、介護体験談なども参考にしてください。多くの書籍が出ていま

す。例えば、下記のような本があります。

小菅とも子（著）『忘れても、しあわせ』日本評論社、1998 年

太田差恵子（著）『遠距離介護』岩波ブックレット（No. 610）岩波書店、2003 年

その他、新聞の投稿欄に投稿されることもありますので、関心を持って探してみてください。

2単位め
解説

ここでは、利用者が福祉施設に対してどのような考えを持っているのかを考えてください。福祉施設だから社会の役に立っているという前提はありません。本当に、利用者（潜在的利用者も含めて）は、施設を望んでいるのでしょうか。また、抽象的な施設概念を考えることはできますが、現実には、さまざまな施設があります。どのような施設が望まれるのか、利用者としてあなたが施設を選択する状況で考えてみてください。そもそも、あなたは施設に関する情報をどのように手に入れることができるでしょうか。実際に、調べてみてください。最近では、インターネットが役に立つかもしれません。あなたには直接関係ないかもしれませんが、アメリカの老人ホーム、障害者施設なども、インターネットで調べることもできます。しかし、そのような情報だけで選択するのに十分でしょうか。本当に信用できる情報でしょうか。どのようにしたら、より信頼できる情報を手に入れることができるでしょうか。最近では、利用者団体が施設の評価を始めています。利用する立場から、施設を訪問してみることも役に立つかもしれません。施設の対応はどうでしょうか。このように考えると、さまざまなアプローチからこの課題に取り組むことができます。

2 単位めについては、特に、テキスト『個室・ユニットケアで介護が変わる』の 6 章総括を参考にしてください。同じ著者の

外山 義『自宅でない在宅 — 高齢者の生活空間論』医学書院、2003 年

外山 義『クリッパンの老人たち — スウェーデンの高齢者ケア』ドメス出版、1990 年

外山 義『グループホーム読本 — 痴呆性高齢者ケアの切り札』ミネルヴァ書房、2000 年も参考になるでしょう。

3単位め
解説

この課題では、直接利用者の立場から考えるのではなく、あなたは施設のトップとして利用者のこのことを考えてください。一方で、あなたは施設の運営に責任があります。組織で仕事をするためには、みんなが理念を共有しており、それに基づき、その実現のためにそれぞれの仕事を行っていく必要があります。また、その理念は、ここの職員が納得できるものでなければなりません。皆さんはトップとして、どのように職員に働いてもらったらいいのでしょうか。どのように職員の意見を取り入れたらいいのでしょうか。

3 単位めについては、特にテキスト『個室・ユニットケアで介護が変わる』の2章個室ユニット化の導入にあたりを参考にしてください。本書は、個室・ユニットケアがテーマですが、現在新設される特別養護老人ホームのほとんどは、個室・ユニットケアを前提としていますので、普遍性のある内容になっています。

4単位め
解説

最後の課題は、総括的な課題です。皆さんがこれまで考えてきた施設の運営を振り返り、今後どのような施設が望まれ必要とされるのか考えてください。

4 単位めについては、テキスト『個室・ユニットケアで介護が変わる』全体にわたって議論されています。特に、実践事例の中から、どのように利用本位を実現しようとしているかを読みとってください。また、『2015 年の高齢者介護』（高齢者介護研究会）も尊厳をキーワードに利用者本位について書いています。厚生労働省のホームページで見ることができますので、関心のある方は参考にしてください。

参考図書

- 1) 小規模多機能ホーム研究会編『小規模多機能ホームとは何か』筒井書房、2003 年
- 2) P. ミルグロム、J. ロバーツ『組織の経済学』NTT 出版、1997 年
- 3) 矢部久美子『ケアを監視する』筒井書房、2000 年

社会福祉援助技術論Ⅲ (グループワーク)

科目コード ● 050128

担当教員 ● 松田昭裕ほか

2単位 | R or SR | 3年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

私たちは過去にどんなグループに所属し生活してきたのだろうか。そして今はどうだろうか。少し考えてみると、それは家族に始まり、クラブ活動や地域や職場にまで及んでいることがわかる。そこには出会いと別れ、喜び、悲しみがあり、その感情はグループの人々との交流や人間関係の中で生じたものであることは、身近な体験から理解できるのではないだろうか。同様に、これらのグループを通して発生する問題への対応や個人の成長や発達、私たちが日常生活の中で日々体験していることである。つまり、グループワーク（集団援助技術）は身近な生活体験の中にある、個人と集団を焦点とする、社会福祉援助技術（ソーシャルワーク）の一つであるといえよう。その意味からも、同じ直接援助技術として分類されるケースワーク（個別援助技術）と表裏一体のものであり、その特徴は「対象となる、人々の課題解決を利用者と支援者とが参加し協働する小グループ活動場面の構成と過程の展開を通じて支援する」ところにある（教科書『社会福祉援助技術論Ⅰ』p. 140）。具体的にはクライアントがグループのプログラムに参加することで、メンバー間の相互作用の影響を受け、成長、発達していく過程と考えられる。現在、その技術は、社会福祉、教育、医療などの分野にまたがり、盛んに活用されるようになっている。

本科目では、グループワーク発展の歴史や定義の変遷、その意義を学びます（『社会福祉援助技術論Ⅰ』p. 158）。また、援助の具体的な展開過程（『社会福祉援助技術論Ⅰ』p. 49）やグループワークの基本原則や価値、自覚しなければならない基本的態度（『社会福祉援助技術論Ⅰ』p. 182）など方法と技術について学びます。

本科目では、類似の直接援助技術の体系として個別援助技術との関連性を通し、各種社会資源、関連機関との連携の実際を考察しながら「集団援助技術」の持つ特性と意義について理解を深めていってください。

履修登録条件

「社会福祉援助技術論Ⅰ」をすでに履修登録した方、または同時に履修登録した方のみがこの科目の履修登録もできます。

教科書（社会福祉援助技術論 I～IV 共通）

福祉士養成講座編集委員会編集『新版 社会福祉士養成講座 8 社会福祉援助技術論 I（第 3 版）』・『新版 社会福祉士養成講座 9 社会福祉援助技術論 II（第 3 版）』中央法規出版、2006 年

レポート課題

1 単位め	集団援助技術の形成過程と発展に触れながら、その意義と定義についてまとめなさい。
2 単位め	集団援助技術の展開過程について述べ、援助者の援助行動と役割についてまとめなさい。

アドバイス

1 単位め 解説

集団援助技術の形成過程（『社会福祉援助技術論 I』 p. 70～93）を参照しながら、グループワーク発展の時代的背景を学んでください。またその意義と定義について（『社会福祉援助技術論 I』 p. 158～168）を参照してまとめてください。また、グループワークの理論的モデルや関連する人名について学習しましょう。特に教科書に出てくる各ページ欄外の各種のキーワードは、心理学的な用語（例えばモラトリウム、ライフサイクル）を含めてその関連図書により勉強してください。同時に、ケースワーク援助技術との多くの共通点があることを学びましょう。

2 単位め 解説

テキスト（『社会福祉援助技術論 I』 p. 202～217、『II』 p. 68～95）を参照してグループワークの援助展開過程における各段階の特徴や援助者の役割と援助技術についてまとめてください。特に教科書の具体的事例を通した展開過程から、各援助段階における特徴を整理してみてください。また、ここでも各ページ欄外のキーワードについて、しっかり関連図書（下記の 2）、3）等を参考に学習してください。関連図書では不十分な場合はインターネットや図書館などを利用してください。

参考図書

- 1) 平岡 著ほか『対人援助 — ソーシャルワークの基礎と演習』ミネルヴァ書房、1999 年
- 2) 福祉士養成講座編集委員会 編集『新版 社会福祉士養成講座 II 社会学（第 2 版）』、2003 年

- 3) 福祉士養成講座編集委員会 編集『新版 社会福祉士養成講座 10 心理学 (第2版)』、2003 年

平成 18 年度スクーリング開講予定

7 月 7 日 (金)～9 日 (日) 【仙台】

11 月 3 日 (金)～5 日 (日) 【盛岡】

※スクーリングを受講する場合は、いずれかを受講すればよい。

社会福祉援助技術論Ⅳ

社会福祉援助技術論Ⅳ
(コミュニティワーク)

050129

科目コード●050129

担当教員●松田 昭裕

2単位 | R or SR | 3年以上

社会福祉
選択

社会教育
選択B

福祉心理
選択B

科目の内容

地域において住民が何らかの要因で困難や問題が起こったときに、さまざまな社会資源を組織化しかつ活用しながら問題解決に導いていくのが、地域援助技術（コミュニティワーク）です。近年、地域福祉の時代や在宅福祉の時代と言われるなか、地域で解決すべき課題が山積み、ますますコミュニティワークが果たす役割は大きくなっています。

地域援助技術は、地域社会の福祉ニーズや福祉問題、福祉運営の課題に対応して、直接援助技術が展開しやすいように環境を整える働きをする技術であるため、地域の歴史や特性、環境の違いを念頭に入れて展開されるものといえます。

この科目では、社会福祉援助技術を把握した上で、地域援助技術の対象・主体・組織・方法など体系と理論および技術を学びます。

教科書（社会福祉援助技術論Ⅰ～Ⅳ 共通）

福祉士養成講座編集委員会編集『新版 社会福祉士養成講座 8 社会福祉援助技術論Ⅰ（第3版）』・『新版 社会福祉士養成講座 9 社会福祉援助技術論Ⅱ（第3版）』中央法規出版、2006年

履修登録条件

この科目は、「社会福祉援助技術論Ⅰ」をすでに履修登録済みか、同時に履修登録をする方のみが履修登録できます。

レポート課題

1単位め

地域援助技術の歴史・意義・定義・構造・機能について概説してください。

2単位め

援助の原則と具体的展開について、あなたの住んでいる地域などの事例を織りまぜて概説してください。

アドバイス

地域援助技術は、自分の住んでいる地域のことを想定しながら読み進めていくと、より深く理解が進むと思います。

また実際に地域援助に携わっている方は、ご自身の仕事の内容と実際の業務とを比較しながら読み込んでいくと、理解の幅がぐっと広がっていくと思います。

自分自身の問題、つまり当事者意識でこの科目を学修されることをお勧めいたします。

1単位め 解説

課題の範囲は、テキスト『社会福祉援助技術論Ⅰ』第5章第3節です。社会福祉援助技術における地域援助技術の歴史や位置づけを理解した上で、体系を学びながら課題に取り組んでください。

2単位め 解説

課題の範囲は、テキスト『社会福祉援助技術論Ⅱ』第4章第1節～第3節です。とくに援助の原則をしっかりと把握した上で、具体的な方法を用いて展開される地域援助技術の流れを理解してください。アドバイスで述べたように、自分自身の地域を想像すると学修がはかどるでしょう。

参考図書

- 1) 杉本敏夫・斉藤千鶴編『改訂 コミュニティワーク入門』中央法規出版、2003年
- 2) 高森敬久 他著『地域福祉援助技術論』相川書房、2003年
- 3) M.E. リッチモンド著『ソーシャル・ケース・ワークとは何か』中央法規出版、1991年
- 4) 濱野一郎 他編『コミュニティワークの理論と実践を学ぶ』みらい、2004年
- 5) R. ハドレイ・M. クーパー・P. デール・G. スティシー共著『コミュニティ・ソーシャルワーク ―ハンドブック：地域福祉を進める技術』川島書店、1993年
- 6) Z.T. ブトゥリム著『ソーシャルワークとは何か その機能と本質』川島書店、1986年

平成18年度スクーリング開講予定

7月7日（金）～9日（日）【仙台】

11月3日（金）～5日（日）【盛岡】

※スクーリングを受講する場合いずれかを受講すればよい。

社会福祉援助技術演習Ⅱ

社会福祉援助技術演習Ⅱ 050131

科目コード ● 050131

担当教員 ● 高橋 誠一 千葉喜久也
阿部 哲也 渡辺 憲介
佐々木裕彦 小山 剛
須田 仁 高橋幸三郎 ほか

2 単位

SR

3 年以上

社会福祉
選 択

科目の内容

社会福祉援助技術演習Ⅰでは、基本的な援助技術を学びました。演習Ⅱでは、具体的な事例検討を通して、援助技術を自分のものにしていただくことがねらいです。ここで留意すべき点をいくつか見てみましょう。

第一に、援助の過程を理解することが必要です。近年注目されてきたケアマネジメントの特徴は、複雑なニーズに対応しつつ継続的な支援をするために、援助の過程を明らかにしたことでした。

第二に、スーパービジョンの技術が必要です。援助の過程から自動的に問題が解決されるわけではありません。困難な問題に直面したときに役立つのがスーパービジョンです。

第三に、社会資源を積極的に活用することが必要です。とくに、サポートネットワークづくりは在宅支援にとって重要な活動です。

第四に、自立支援になっているかどうかです。

その他の重要な論点を含めて、これらのことを具体的な事例を通して学び、クライアント本位の援助技術を身につけます。

教科書 (いずれも「社会福祉援助技術演習Ⅰ」と共通)

(教科書)

川田誉音ほか編『改訂 社会福祉援助技術演習』みらい

(必読文献)

社会福祉教育方法・教材開発研究会編『新 社会福祉援助技術演習』中央法規出版

履修登録条件

この科目は、「社会福祉援助技術演習Ⅰ」をすでに履修登録済みか、同時に履修登録をする方のみが履修登録できます。

レポート課題

1 単位め	(スクーリング事前課題＝スクーリング受講前のレポート提出期限までに送付) 教科書 204 ページの事例Ⅰ「介護者が非協力的な家庭への援助事例」をケアマネジメントの観点から検討してください。その上で、社会福祉援助技術として、ケアマネジメントがなぜ必要と考えられるのか論じてください。
2 単位め	(スクーリング事後課題＝スクーリング受講後提出期限までに送付) スクーリングの際に教員から指示される課題について論じなさい。

アドバイス

1 単位め 解説

教科書の第 11 章と第 12 章を読んで、ケアマネジメントについて理解してください。それから、教科書 204 ページの「事例Ⅰ 介護者が非協力的な家庭への援助事例」を読んでください（検討課題は読まなくてもかまいません）。

- (1) 170 から 171 ページを参考に、アセスメントをしてください。どんな情報が必要でしょうか。事例の文章から得られる情報、得られない情報を明らかにしてください。それらの情報は、次のケアプランを立てるときに、どれほど必要でしょうか。もし必要であれば、どのようにして、収集することができるでしょうか。あるいは、手に入れることは可能でしょうか。具体的に、書き出してください。
- (2) 186 ページを参考に、ケアプランを作成してください。ただし、「1. 生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」「援助目標（2. 長期目標）（3. 短期目標）」「援助内容（4. サービス種別）（5. 頻度）（6. 期間）」の項目だけで結構です。あなたが重要だと考える「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」を 3 つ挙げ、それぞれについて箇条書きで書いてください。表にする必要はありません。どのような課題を見つけることができたでしょうか。そのときに、あなたが行ったアセスメントは役に立ったでしょうか。もし十分なアセスメントが行われていないと思ったら、もう一度、アセスメントを見直してください。推測して考えなければならないところが多いと思います。どうしても情報が足りなければ、大胆にアセスメントの内容を推測してください。そして「もし〇〇のようなアセスメントであれば、***のようなプランになる」といった条件付きで結構ですから、ケアプランを作成してください。インフォーマルな資源は使われているのでしょうか。必要はないのでしょうか。介護保険について、あなたの知識は十分ですか。もし自信がなければ、介護保険のサービスについて調べてみてください。

- (3) あなたのケアプランは、実行可能でしょうか。実際に、必要なサービスは得られるでしょうか。あるいは、サービスやインフォーマルな資源を作っていく必要があるのでしょうか。家族や本人に受け入れてもらえる内容でしょうか。本当は、本人や家族と相談しながら作るべきだったのでしょうか。あなたのケアプラン通りにサービス事業者はサービスを提供してくれるのでしょうか。もしそうでなかったら、どうしたらいいのでしょうか。おそらく、いろいろな疑問が湧いてくると思います。
- (4) アセスメントがなくても、あなたはケアプランを作ることができたでしょうか。また、あなたのケアプランがニーズに合っているかどうかを確認する必要があるでしょうか。ケアプランの見直しは必要でしょうか。
- (5) あなたのマネジメントで問題は解決するでしょうか。そもそも問題の解決とは何を意味しているのでしょうか。ケアマネジメントは万能でしょうか。ケアマネジメントがうまく機能しないことがあるでしょうか。社会福祉援助技術はケアマネジメントだけで十分でしょうか。もしそうでないなら、どうしてでしょうか。もう一度、教科書の第4章と第11章と第12章を読み直してください。必読文献の第Ⅲ部も参考にしてください。

2単位め
解説

スクーリングは80分×7コマと限られた時間ではありますが、教員および受講生からさまざまなことを吸収し、スクーリング時に指示される課題に解答してください。

レポートの提出方法

この科目は、1単位につき1冊のレポート用紙を使用してください。1単位のレポートの字数は2,000字程度ですが、16ページめまで使用し最長4,000字程度まで記入していただいても結構です。

1単位めは、スクーリング受講前に下記の提出期限までに提出してください。なお、レポートはスクーリング受講クラスが決まってから提出してください。レポート用紙表紙の科目名記入欄の右側には、担当教員名を記入してください。

2単位めは、スクーリング受講後に提出してください。レポート用紙表紙の科目名の右側に担当教員名を、課題記入欄にはスクーリング時に指示される課題を記入してください。

レポート作成に当たっては、ご自身の経験だけでなく、教科書をよく読んだうえで取り組んでください。ただし、教科書の丸写しは避けてください。また、レポート作成後は、数回の確認の後、提出してください。

今年度履修登録はするが、スクーリングを受講できない方は、レポートの提出はご遠慮ください。

スクーリング受講上の注意

この科目はスクーリング受講が必ず必要です（下記の2日間連続のうちいずれか1回7コマ）。平成18年度は下記の日程で仙台・札幌・東京・新潟・盛岡で開講予定です。

	事前課題締切	事後課題締切*
5月27日（土）・28日（日） 盛岡・東京	5月13日（土）	1月17日（水）
6月3日（土）・4日（日） 仙台・札幌	5月13日（土）	1月17日（水）
11月25日（土）・26日（日） 東京	11月10日（金）	1月17日（水）
12月2日（土）・3日（日） 仙台・札幌・盛岡・新潟	11月10日（金）	1月17日（水）

*事後課題締切 2006年8月末日締切で「実習」を申込み方は、7月末までに提出し、8月末時点で合格していることが必要です。

演習は1クラス30人程度の少人数で開講するため、スクーリング受講希望者は4月15日（土）必着、または10月16日（月）必着でお申込みください。申込み方法の詳細は『進級・資格取得の手引き2006』をご覧ください。

また、この科目のスクーリングを申込みするためには、スクーリング申込み締切（第1回め4月15日・第2回め10月16日）までに、下記の6科目の単位を修得する必要があります。

- ① 福祉社会学、福祉法学、福祉心理学のうち1科目
 - ② 高齢者福祉論、③ 児童福祉論、④ 障害者福祉論
 - ⑤ 社会福祉援助技術演習Ⅰ、⑥ 社会福祉援助技術論Ⅰ
- 合計6科目

演習のスクーリングに参加する際には、学生同士の話し合いや発表への参加が必須です。この科目のスクーリング結果通知は、1月17日の事後課題提出締切後2月中旬に行います。

※実習受講希望者は演習Ⅱの後に「体験学習」（3日間）を行っていただきます。詳細は「演習」の1コマを用いて行われる「体験学習ガイダンス」でご案内します。

精神保健福祉論 III

精神保健福祉論 III

050135

科目コード ● 050135

担当教員 ● 志田 民吉

2 単位 | R or SR | 3 年以上

社会福祉
選択

社会教育
選択 B

福祉心理
選択 B

科目の内容

「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」「精神保健福祉士法」を中心に学びます。精神障害者の福祉は障害者福祉の大枠で理解することも大切です。障害者基本法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法との関連や各種の人権宣言や条約、国連原則などの理解も合わせて理解することを目標にしています。

教科書（「社会福祉法制」と共通）

志田民吉編著『社会福祉サービスと法』建帛社、2004 年

レポート課題

1 単位め

「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」（略称は「精神保健福祉法」）の制定趣旨についてまとめなさい。

2 単位め

精神障害者の人権について、考えるところをまとめなさい。

アドバイス

1 単位め
解説

テキストの解説を精読することと、さらに障害者基本法やテキスト資料編に掲げる精神障害者の国連原則等も合わせて読みながらまとめられるとよいでしょう。

2 単位め
解説

単に私見を述べるのではなく、テキストや各種の人権規定（憲法や国際的な条約、宣言など）などを合わせ読みながら、人が精神障害を抱えながら社会の中で生活を営む際に、その人と社会との関係の有り様を意識しながら、まとめてみるとよいでしょう。また、関連する新聞記事などにも配慮しながら考えてみるとよいのではないかと思います。

参考図書

- 1) 志田民吉共編著『社会福祉士のための基礎知識 (I II III)』中央法規出版、2003 年
- 2) 社会福祉六法 (名称はいくつかあります) (中央法規出版、ミネルヴァ書房などから発行されています。平成 18 年度版を用意してください)

以上の他は、テキストに引用している文献を参照してください。

平成 18 年度スクーリング開講予定

12 月 16 日 (土)・17 日 (日) 【仙台】

※平成 16 年度「社会福祉法制」のスクーリングに参加した方も受講できます。

精神科リハビリテーション学

精神科リハビリテーション学

050139

科目コード●050139

担当教員●八巻 幹夫

4単位 | R or SR | 3年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

わが国における精神障害者の処遇と障害者施策の概要を学ぶことを通して、精神障害を構成する要因や「社会復帰（リハビリテーション）」の意味とその目標について理解を深めるようにしたいと思います。また、精神障害領域での社会福祉の視点は「生活障害を回復し社会生活を維持する」にあります。また、「生活機能」と「生活障害」の内容およびその回復への援助過程についても理解を深めるようにしましょう。

教科書

精神保健福祉士養成講座編集委員会編集『精神保健福祉士養成講座 3 精神科リハビリテーション学』中央法規出版、2002 年

レポート課題

1 単位め	わが国の精神障害者施策は、精神病者監護法（明治 33 年 1900 年）から現在の精神保健福祉法に至るまで数次の法改正が行われました。明治以降現在までの精神医療の歴史と施策法の概要について述べなさい。
2 単位め	障害構造の概念について、ICIDH（1980 年版）・上田敏・蜂矢英彦・ICF（2001 版）の各概念を説明しその違いを述べなさい。
3 単位め	精神科リハビリテーションの概念を述べ、その基本原則および他の障害領域との違いを述べなさい。
4 単位め	生活の構造とその機能を述べ、「生活障害」の内容について述べなさい。

アドバイス

いま、精神保健福祉の分野では「社会参加」と「自己実現」をキーワードとした地域ケアシステムが推進されています。社会福祉というコミュニティワークが現在進行形で展開されているといってもよいでしょう。そのなかで、精神障害者のリハビリテーション（社

会復帰)について理解を深めることは精神保健福祉士の資格を目指そうとされる皆さんにとって有意義なことと考えます。

使用するテキストは一冊だけを指定しますが、レポート課題を作成するためには参考図書をも理解することが必要となります。学習を進める上で、情報入手の方法としてインターネットを活用されることもよいことと思います。しかし、部分的な情報の取り入れにとどまることなく、論文のみの掲載であれば論文を十分理解すること、発行書籍があればその本を図書館等で借りるか購入して読むこと、特に書籍に占めるその論文の位置づけに注意しながら理解することをお勧めします。そうすることで、関心の領域を拡げることにもなりますし、わからなかったことをあらためて知ることになります。そのように苦労して得た知識は、現場においては有用に活用されるものです。

課題提出の際、ご自身が考え、ご自身の言葉で作成することに留意してください。苦労して作成された課題は、読んでいて意外と識別できるものです。多少、内容やご意見に難があったとしても、添削する者としてはやりがいさえ感じますし、愛着(?)さえ感じるものです。

必要と思われる参考図書を揚げておきますが、学習の途中で、わからないことや参考にしたい文献等があれば「質問票」や電子メールなど通信教育部指定の方法で、遠慮なくお問い合わせください。知っている範囲でご要望に応じたいと思います。

1単位め
解説

わが国の精神医療には「治療より収容」という長い歴史がありました。明治以降の、民間治療を含む障害者処遇と監護法以降の施策法の概要という視点で課題をまとめてください。第1・2・6章を参照。参考図書(『日本精神病治療史』)も参考になります。

2単位め
解説

障害者リハビリテーションは対象者との共同作業です。そのための動機づけや目標設定において、障害構造の理解は不可欠なものです。そして、他の障害領域と精神障害領域との違いをきちんと理解してください。テキストの『精神保健福祉論』第4巻第2章第1～2節および参考図書(『障害構造論入門』)も参考にしてください。

3単位め
解説

リハビリテーションの焦点は障害の改善にあります。専門家は対象者のリハビリテーション過程にいかに関与するかが大きな鍵になります。その際の基本的視点または原則について考察してください。第1・3章を参照、参考図書(『心の病と社会復帰』)も参考にしてください。

**4単位め
解説**

生活（暮らし）における「生活の障害、生活のしずらさ」のキーワードは、精神保健福祉士にとっては欠かすことのできない視点です。その「生活」を構成する構造（要素）と機能の理解が不十分では生活の支援さえできないことになります。生活障害の構造と機能について課題をまとめてください。第5章を参照。参考図書（『ひとと作業・作業活動』）も参考にしてください。

参考図書

- 1) 八木剛平・田辺 英『日本精神病治療史』金原出版、2002 年
- 2) 蜂矢英彦『心の病と社会復帰』岩波新書、1993 年
- 3) 浅野弘毅『精神医療論争史』批評社、2000 年
- 4) 佐藤久夫『障害構造論入門』青木書店、1992 年
- 5) 清水正徳『働くことの意味』岩波新書、1982 年
- 6) 山根 寛ほか『ひとと作業・作業活動』三輪書店、1999 年

平成 18 年度スクーリング開講予定

9 月 22 日（金）～24 日（日）【横浜】

12 月 22 日（金）～24 日（日）【仙台】

精神医学

科目コード●050140

担当教員●松江 克彦

4単位

R

3年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択B

福祉心理

選択B

科目の内容

精神障害は紀元前の古くから知られていましたが、科学的な近代精神医学が確立されたのは約一世紀前のことです。そして約50年前に向精神薬が発見されて以来精神障害の治療は著しく進展し、ここ四半世紀は、精神障害の主座としての脳に関する検査法や研究においてもめざましい発展を示してきました。本科目では、精神医学、精神医療の成り立ちから説明し、精神医学関連の基礎知識、診断の手順、各種精神障害とその治療法について理解することを目的とします。さらに、病院精神医療や地域精神医療についても理解を深めます。現代は心の時代ともいわれますが、精神医学の方法や精神障害についての学習を通して、疾患としての精神障害の理解はもちろんのこと、心を科学的に考える方法も身につけるように心掛けましょう。

教科書

精神保健福祉士養成講座編集委員会 編集『精神保健福祉士養成講座Ⅰ 精神医学』中央法規出版、2002年

レポート課題

1単位め	精神科診断はどのような方法に基づいて、どのような手順で行われるかを説明し、さらに診断をより確実にするための種々の検査法を挙げて説明せよ。
2単位め	統合失調症（精神分裂病）とはどのような精神疾患であるかを詳しく説明し、この疾患が、精神医学や精神医療の中で長い間注目され続けている理由について述べよ。
3単位め	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害において、各障害を分類して説明を加え、これらの障害の原因について考察せよ。
4単位め	精神科治療における薬物療法について使用薬物を分類し、その効果と副作用について説明せよ。

アドバイス

諸君が精神医学を学ぶにあたってまず想定されるのは、専門用語が多いこともあって理解するのが容易ではないだろうということです。そのような場合は、教科書だけでなく、末尾に挙げた参考図書や、市販の精神医学用語辞典なども参考にするとよいと思います。また、現代は心の時代といわれるほどなので、精神疾患についての科学番組や新聞記事も随分増えています。精神医学や脳科学に関するテレビの番組や新聞の記事なども見るようにして知識を増やすよう努力してください。そのような積み重ねが、精神医学を身近なものにし、理解を助けてくれます。

さて、レポート課題に取り組むにあたって考えておいて欲しいのは、レポート課題を教科書で調べ、それを要求される字数で書き写せばよいというような態度ではいけないということです。課題は4つだけですが、レポート課題にないから重要でないというわけではありませんので、その他の部分もよく理解するようにしておきましょう。課題に答える前に、最初に述べたアドバイスも参考にして精神医学を理解しようという努力が必要であり、精神医学全体にたいする理解が大切だということを強調しておきたいのです。以上のような点を考慮して、レポートの評価においても、そのレポートが、教科書をよく読み、かつ、教科書以外の方法で得られた知識も駆使して作成されているかどうか、という点を加えて評価します。頑張ってください。

精神医学の理解は決して容易なものではありませんが、今ほど精神障害に対する知識が必要とされる時代もないでしょう。正しい知識を持つことによって、精神障害にたいする誤解や偏見などについても考え直すきっかけになるかもしれません。

1単位め 解説

この課題は教科書の第4章全体にわたって書かれています。精神障害は身体障害と異なって形のないものの障害なので、それだけ曖昧だったり困難だったりします。したがって、患者さんを診察して診断する場合、どのような考え方で、何を頼りにして診断をするのか、そしてその診断をより確実なものにしていくためにどのような検査を用いて何を調べようとするのか、よく理解するようにしてまとめてください。

2単位め 解説

統合失調症については、教科書の第5章第3節に記載されていますが、第1章第1節や、第7章第3節なども参考にしてください。この疾患は精神医学において最も多く研究されてきた代表的な精神疾患ですので、この疾患については専門書の中でも多くの紙数が費やされていることが多いのです。それらも参考にして、この疾患を充分理解するように努めてください。

3単位め
解説

これらの障害については第5章第5節に記載されています。これらは、一般に「ノイローゼ」と呼ぶところの精神疾患です。今日において特に注目されているものも多く含まれます。原因については、器質性精神障害や統合失調症とも異なるもので、第3章第3節やその他の参考図書なども用いてよく理解するようにしましょう。原因（成因）別による精神障害の理解は、精神障害全体を理解するうえで非常に役に立ちます。

4単位め
解説

現在における精神障害の治療の多くは、向精神薬と呼ばれる薬物を用いて行われています。教科書では、第6章第1節に書かれています。薬物治療によって多くの精神障害者が社会復帰できるようになったのですが、そのような理解があまりなされていない場合もあります。また、一般に副作用について危惧されているように思われます。その辺の事情も充分理解してまとめるようにしましょう。

参考図書

- 1) 精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂第3版 精神医学』へるす出版、2005年
- 2) 大熊輝雄『現代臨床精神医学 第10版』金原出版、2005年
- 3) 大月三郎『精神医学 第4版』文光堂、1994年
- 4) その他精神医学関係の図書

(注) 「統合失調症」は2002年以前に発行された文献では「精神分裂病」と表記されていることが多くあります。「精神分裂病」という呼び名にはマイナスのイメージがあり、差別や偏見を生み出しているのを是正するために、現在では「統合失調症」と呼び名が変更されています。

精神保健福祉援助演習

精神保健福祉援助演習

050141

科目コード ● 050141

担当教員 ● 志村祐子・阿部正孝
加藤和子 ほか

2 単位

SR

3 年以上

社会福祉

選択

科目の内容

精神保健福祉士は、精神障害者の社会的復権と福祉を実現するための福祉サービスの提供と、生活を支援することを主たる業務とする専門職です。疾病と生活のしづらさという障害をあわせもつ精神障害者が、ひとりの人間として社会で生活していくうえで、人としての権利が保障され、自らの生活課題に自ら取り組んでいけるよう援助していくことが望まれます。

精神保健福祉援助演習においては、そうした専門職者として必要な援助技術を事例研究やロールプレイ、グループ討議等を通して学習すると同時に、援助者としての自己理解、適性なども見つけていくことを目的としています。したがって、主体的に参加し、学ぶことが大切な要件となります。

教科書

精神保健福祉士養成講座編集委員会 編集『精神保健福祉士養成講座 7 精神保健福祉援助演習』中央法規、2004 年

（平成 16 年度履修登録者） 16 年度の教科書、および 1 単位めレポート課題が変更されました。原則として、1 単位めレポート課題は今年度の課題で取り組んでください。今年度のスクーリング受講の際は、昨年度までの教科書持参でも結構です。

レポート課題

1 単位め

スクーリング事前課題（スクーリング受講前の指定期日までに送付）
身体障害領域の機能補完を意味する「身体障害者と車いす」は、障害者福祉やリハビリテーション理念として一般的な概念である。これに対し、病と（生活）障害を併せ持つ精神障害者の場合の「車いす」に当たるものについて述べなさい。

2 単位め

スクーリング事後課題（スクーリング後の指定期日までに送付）
スクーリング時に指示する課題について論じなさい。

アドバイス

1単位め 解説

精神保健福祉士の専門領域は生活障害を持つ人々への生活支援にあります。そのためには多様な知識と技術が精神保健福祉士に求められ、時には対象者の住む領域の人々への働きかけも重要になります。そのような場面では、対象者のエンパワーメントを目標としたワーカークライアント関係を保ちながら、これまで学んだ法施策・福祉制度・社会資源・障害観・リハビリテーション理念等を総合的に活用することが必要となります。

2単位め 解説

スクーリングでは、具体的ななかかわり技法や事例の検討を通し、人と人とのなかかわりのなかで、自分を見つめる機会にもなります。さまざまなことをたくさん吸収してください。その上で出された課題について論じてください。

レポートの提出方法

この科目は、1単位につき1冊のレポート用紙を使用してください。1単位のレポートの字数は2,000字程度ですが、16ページめまで使用し最長4,000字程度まで記入していただいても結構です。

1単位めは、スクーリング受講前に下記の提出期限までに提出してください。なお、レポートはスクーリング受講クラスが決まってから提出してください。レポート用紙の表紙科目名記入欄の右側には、担当教員名を記入してください。

2単位めは、スクーリング受講後に提出してください。レポート用紙の表紙科目名記入欄の右側には担当教員名を、課題記入欄にはスクーリング時に指示される課題を記入してください。

レポート作成に当たっては、ご自身の経験だけでなく、教科書をよく読んだうえで取り組んでください。ただし、教科書の丸写しは避けてください。また、レポート作成後は、数回の確認の後、提出してください。

今年度履修登録はするが、スクーリングを受講できない方は、レポートの提出はご遠慮

スクーリング受講上の注意

ください。

この科目はスクーリング受講が必ず必要です。平成18年度は下記の日程で仙台で開講予定です。

事前課題締切

事後課題締切*

5月20日(土)・21日(日) 仙台

5月8日(月)

1月17日(水)

6月 3日(土)・4日(日)	仙台	5月19日(金)	1月17日(水)
12月 2日(土)・3日(日)	仙台	11月15日(水)	1月17日(水)
12月 9日(土)・10日(日)	仙台	11月24日(金)	1月17日(水)

＊事後課題締切 2006年8月末締切で「実習」を申込み方は7月末までに提出し8月末時点で合格していることが必要です。

演習は1クラス30人程度の少人数で開講するため、スクーリング受講希望者は4月15日(土)、または10月16日(月)必着でお申込みください。申込み方法や下記の受講条件の詳細は『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。

また、この科目のスクーリングを申込みするためには、スクーリング申込み締切(第1回め4月15日・第2回め10月16日)までに、下記の6科目の単位を修得する必要があります。

- ① 福祉社会学、福祉法学、福祉心理学のうち2科目
- ② 精神保健福祉論Ⅰ ③ 精神保健福祉論Ⅱ ④ 精神保健
- ⑤ 精神保健福祉援助技術総論または精神保健福祉援助技術各論のうち1科目

演習のスクーリングに参加する際には、学生同士の話し合いや発表への参加が必須です。この科目のスクーリング結果通知は、1月17日の事後課題提出締切後2月中旬～2月末に行います。スクーリングを受講しても事後課題を提出しない場合は、次年度以降に再度スクーリングを受講する必要がありますので、ご注意ください。

※実習受講希望者は演習の後に「体験学習」を行っていただきます。詳細は「体験学習ガイダンス」にてご案内します。

社会教育計画

科目コード●050307

担当教員●星山 幸男

4単位

R

3年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

科目の内容

地方分権化が叫ばれ、生涯学習社会の実現が模索されている今日、社会教育の計画化はきわめて重要であり、社会教育に関わる者にとって計画の立案は必要不可欠な仕事である。しかし、成人を対象とした社会教育は学校教育とは質的に異なり、教育の内容や方法を一元的に定めることはできない。

人々への学習支援の意義と社会教育の役割をどのようにとらえ、社会教育の計画をどのような視点から考えていけばよいのかを知らなくてはならない。

そこでまず社会教育計画の基本的な理論枠組みについての理解を深めていく。そして次に、総合基本計画、施設計画、事業計画策定の実際について、その方法・手順・留意点を学んでいく。

教科書

木全力夫・則武辰夫編著『社会教育計画の理論と実践』東洋館出版社、1996年

レポート課題

1単位め	住民の自主的な学習活動の支援について、基本的な考え方を説明しなさい。
2単位め	身近にある社会教育施設を一つとりあげて、現状と課題について述べなさい。
3単位め	当面する生活課題をとりあげて、社会教育事業計画を実際に策定しなさい。
4単位め	計画策定における職員と社会教育委員の連携と役割分担について述べなさい。

アドバイス

社会教育の計画は、学校教育における教育計画とは大きく異なる。社会教育では、何よりもまず学習者の自主性・自発性を尊重するところから出発して、学ぶ内容・方法・手順を学習者自身が選び取るところにその特徴がある。しかし、学習者が最初からすべて行えるわけではもちろんない。それゆえ、さまざまな働きかけや機会の提供、学習支援が必要となり、そのための計画が求められるのである。その際、それぞれの学習要求にそった計画づくりを進めるという視点が重要である。

1単位め 解説

成人を対象とした社会教育においては、住民主体・住民参画（学習者の計画への参加）ということが重視されます。この考え方を踏まえて行政としてのどのような観点から自発的・自主的な学習活動の支援を行っていけばよいのか、「おとなの学び」の特徴に配慮しながら書いてください。

2単位め 解説

社会教育施設の代表的な例として、公民館・博物館・図書館・青少年教育施設・婦人教育施設などがあります。これらの中から一つを例に取り、とりあげた施設の目的、役割、機能を踏まえたうえで、現状を検討し、施設運営も含めて今後の課題および改善策について考察してください。

3単位め 解説

誰でも日常生活の中で直面している問題はさまざまあり、そのなかには自分だけでなく地域に住む他の人々にも共通する課題が少なくありません。そうした課題を一つ取り上げて解決していくための学習事業計画を作ります。事業のテーマ、ねらい、事業形態、学習内容（学習プログラム）、学習方法、講師・教材、場所、時間、対象者、準備手順などを盛り込んで、自分が事業を進める立場になったつもりで計画書を作ってください。

4単位め 解説

「社会教育に関する諸計画を立案すること」（社会教育法第17条）が職務の一つとされている社会教育委員の役割を踏まえながら、社会教育関係職員（教育委員会事務局職員）が委員とどのように協力していけば住民のニーズを反映した計画づくりができるのかを考えてみてください。

参考図書

酒匂一雄他編著『生涯学習の方法と計画』国土社、1993年

小林 繁『学びのトパス ― 社会教育計画論』クレイン、2000年

現代社会と社会教育 I

科目コード ● 050308

担当教員 ● 内藤 隆史

2 単位 | R or SR | 3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

現代社会の特徴のひとつとして、高齢化の進展があげられます。高齢化の未曾有の進展は、今後、社会のさまざまな領域に変化をもたらすことが予想されており、私たちがこれからの高齢社会をどのように生きるのかということとともに、一人ひとりが自らの高齢期をどのように生きるのかという課題が重要となってきていますし、そのなかで社会教育の果たす役割はますます大きなものになっています。本科目は、高齢社会に対する理解を深めるとともに、高齢社会における高齢者自身をはじめとした私たちの学習活動や社会参加活動のあり方を考え、社会教育の現代的課題を検討することを目的としています。

教科書・資料

1) 嵯峨座晴夫、1999、『高齢者のライフスタイル(シリーズ・高齢社会とエイジング 5)』早稲田大学出版部

2) 資料(主に「1 単位め」に使用)

内閣府 共生社会統括官 少子化対策・高齢社会対策のホームページより

① 「高齢者に関する国際比較調査 第 4 回 高齢者の生活と意識に関する国際比較調査の結果について」 http://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/h07_kiso/a_11.htm

特に次の項目を参考にする。

(家庭生活に関して) (職業生活に関して) (地域での社会生活に関して)

② 「第 5 回 高齢者の生活と意識に関する国際比較調査結果の概要」

http://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/h12_kiso/gaiyou.html

特に次の項目を参考にする。

「(2) 家庭生活について」「(5) 就労について」「(7) 社会とのかかわり、生きがい」(平成 16 年度履修登録者) 昨年度までの教科書、および課題にもとづいてレポートを提出することも 2007 年 9 月末までは可能です。

レポート課題

1 単位め

日本の高齢者の学習活動と社会参加活動の特徴をまとめたうえで、今後の課題となる点について考察しなさい。

2 単位め

高齢化がすすむ社会において、どのような社会教育事業、または学習活動や社会参加活動があるとよいと思うか。学習プログラムをつくりなさい。

アドバイス

一般に、高齢者とは65歳以上の人を指しています。高齢化の進展とは、65歳以上人口が相対的に増えていくことですが、それはどのような社会的な変化をもたらすのか、またその変化がもたらす課題に取り組むにあたっての社会教育の役割とは何かを理解することが、学習の大きな目的のひとつです。その際、社会教育に関する政策、施策のみではなく、私たち自身がどのようにかわるのかという視点が重要でしょう。

いっぽう、高齢者とは人生における高齢期というステージを生きる人である、というとらえ方もできます。高齢化率〇%……という数字ではとらえられない、喜びや悲しみをもって日々の生活をおくる個別具体的な存在として高齢者は生きていますし、その生き方はきわめて多様でもあります。たとえば、健康状態に即していえば、要介護の高齢者ばかりではないのはもちろんですし、「在宅元気老人」ばかりでないのは言うまでもありません。現代社会のなかで具体的な生を生きる高齢者、そして私たちが必要とするものは何かを考えることも、学習の目的となります。

なお、テキストではデータがやや古くなっている場合がありますが、当面の実態把握に支障はありません。学習者の必要に応じて、参考図書等で補ってください。

1 単位め 解説

私たちが暮らしている日本社会における高齢者の学習活動と社会参加活動の実態を把握することが課題です。

テキストは、高齢者をめぐっての人口統計上の特徴、経済、医療、福祉、学習・社会参加などについての統計的データを用いて記述的にまとめられたものです。履修者には全体に目を通して、高齢者をめぐる日本社会の全体像を把握しつつ、回答にあたっては、特に「7 高齢者の生活時間と学習・社会参加活動」pp.203-34)を参考にしてもらいたいと思います。

一般に、ある事柄に関する日本の特徴を知るためには、他の国との比較が必要となります。配布資料に加え、可能ならば参考図書9)などによって、他の国との比較を試みてください。また、欧米の国々との比較だけから日本の特徴を言うことはできません(それは、た

たとえば東アジア的な特徴かもしれないのです)。

2単位め
解説

日本の現状、そして予想される今後の変化などを念頭におきながらも、既成のものにとらわれず、行政による社会教育事業、住民による学習活動や社会参加活動など、少し自由に発想してみてください。統計的な調査では少数派となる特徴をもった高齢者を考えてもよいでしょう。たとえば、健康状態を「良い」とする高齢者が多数派であっても、健康状態を「良くない」とする高齢者が切り捨てられてよいはずはありません。また、日本で暮らす外国籍の高齢者も少なくありません。なお、学習活動や社会参加活動の主体は高齢者に限定されません。高齢者や高齢期に関する若い世代の学習、世代間での交流活動あるいは高齢者以外の社会集団との交流活動なども考えられるかもしれません。

なお、この課題にある学習プログラムの作成は、上記したとおり「自由に発想して」よいのですが、参考となる具体例が掲載された文献の例をいくつか挙げておきます。

- ① 岩井龍也・国生寿・吉富啓一郎（編著）1992『生涯学習と社会教育計画』学文社
- ② 倉内史郎（編著）1991『社会教育計画（教育演習双書15）』学文社
- ③ 岡本包治ほか 1988『学習プログラムの技法（生涯学習テキスト4）』実務教育出版
- ④ 岡本包治（編著）1992『生涯学習プログラムの開発〔企画・展開・評価〕（現代生涯学習全集4）』ぎょうせい
- ⑤ 岡本包治 1998『生涯学習活動のプログラム』全日本社会教育連合会

参考図書

参考図書は、下記のものに限定されるわけではありませんし、全部を読む必要があるわけでもありません。学習者の必要に応じて参考にしてください。

- 1) 関口礼子編『高齢化社会への意識改革 老年学入門』勁草書房、1996年
- 2) 井上 俊ほか編『成熟と老いの社会学(岩波講座・現代社会学13)』岩波書店、1997年
- 3) 金子 勇『地域福祉社会学 新しい高齢社会像』ミネルヴァ書房、1997年
- 4) 日本社会教育学会編『高齢社会における社会教育の課題(日本の社会教育第43集)』東洋館出版社、1999年
- 5) 天野正子『老いの近代』岩波書店、1999年
- 6) 香川正弘ほか『生きがいある長寿社会 学びあう生涯学習』ミネルヴァ書房、1999年
- 7) 堀 薫夫『教育老年学の構想 エイジングと生涯学習』学文社、1999年
- 8) 田中尚輝・安立清史『高齢者NPOが社会を変える(岩波ブックレットNo.523)』岩波

書店、2000 年

- 9) 国立教育会館社会教育研修所編『社会教育指導者の手引 高齢社会と学習』ぎょうせい、2000 年
- 10) 森岡清志・中林一樹編『変容する高齢者像 大都市高齢者のライフスタイル(復刻版)』東京都立大学出版会、2001 年
- 11) 安川悦子ほか編著『「高齢者神話」の打破 現代エイジング研究の射程』御茶の水書房、2002 年
- 12) 染谷淑子編『老いと家族 変貌する高齢者と家族』ミネルヴァ書房、2000 年
- 13) 内閣府編『高齢社会白書』(インターネットでも閲覧できます)
<http://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/index-w.html>
- 14) 内閣府監修「高齢者の生活と意識 第 5 回国際比較調査結果報告書」ぎょうせい、2002 年

平成 18 年度スクーリング開講予定

夏ごろ 【仙台】

現代社会と社会教育II

科目コード●050309

担当教員●高崎 希

2単位

R

3年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

主として、青少年問題と社会教育のかかわりについて学習をします。そのため青少年を正しく理解をし、青少年期の特徴や発達課題や学習課題について学習するとともに、わが国の今日の青少年の実態を社会教育の視点でとらえ、青少年の今日的教育課題について理解を深めます。

また、青少年の社会教育については、家庭・地域社会・学校の機能と役割をはじめ、各種の学校外活動、スポーツ活動、芸術・文化活動、国際交流、ボランティア活動等の内容や方法について、また、青少年教育にかかわる指導者や、青少年のための社会教育施設の役割について学びます。

このことにより、青少年の社会教育の意義、内容、重要性を理解し、青少年問題と社会教育について理解を深める。

教科書

- 1) 村瀬嘉代子・三浦香苗・近藤邦夫・西林克彦編 『教員養成のためのテキストシリーズ 5 青年期の課題と支援』新曜社、2000年
- 2) 伊藤俊夫編『豊かな体験が青少年を育てる』（財）全日本社会教育連合会、2003年

レポート課題

1単位め

青少年教育の重要性について、発達課題や学習課題、今日的教育課題の視点から論述しなさい。

2単位め

青少年の豊かな人間性を育むために、社会教育が果たす役割について考察しなさい。

アドバイス

青少年問題と社会教育の学習は、内容が幅広く深いので、専門必修科目（「生涯学習概論」）や専門選択科目（「社会教育行政論」、「生涯発達心理学」、「教育心理学」）等との関連をもたせながらすすめることが望ましいです。

学習を深めるためには、第1には、テキストの熟読であります。レポートの課題解決のための読みではなく、絶えず主題を意識して取り組んでください。内容をしっかり理解するために、参考図書の活用が重要です。資料等——たとえば、各省庁の統計や各種委員会の答申、または、民間の機関や団体が調査発表する意識、動向、実態（例えば「子どもの体験活動に関する国際比較調査」）など——は、テキストの内容を数値や事例等をもって裏付けることになり、知識を確実に習得することになります。

第2は、日常生活の中にも学習の機会が多くあります。新聞、雑誌等をはじめさまざまなマスコミのメディアを活用して、情報収集と整理をするように心がけてください。そこから、青少年が社会の動きにどう影響されて変容していくのかを学びながら、今日の青少年の意識や行動を理解することができます。

レポートの作成には、自説を明確にしてから取り組んでください。他説の切り貼りは説得力に欠け、執筆者の結論が見えないことになります。自説の組み立てには、学習を深めることと、マルチな洞察力をもつように努める以外に方法はありません。

1単位め 解説

ここでは、テキスト1)『青年期の課題と支援』を中心として学習を進め、レポート課題に取り組んでください。

青少年期の年齢幅については立場によっていろいろ分かれていますが、社会教育では義務教育終了後からおおむね25歳未満を対象と考えられています。

人間はだれでも、その生涯において人生の節目ごとに達成が期待される発達上の課題をもっているのです（これをロバート・ハヴィガーストは発達課題と呼んでいます）。当然、青少年期にも課せられた発達課題があります。また、この期に学習しなければならない課題もあります。さらに、今日の社会から課せられた教育的課題もあります。

これらをきちんと整理することが、今日の青少年の真の姿をとらえ、青少年の教育のあり方が明確になり、社会教育を進めていくうえで大切なことであります。

青少年は国の宝だと言われ、青少年教育の重要性については古今東西を問わず国民の大きな関心事であります。21世紀を担う今日の青少年の実像に迫りながら、社会教育のあり方を考えることにします。

2単位め
解説

ここでは、テキスト2)『豊かな体験が青少年を育てる』を中心に学習を進め、レポートの作成をしてください。

従来までは、社会教育は成人等が主たる対象として教育活動（成人教育）が行われ、青少年期の教育は、どちらかといえば学校教育が中心に展開されてきました。しかし、生涯教育論が登場し、その理念から青少年教育は家庭はもとより、学校教育や社会教育の面からも併せて行われるものであるとの考えが定着し、青少年を対象とする社会教育が活発に行われるようになりました。このため、青少年の社会教育が青少年の育成に果たす役割は大きく期待もされています。

とりわけ、今日の急激な社会構造の変化や、それがもたらす人々の意識や行動の変容が、青少年に大きく影響を与えるとともに、青少年教育に大きな課題を示唆しています。

したがって、1単位めで明らかになった青少年の社会教育の課題を、その解決のために、学校・家庭・地域社会がどう取り組んでいくのか、具体的な教育の内容や方法について考察してください。

参考図書

- 1) 生涯学習・社会教育行政研究会編集『生涯学習・社会教育行政必携 平成18年版』第一法規
- 2) 文部科学省編『文部科学教育白書 平成17年度』財務省印刷局
- 3) 内閣府編『平成17年版 青少年白書』財務省印刷局
- 4) 中央教育審議会答申（平成10年6月30日）「新しい時代を拓く心を育てるために——次世代を育てる心を失う危機——」

社会教育演習Ⅰ

社会教育演習Ⅰ

050312

科目コード●050312

担当教員●荒井 邦昭

2 単位

SR

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

これまでに学んできた社会教育・生涯学習についての理論を土台に、現実の成人の学習をめぐる状況を調査・分析し、問題を整理しながら学ぶ、という学習の方法を身につけていくことを主な目標とします。そのためにテキストを読むことは前提ですが、自分で調べてみたことから出発して疑問や問題を提示しあい、お互いの話し合いを通して問題を究明するスクーリングを大切にしたいと思います。ですから誘い合わせてスクーリングに出席されることを期待します。1人対1人では話し合いになりにくいからです。

今年度は関心の対象を、学習を保障する基礎的な施設である「公民館」(または名称は別でもそれに類する施設)に絞ってみたいと思います。市町村により、また個々の施設によりその状況はさまざまです。よかれ悪しかれそこに今の社会教育をめぐる状況が反映されていますので、そこから問題を明らかにしていきたいと思います。

教科書

長澤成次編著『公民館で学ぶⅡ 自治と協同のまちづくり』国土社、2003年

レポート課題

1 単位め

(スクーリング事前課題=このレポートは、スクーリングを受けるための準備です。したがって、スクーリングの日程の1週間ぐらい前までに送付してください。)

テキストを読んで、その内容を参考にしながらあなたの身近な「公民館」(名称は別でもそれに類する施設でもかまいません)の状況を調べてレポートにまとめてください。

2 単位め

(スクーリング事後課題)

スクーリングで明らかになったことをまとめてください(公民館の現状がなぜそうなっているのかその要因や、これからの公民館について必要と考えられたこと、また市民として自分がこうしたい、と考えたことなどです)。

アドバイス

テキストは、公民館でのさまざまな学びについて主として担当した職員によって書かれています。また第3章では公民館職員の力量の蓄積について書かれています。「社会教育施設」というとき、ともすれば建物や設備の立派さに私たちの目がいってしまいますが、そこで行われる住民の学習活動にとっては、職員のあり方がもっとも大きな要素です。それは、住民の一人として多くの人と学習や社会的な活動をしようとするときにも通じるものです。学習・文化・スポーツ・ボランティア活動を協同で進めようとするときの私たち自身の姿勢やものの見方もそこから得ることができるでしょう。そんな思いも含めて、公民館の調査をするときに、こうしてくれればよいのに、この点はすごい、私ならこうする、というようなことも考えながら見ていくとよいのではないのでしょうか。

1単位め 解説

実際に施設に出かけて、見学したり利用してみても書いてください。その際に、職員の方からどんなことに留意して仕事を進めているのか、苦労することはいく、利用者や住民に望むことは何かなどの話を聞くことができれば最高です。また、公民館においてあるチラシや、年度の事業の計画、施設案内のパンフ、もらうことができれば「公民館要覧」や年度の「報告書」などの資料ももらってきてください。資料はスクーリングの際に持ってきてください。全部をレポート用紙に入れることはとてもできませんので、スクーリング1週間前までにレポートがまとめられなくても、資料だけは持参し、スクーリング中にレポートを提出してください。

2単位め 解説

スクーリングでの学習をもとに、わかったこと、これからもっと知りたいこと、等をどうしてそう思ったのかを中心に書いてください。スクーリングが土台にありますから、自分が考えたことを表現する、ということになります。レポートをまとめることで、自分の考えを整理することができますと思います。その成果を「社会教育演習Ⅱ～Ⅳ」につなげてください。

参考図書

長澤成次編著『公民館で学ぶ 自分づくりとまちづくり』国土社、1998年
小林文人『これからの公民館』国土社、1999年

平成18年度スクーリング開講予定

7月31日（月）・8月1日（火）【仙台】

社会教育演習 II

社会教育演習 III

050313

科目コード●050313

担当教員●岡田 清一

2 単位

SR

3 年以上

社会教育

選択 A

平成 18 年度開講せず

社会教育演習 III

科目コード●050314

担当教員●星山 幸男

2 単位

SR

3 年以上

社会教育

選択 A

平成 18 年度開講せず

社会教育演習 IV

科目コード ● 050315

担当教員 ● 寺下 明

2 単位

SR

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

戦後日本の社会教育は、戦前の反省のうえに立って、民主的な社会をつくる一員である自主的な人間形成をめざす教育となっています(教育基本法)。そして、社会教育は、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年および成人に対して行われる組織的な教育活動として規程されています(社会教育法)。このことは、社会教育が学校教育と深い関連をもって発達してきたことを示しています。

教育は本来社会的なものであり、社会の発展にともなう教育の必要性が歴史的に社会教育と学校教育を生み出し、発展させてきました。今日、生涯学習の見地から、両者の関連があらためて問われています。生涯学習体系化の中で、学ぶ存在である人間の原点に立ち返って教育を問い直すことがいま求められているのです。演習では、生涯学習社会における日本の教育の抱える諸問題や社会教育の理念や役割等について、発表したり討論したりしながら議論を深めていきます。

教科書

堀尾輝久『教育入門』岩波新書、1989 年

レポート課題

1 単位め	スクーリング事前課題 送付されたテキストや参考図書等を参考にして、演習でとりあげたいテーマについてまとめてください。
2 単位め	スクーリング事後課題 スクーリングで発表したり討論したことを中心に、テーマにそってまとめてください。

アドバイス

社会の変化に対応する教育が求められる今日、生涯学習体系化の中で、社会教育の見直しや生涯学習推進の動きが強まっています。この点を踏まえ、日本の教育の現状と課題、さらには社会教育の理念や役割について等をまとめておかれるとよいでしょう。

1単位め 解説

学ぶ存在である人間の原点に立ち返って考察を加えることが肝要と思われます。社会教育や生涯教育の問題に限らず、広く教育に関することでも結構です。

スクーリング1週間前までにレポートがまとめられなくても、資料だけは持参し、スクーリング中にレポートを提出してください。

2単位め 解説

スクーリングは6コマと短い時間ですが、学生相互、ならびに教員とのディスカッションを通じて学んだこと、感じたことを整理してまとめてください。

参考図書

- P. ラングラン 波多野完治訳 『生涯教育入門』 全日本社会教育連合会、1989 年
碓井正久編 『講座・現代社会教育』 亜紀書房、1980 年
大槻宏樹 『自己教育論の系譜と構造』 早稲田大学出版部、1981 年

平成18年度スクーリング開講予定

11月25日(土)・26日(日) 【仙台】

文化財の保護と活用

科目コード●050319

担当教員●岡田 清一

2 単位

R

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

経済の高度成長期以降、各地に開発の波が襲い、多くの文化財が破壊されました。その間、多くの新しい知見を得ることができ、それとともに文化財を保護する動きが活発化もしました。文化財を保護する法的な整備も一段と加速化し、それまで重視されてこなかったものも文化財として保護の対象になっています。さらに近年では、復元整備も各地の史跡で活発に進められ、学校教育・生涯教育との連携のもと活用が考えられ、さらに進められています。

経済重視から、精神的豊かさを考えるようになった社会の変化がその背景にあります。しかし、身近な地域に視点をおとせば、まだまだ文化財に対する関心の低さから、破壊に近い行為が行われているのも事実です。先人の残した文化財をわれわれの身勝手な考え・行為によって破壊し、子孫に残す余地をなくすことは許されません。われわれには、先祖がそうしたように、豊かな自然とともに、こうした貴重な文化遺産を子孫に残す責任があるのです。

このような現状のなかで、今一度、文化財とはどのような意味をもっているのか、どのようにして保護すべきかを考えていただきたいと思います。

教科書

中村賢二郎『文化財保護制度概説』ぎょうせい、1999 年

レポート課題

1 単位め

現在の文化財保護制度が、明治以降、どのように推移してきたかについて述べるとともに、文化財保護とはどのようなことなのか、なぜ必要かを考えながら、現在の法制度の限界についても記述しなさい。

2 単位め

現在、文化財とはどのように分類されるのかについて体系的にまとめるとともに、それぞれはどのように運用して「保護」が行われているのかについて記述しなさい。同時に、身近な地域に存在する文化財について見学してどのように保護されているのか、その長所・短所についても記述しなさい。

アドバイス

課題はすべて2項目からなっています。文化財とは何か、保護とは何か、なぜ保護する必要があるのか、活用と保護はどのようにすれば矛盾しないか、などの諸点に常に留意してください。

同時に、この科目は机上の学びであってはなりません。常に自分の生活している身近な地域にどのような文化財があり、どのように保護（放置）されているのか、活用されているのかなどについて、具体的に考える必要があります。

そのような視点を忘れずに、レポートを仕上げてください。

**1 単位め
解説**

(1) テキスト『文化財保護制度概説』の第2章を読み、近代国家によって体系化されてきた文化財保護の制度とはどのようなものであったのか、戦後の文化財保護制度との違いにも留意して、簡潔にまとめてください。

(2) 次にテキスト『文化財保護制度概説』の第1章を読み、文化財を保護するとは、われわれにとってどのような意味があるのか、についても記述してください。さらに、現行の文化財保護行政の限界についても記述できればベターです。

**2 単位め
解説**

(1) テキスト『文化財保護制度概説』の第3～7章を読み、文化財の種類、それぞれがどのような法体系によって「保護」されているのか、また、文化財の活用とはどのようなことか、その際の留意事項についても簡潔にまとめてください。

(2) 受講者の身近な地域にはどのような文化財があり、どのように保護され、どのように活用されていますか、あるいはまったく活用されず放置すらされているものもありますが、その実態について記述するとともに、いずれの場合もどのように対処すべきか、自身の見解を整理して記述してください。

東北の山岳信仰

科目コード●050321

担当教員●大迫 徳行

2 単位

R

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

東北の風土や民俗文化を考える上で「山」は象徴的な意味をもっており、「山」に関わる多くの民俗事象を捉えて考える必要があります。

「山岳信仰」は、山岳や山中の寺社、仏閣を中心に展開することは勿論ですが、人々の根底にあるものは、死後霊魂が赴く他界（聖地）を「山」と認識していたその周辺も考えなければなりません。祖霊の集まる場所が「山」で、その霊力に守られて古くから宗教者たちが霊的呪術力を高め修得する修行の場でもあったのです。

一方、「山」は天界の神々と里人の接する場所でもありました。

「山岳」を修行の場とするのが「修験道」で、その影響を受けなかった「山岳」は皆無といってよく、東北では出羽三山、岩木山、早池峯山^{はやちね}、蔵王山、磐梯山などの山々は代表的なものといえましょう。

「山岳信仰」は、まずそれらの山々に属する修験者（山伏）の修行や信仰形態とその周辺の宗教活動を考えることが大切になります。また、農山漁村の人々は、あらゆる生活の場において「山」から多大な恩恵を受けてきました。たとえば、漁民の漁の目標とする標山、農民の播種時期を知る雪形などの事象から「山」を立体的に見、考えることができます。一方、里の人々の眺める「山岳」は他界であり異界で、妖怪や霊異の住むところと認識し、妖怪譚や天狗譚などが発生する要因にもなります。

以上のような「山岳」と関わる信仰や民俗事象を通して、東北民俗文化の特異性を考えていきたいと思えます。

教科書

岩崎敏夫著 『東北の山岳信仰』岩崎美術社、1995 年

※この本は出版社在庫切れのため古書またはコピーで配本されますが、ご了承ください。

レポート課題

1 単位め

東北の民俗文化を考える場合、「山」は重要な意味をもっています。その「山々」の民俗の諸相から「祖霊と山との関わり」について考察しなさい。

2 単位め

身近な東北の山を事例に、「山岳信仰の特質」を説明しなさい。

アドバイス

「山岳信仰」は「民俗学」の研究対象のひとつです。「民俗学」は、民間の伝承を探り現行の習俗や習慣、それに現存する文献資料を調査研究し、その伝承されている諸事象が現代にどのような形で継承され、どのように生きているのか、その本義を考える学問です。

したがって、まず父祖が繰り返し行った生活の実態を記録する—採訪—ことから始め、また文献資料を援用し、日本人の心性を追求するところに目標をおきます。

聖なる「山」を父祖たちがどのように捉えてきたのか、多くの事象を挙げて考えていくことが大切だと思います。

1 単位め 解説

日本人は「山」を霊地として認め、また固有信仰として霊魂は不滅なものとして死後昇華し、高い山に登り麓の子孫を守護するという考え方が東北地方には濃厚に見られます。特に顕著な「ハヤマ」、「モリノヤマ」の信仰を軸に、その祭祀方法などを通して考えればよいと思います。

2 単位め 解説

教科書を通読してまとめることになります。「山岳」に関わる民俗の諸事象を、たとえば稲作の豊穰を祈る作神信仰、大人への仲間入りする「霊山登拝」や「十三参り」などの通過儀礼、修験道の日常生活への影響などを例に挙げて考えればよいと思います。

参考図書

1) 『山岳宗教史研究叢書』

戸川安章編『出羽三山と東北修験の研究』名著出版、1975 年

月光善弘編『東北霊山と修験道』名著出版、1977 年

2) 宮田 登著『山と里の信仰史』吉川弘文館、1993 年

3) 他に、各県別『日本の民俗』（第一法規）や、各県、市町村史民俗篇などが参考になります。

女の民俗

科目コード●050322

担当教員●山本 玲子

2 単位

R

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

「女の民俗」とは歴史の陰に隠れた女性たちの生き方や、「家」での女性の役割に着目していこうとするものです。地道に、手間ひまかけて作るもののなかに女性たちの悲喜哀楽を見、同時に現代生活を省み、人間の幸福を考察していくことを目的としています。

本科目では特に衣生活の中では「麻」を、食生活の中では「稗^{ひえ}」を中心にその歴史や制作過程、利用の仕方を見ていきましょう。また、近代になって急激に廃れつつある「年中行事」をとりあげ、暮らしの中での人々の小さな喜びを見出していきましょう。さらに、「年中行事」「人生儀礼」「祭礼」「芸能」の中で使われる植物に着目し、その中に昔の人々の祈りや信仰を考察しましょう。

教科書

山本玲子著『花と香りと女のくらし』岩手出版、1987 年

レポート課題

1 単位め	課題 1、2 どちらかを選択して解答すること 課題 1 「麻」の歴史と種蒔きから布になるまでのおおまかな制作工程を述べなさい。 さらに年中行事、人生儀礼の中に麻が登場する場面があります。それぞれ一つずつ例を挙げ、それについて説明しなさい。 課題 2 「稗」の歴史と種蒔きから収穫までのおおまかな工程を述べなさい。さらに年中行事の中に稗が登場する場面があります。2 つ例を挙げ、それぞれについて説明しなさい。
2 単位め	「年中行事」「人生儀礼」「祭礼」「芸能」のそれぞれ一つずつとりあげ、その中で使われる植物について、どのような意味があるのか説明しなさい。

アドバイス

まずは広く民俗学とはどのような学問かということについて考えてみましょう。

民俗学、それは生活文化の諸相を研究する学問です。特に古来、名もなき祖先たちが営々として築き上げ、伝えてきた事象を対象として、それを歴史的に究明するとともに、物心両面からつぶさに究めるものです。

民俗学は“物”を扱いますが、“物”自体よりもそれにこめられている人々の“心”を探るものであることに傾注すべきです。

したがって人間科学の内面的、精神的な領域に迫る「精神科学」としての視点を持つことが大切です。

そのためには、民俗学的な事象（昔の生活）を過去のこととして関心の外に追いやるのではなく、また、一部の専門家の学問として見るのでもなく、現代を厳密に、大胆に、自由に研究することによって、自ずと古来の祖先たちの営みが見えてくると思います。

そこには自分自身と、家族の幸せや、より良い社会生活を進めるために努力し、工夫してきた跡を見出すことができます。

また、現代の物質文明の発達によって大切な何かが失われていることが気づくことでしょう。

生活全般が、自分の意志と労働力で貫かれていた、かつての庶民生活をふりかえることは、現代にも意義あることではないでしょうか。



単位 課題 解説

かつての衣服の中心は「麻」でした。藩政時代の記録を見ましても、他領へ持ち出す物品に税を課して、交通交易を厳しく取り締まっていますが、その中には麻・布・真綿が含まれています。このように物質の流れを見ても、麻は生活に欠かすことのできない重要な物質であり、当時の生産や生活の様子をうかがうことができます。

まずは第三章の「麻の民俗」を読んでみましょう。

東北地方の庶民生活に木綿が入ってくるのは明治時代からですが、山間部では大正時代からになります。麻の歴史が長いことに気づかれるでしょう。

その麻の歴史はいつ頃から始まったのか、麻と木綿の感触の違いは何か、仕事着にする際の利点と欠点はそれぞれ何か、麻の収穫から播種まではどのような過程があるのか、麻の収穫後、どのように糸にし、布にしていくのかを簡潔に記述してください。

ここで注意していただきたいのは、地域によって多少の異なりがみられますので、必ず地域名を入れてください。

また、年中行事の中では、例えば小正月に道具に感謝する行儀がありますが、そのとき

に機織りに使った物を並べたり、人生儀礼の中では例えば子供の着物の模様に麻の葉模様
のものを着せる日があります。どのような年中行事、人生儀礼に麻に関わるものが使わ
れ、それにはどのような意味があるのかを簡潔に記述してください。

1単位め
課題2
解説

民俗学は稲作中心に研究されがちですが、ここでは非稲作について考えてみ
ましょう。岩手県北地方では、坪井洋文氏のように「稲の民俗」に対して、非
稲作の民俗として「イモ」を軸に考えるのは難しいと思われます。畑作物と考
えた場合、「稗」が主軸であり、それを中心に畑作に関する儀礼や年中行事、信仰を考え
てみてください。

まずは第三章の「稗の民俗」を読んでみましょう。

主食としての歴史はいつ頃からか、稗にはどのような特徴があるのか、稗の播種から収
穫まではどのような過程があるのか、どのような脱穀・調整の仕方があるのか、それをど
のようにして食べるのかを簡潔に記述してください。

ここで注意していただきたいのは、地域によって多少異なりが見られますので、必ず地
域名を記載してください。

また、年中行事の中にも稗にかかわる行事を見つけることができます。そこにはいかに
稗が人々の主食となる大切なものであったかをうかがうことができます。年中行事の
中から2つとりあげ、それぞれについて簡潔に説明してください。

テキストは飽くまでも参考として読んでいただき、他の事象を書いていたいただいても結構
です。

2単位め
解説

1月1日の大正月の門松などに始まり、桃の節句のモモの花、七夕の笹竹
等々、年中行事には必ず何らかの植物が飾られたり、神仏に供えられます。ま
た、冠婚葬祭の中や神楽などの民俗芸能の中にも植物が登場します。

まずは第一章の「花ごよみ」と第四章の「民俗覚書」をご参照ください。

植物に視点を当てて見ると、植物には何らかの意味があって、人々の願いや祈りがこめ
られていることに気づかれるでしょう。そこには日本人の古来からの信仰を見ることもで
きましょう。

自分の生活の中や地域で行なわれている年中行事、人生儀礼、祭礼、芸能を見て、それ
ぞれ一つずつとりあげ、そこで使用されている植物についてどのような意味があるのか、
簡潔に記述してください。

参考図書

- 1) 高橋九一著『稗と麻の哀史』翠楊社、1983年

- 2) 宮田 登著『ヒメの民俗学』青土社、1987 年
- 3) 桜井 満著『花の民俗学』雄山閣 1985 年
- 4) 大島暁雄・佐藤良博・松崎憲三・宮内正勝・宮田登編『図説民俗探訪事典』、1983 年
- 5) 『日本民俗文化大系』全 15 巻 小学館、1983 年

先史考古学

科目コード●050324

担当教員●梶原 洋

2 単位

SR

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録ができません。

科目の内容

先史考古学は、教科書『先史の観念』に述べられているように、文字に書かれた歴史の一部である考古学、つまり歴史考古学に対して、それ以前の人類史研究の分野として生まれた言葉で、もともとは、ヨーロッパにおけるギリシャ・ローマの文明、あるいは中近東の古代文明以前をあつかうというニュアンスが強く意識された言葉である。

特に 19 世紀前半、ノルウェーのトムゼンは、考古学の対象を石、青銅、鉄という素材別に並べることを実行し、考古学資料を時間の変遷として理解する科学的方法ができあがった。さらに 19 世紀半ばには、ダーウィンの『種の起源』が発刊され、生物の進化が議論を巻き起こした。同じころドイツのネアンデル渓谷でも、現在の人類とは異なった化石人骨が発見され、人類の起源がどこまで遡り、どのように今日に至ったのかという問題が科学の世界で俄然注目されることとなった。人類起源の探究は、進化の問題ともあいまって、時代を揺るがす大問題となったのである。このようななかで、イギリスの初代エイブリー卿、ジョン・ラボックは 1865 年に『先史時代、古代の遺物と現代の未開人の行動により描かれたものとして』という本を著し、先史時代の存在を世界的に認めさせ、先史考古学を学問分野の一つとしたのだった。また、このイギリスのビクトリア時代のころは新しい学問の誕生の時でもあり、考古学・民族学（人類学）などがほぼ同時に産声を上げ、人類とは何かについて急速に研究のレベルが高まっていった。

それ以後、今日に至るまで、人類史の大部分（今日約 500～600 万年前に遡る人類の起源の時から、文字が発明される約 7000 年前まで）は、先史時代に属することが明らかになった。人類は太古の昔から、自然から食料を得る狩猟・採集民として生きたが、その暮らしはほぼ、人類史の長さと同じくらい続いたのであり、ようやく一万年前ごろになって、農耕が発生し文明が出現したのである。それとともに今日見られる多様な問題の淵源もまた、そこに遡るのである。

ここでは、先史時代の研究の過去・現在・未来について学び、その中から人類の来し方ばかりでなく、その行く末についても人類の先史時代という悠久の過去の視点から考察す

ることを目的とする。

教科書

スクーリング時に資料配布

レポート課題

スクーリング後に提出してください

1 単位め	19 世紀から 20 世紀の 80 年代までの先史考古学の発展過程を第 1～5 章、第 9 章を中心にまとめてみよう。その中で、研究者は、人類とその文化をどのように説明しようとしてきたのか。
2 単位め	第 6～8 章、第 10 章を中心にして、現代と先史考古学のかかわりについてまとめてみよう。それから人類の進んできた道筋を振り返り、農耕以前と以後の人類史について考察する。

アドバイス

1 単位め
解説

進化の考え方と人類史、伝播論、考古学的分類学（型式学）と文化の変遷、科学と考古学、考古学と説明などが大きなテーマである。

概要で述べたように、19 世紀の前半からの新しい学問としての先史考古学がどのように生まれたのか時代の背景とともに考えてみるとおもしろいだろう。初めは、ダーウィンなどの影響により進化論的変遷図式が流行し、20 世紀の初頭からは、「文化」という概念で地域ごとの文化変遷を並べることが始まった。なぜ文化なのか、それはどのようにとらえられてきたのか、伝播論や考古文化などを中心に調べてみよう。最重要課題の一つとして進められてきた最古の人類を探る研究の進展はどのように発展してきたのかも興味深い問題である。第二次世界大戦以後は、科学的方法による年代や資料の分析がどのように影響を与えてきたのか。農耕の起源の問題、考古理論による「解釈学」の流行はどうか。

2 単位め
解説

政治とのかかわりについて、「人種」と考古文化の問題から追求してみよう。またも人類史としての先史学の持つ課題や戦争と文化財、文化財の破壊と密輸の問題など新しい課題についてもまとめて欲しい。

参考図書

- 1) 江上波夫監修『考古学ゼミナール』山川出版社、1976 年
- 2) V.G. チャイルド著、近藤義郎訳『考古学の方法』河出書房新社、1981 年

- 3) J.H. エガース著、田中 琢・佐原 真訳『考古学入門』岩波書店、1981 年
- 4) Daniel, G. "*150 Years of Archaeology*" London, Duckworth, 1975
- 5) Van Riper, A. B. "*Men among the Mammoths, Victorian Science and the Discovery of Human Prehistory*" University of Chicago Press, 1993

平成 18 年度スクーリング開講予定

平成 18 年度スクーリング開講予定なし

歴史考古学

歴史考古学

050325

科目コード●050325

担当教員●吉井 宏

2単位 | R or SR | 3年以上

社会教育
選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

歴史考古学（Historic archaeology）が対象とするのはおよそ 7 世紀から 20 世紀までである。飛鳥の地に宮都が営まれた時代から始まり、近代に関しては産業革命の遺跡や第二次世界大戦の戦跡などを対象としている。つまり歴史考古学は文字資料のある時代を遺構・遺物という物質から研究する学問である。

テキストブックは「図録」であるから、気楽に眺めることもできる。読みながら歴史考古学がどのようなものを研究する学問なのかを知ってほしい。そして文献解題や史跡一覧を利用してレポート作成の手引きとしてほしい。なお、短い文章であるから億劫がらずに「序」もよく読んでほしい。

教科書

坂詰秀一『「図録」歴史考古学入門事典』柏書房、1991 年

レポート課題

1 単位め

飛鳥京（倭京）・藤原京・平城京・長岡京・平安京・大宰府・多賀城・城柵・朝鮮式山城・神籠石・地方官衙のいずれかを 1 つまたは複数とりあげレポートせよ。

2 単位め

中世または近世の遺跡・遺構・遺物を取りあげ、紹介または解説せよ。なお、遺跡・遺構・遺物については複数でもいずれかひとつでもよい。

アドバイス

1 単位め
解説

飛鳥京・藤原京・平城京は、言うまでもなく古代の宮都である。

飛鳥京は飛鳥の地に営まれた古代王都であり、宮（天皇の居所）は一時的に他の地に移ることもあったが、7 世紀を通じておおむね飛鳥の地の中で移動した。そこで、移動する宮を追って、小墾田宮・飛鳥岡本宮・田中宮・厩坂宮・百済宮など、

宮を数箇所にわたってレポートするのもよいが、近年の調査で次第に明らかになりつつある飛鳥京の全体像に迫るほうが書きやすいであろう。その場合はとくに飛鳥池工房遺跡、石神遺跡、水落遺跡、飛鳥京苑池遺跡など、最新の考古学的成果を盛り込んだものであることが望ましい。

藤原京については、特にその京城を中心とする研究史的なアプローチが考えられ、また平城京については、その発掘成果を通じて都に住む人々の生活に焦点を当てることができるが、都市構造の面をレポートすることも可能であろう。しかし古代都市の設計プランという点でいえば、平安京も含め、古代の主だった宮都を相互比較することの方がレポートしやすいであろう。

大宰府と多賀城は古代の行政において特別な位置にある。一方は中国・朝鮮との、そしてもう一方は北方世界との交渉の窓口であった。そこでこれらについては軍事・外交面に注目して相互の遺構を比較することも面白いが、そのためには相当の知識が前提となる。それより、一方だけを扱ったほうが理解しやすい。大宰府は鴻臚館などの関連施設や大野城・基肆城などの朝鮮式山城及び水城を取り込んで書くことも可能である。一方、多賀城は胆沢城など他の城柵との比較において述べるのがしばしば行われるが、近年の目覚ましい発掘成果を考慮すると、多賀城そのものの紹介もできるように思う。

多賀城と胆沢城などとの比較という点については、城柵論として述べることのほうがより扱いやすく、また理解もしやすいはずである。東北地方に残る多くの城柵を比較検討することになるが、遺構からそれらの政治軍事的役割を明らかにすることができれば完璧なレポートになるだろう。

北辺の城柵に対して西日本の朝鮮式山城・神箸石は、はるかに軍事性の強い山城である。先述の大野城・基肆城は大宰府を守る朝鮮式山城の代表例であるが、対馬には金田城、四国（讃岐）には屋島城、畿内には高安城というように軍事的要衝に朝鮮式山城は築かれた。いまだに所在が確定しない長門の城も含めて、立地論にも触れてみたい。

他方、神箸石と呼ばれる一連の山城は、瀬戸内海沿岸から北部九州にかけて築かれ、石列に特徴を持つ。朝鮮式山城と同じ頃に朝鮮渡来の技術者によって築城されたと考えられるが、まだ十分に解明されてはいない。神箸石に関しては、考古学的手段すなわち発掘が論争の決着をつけたといわれる「神箸石論争」がすでに第二次世界大戦以前にあり、神箸石という名称やその形態、地域性の問題もふくめて研究史そのものが大変面白い。また西日本各地の神箸石系統の山城は、近年発掘調査が進行しているので、それらの成果を用いて構造論を述べることもできる。

朝鮮式山城と神箸石との一方だけを扱うつもりでいたのが、調べているうちにいつの間にか両者の比較検討論になっていたということもあるが、立地論などをまじえ、最初から西日本古代山城論として論述することの方がかえって論旨が明確になるであろう。その時

には怡土城^{いとじょう}なども含める必要がある。また、大野城^{おのじょう}や鬼ノ城^{きのじょう}であれば相当に発掘が進んでいる関係上、参考文献（資料）さえ入手できれば個別城郭論として単独にとりあげることでも可能である。

地方官衙^{かんが}の発掘も盛んに行われている。その中でも特に国衙は、各地で古くから継続的に調査が進められてきたことから、出土遺物の問題も含めて論述することができる。とりわけ瓦など特徴的な出土遺物については、国衙機構^{こくが}の変遷の問題などに関連して、ある程度まとまった論考に出会える。ただそれらの論文は専門雑誌などに掲載されるのが普通で、なかなか一般の書店でめぐり会えない。それより国府域として広くとらえ、国分寺などの周辺の古代寺院に論及してもよい。

国衙以外の地方官衙は、自分の住まいの近くで関連遺跡の継続的発掘でもあればレポートをまとめることができかもしれないが、個別事例の紹介であるにしる全体的な比較検討論であるにしる、専門的なことを細かくとりあげていかないと予定字数を越すことができない可能性がある。したがってよほど自信のない限り、国衙以外の地方官衙は取り扱わないほうが無難である。

最後に評価の観点にもかかわることとして、全般的な注意点を述べておこう。

このレポートは何か結論を必要としているのではない。もし結論的なものを求めるとしたら、それはレポートに直接盛り込まれなくても、古代の国家プロジェクトの規模を知り、そこから古代であることの特性を自分なりに理解してくればよい。またこのようなテーマであれば何を手がかりにして、どのように調べていくかという、調べ方の研究がなされれば、それもまたよしということになる。

インターネットなどを通じて得た情報でもよいから、自分が知ろうとしていることはどのようなものなのか、まず概略を知って、次に何が問題なのかを意識しながら、事実を丹念に追ってほしい。自分なりの考察があればなおよい。

また歴史考古学としてほどよく記紀をはじめとする史料を用いつつ、考古学のレポートらしく物質面から古代の特性を明らかにしてほしい。

なお、図を使用する場合には、別紙を用意してそれに書く、またはコピーを貼り付けること。なおまた図には必ず縮尺をつけること。

2単位め 解説

中世または近世の遺跡・遺構・遺物を取りあげ、紹介または解説せよ。

中近世遺跡の発掘は、高度成長期以後各地で盛んに行われてきた。そしてかつての地表面観察による歴史地理的研究や文字史料だけに頼る文献史学的研究では決して得ることのできなかった新知見が次々にもたらされた。その結果に伴い、考古学的見地から遺跡を紹介する著述も各地で少なからず出版されてきた。

そのように、資料が豊富で自由にテーマが選べるという意味で、1単位めの古代に関する

る課題をこなした者にとっては、この出題はさほど難しいものではないだろう。しかしどのような遺跡があり、発掘によっていかなる成果が得られたのかは、その分野に詳しい人でもない限り、知らないのが普通である。そこで以下には各地の代表的遺跡を列举しつつ、レポートのまとめ方についても若干触れておこう。

ところで、古代と中世とを集権・分権で区別すれば、中世は明らかに分権の時代といえる。律令制による中央集権体制という古代的理想は崩れ去り、荘園制的経済社会は「職の体系」と呼ばれる複雑な権利関係を生みだした。そこではもはや単線型の支配構造は影を潜め、支配権そのものが中央政府と無関係のところでも成立する可能性さえ生まれてきた。かつては国家に租税を負担していた班田農民たちも、贅を貢進していた漁民たちも、さらには国衙工房で働いていた各種工人たちも、古代国家との関係において次第に立場を変えていった。富は地方に流れ、人も時には地方に流れ、そこに新たな拠点を生み出していった。武士は次第に地方の支配者になろうとしていた。権力は確実に拡散していったのである。

こうして成立した中世には各地方の経済拠点としての都市も多く生まれた。津軽半島にあった十三湊^{と きみなと}は、北辺の雄である安東氏の拠点となった港町である。港湾都市といっても過言ではないだろう。ここは10年以上に及ぶ発掘調査で、その繁栄ぶりが想像をはるかに超えるものであることを教えてくれた。しかし東北地方の中世都市を代表するものといえ、藤原氏の平泉をおいて他にない。平泉から出土する白磁の質と量は同時期の都市遺跡の中でもぬきんでおり、奥州の金に裏打ちされた経済力の大きさがしのばれる。平泉に関しては研究書も多く、近年のものはいずれも考古学的成果をふまえた著述となっている。

鎌倉に関する著作も多い。鎌倉幕府所在の地であり、当然多くの遺構や遺物が地下に埋もれているはずだが、現代においても人口の密集する市街地は、狭い範囲をビルの立替などの折に短期間発掘することしかできない。しかし古くから調査は行われており、現在までに集積されてきた成果はあり余るほどの資料を提供してくれる。京都も似たような事情を持つ。現代人の生活する地下に、古代からの遺構が連綿として堆積しているのである。そのような事情から、中世都市としての京都はかえって実像をとらえにくい。南蛮寺、聚楽第など織豊政権下の京都に焦点を当てたり、豊富に出土する遺物に注目して、町の人々の生活の一端を研究するのも面白いだろう。

堺や博多も興味深い事実を教えてくれる。この2つの港湾都市の空間利用（土地区画）には共通性があるように思われる。中世都市と呼ばれるものには構造上、共通の性格が認められるのだろうか。古代条里制的な地割りが行われたのだろうか。江戸・大阪・京都の三都をはじめとする近世都市との間に違いは認められるのだろうか。そんなことを考えながら複数の都市を比較できたらすばらしい。ただし堺や博多など多くの中世都市について

は、現地で出版されたもの以外に適当なボリュームを持つ著述はないのがふつうである。

近世都市といったが、江戸の地割り^{くわ}と共通点を持つのが姫路城の城下町ではないだろうか。近世城郭の郭^{くわ}構成とその城下町との関係を探ることも面白いだろう。都市と城郭という別々のものを組み合わせてレポートを書いてもよい。南蛮寺、聚楽第^{じゅらくだい}などの寺院や邸宅をどのように都市の中に配置するかは、当時の権力者が当然考えたことだから、都市をレポートすれば必然的にそれを構成する建造物がかかわってくる。

中世城館跡は、皆さんの家から 10 km 以内の距離に、必ず一城や二城は存在したものである。そこが現在丘陵上の大規模な団地であれば、造成する前に発掘調査が行われていた可能性は高く、かつては中世城館が存在していたかもしれない。ただし現在までに各地で相当数の城館跡が発掘されているが、残念ながら全貌が明らかにされた城は数少ない。

城館に興味ある人は近くの公立図書館で、自分の住んでいる地域の市町村史（誌）を開いてみるとよい。あるいは都道府県および各市町村の埋蔵文化財センター・教育委員会・遺跡調査会などが行った発掘調査報告書を調べてみるのもよい。最近の報告書は、一番最後のほうに遺跡の位置、時代、性格、出土遺物などが表としてまとめられているから、そのページを見つけて概要を知るのが早道である。案外、同じく中世・近世であっても、城ではなくて寺社や祭祀遺跡・石造物の報告書が見つかることもあるが、そうであれば無視せずにこれも一応マークしておくのがよいだろう。しかし発掘報告書は一種の専門書であり、一般の人が利用しにくいかもしれない。そこで遺跡名がわかったら、それをキーワードとして参考文献・関連書籍がないか検索してみると、レポートを書く上で大いに役立つ書が見つかることもある。レポートの書式は 1 単位めと同じである。

さて中世考古学あるいは近世考古学の対象となる遺跡・遺構・遺物は多岐に及んでいて、ひとくちに遺物といっても、たとえば陶磁器や銭貨から流通の問題をテーマにすることができたり、出土する遊具から「子どもの遊びについて」という論文が書けたりするものである。したがって、前にも述べたとおり、このレポートではひとつの都市をテーマにして書き始めたが、主に書いたのは寺院のことだったということがあってもよいし、ここに示すような「あそび」とか「いのり」といった精神性・抽象性の高いものであってもおかしくない。テキストブックは新装版第 1 刷が 1994 年に発刊されているが、142 頁以下の文献解題には相変わらず古いものが紹介されている。比較的新しい参考図書を挙げておこう。

参考図書

- 1) 大塚初重『考古学による日本歴史』雄山閣、1996 年～
- 2) 『日本都市史入門』（シリーズ 1～）東京大学出版会、1990 年前後
- 3) 鈴木公雄『銭の考古学』吉川弘文館、2002 年

- 4) 坪井清足・奈良国立文化財研究所監修『平城京再現』新潮社、1985 年
- 5) 舘野和己『古代都市平城京の世界』山川出版社、2001 年
- 6) 中村修也『平安京の暮らしと行政』山川出版社、2001 年
- 7) 村上幸雄・乗岡実『鬼ノ城と大廻り小廻り』吉備人出版、1999 年
- 8) 『中世の風景を読む』(シリーズ 1~) 1994、1995 年前後
- 9) 萩原三雄・小野正敏編『戦国時代の考古学』高志書院、2003 年
- 10) 網野善彦『中世都市の世界』筑摩書房、1996 年
- 11) 『中世の道と物流』山川出版社、1999 年
- 12) 『中世の城と考古学』新人物往来社、1991 年
- 13) 入間田宣夫・本澤眞輔『日本史の中の柳之御所』吉川弘文館、1993 年
- 14) 入間田宣夫『都市平泉の遺産』山川出版社、2003 年
- 15) 鎌倉考古学研究所編『中世都市鎌倉を掘る』1994 年
- 16) 河野眞知郎『中世都市鎌倉 遺跡が語る武士の都』講談社、1995 年
- 17) 京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館『つちの中の京都』真陽社、1996 年
- 18) 京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館『つちの中の京都 2』ユニプラン、2001 年

平成 18 年度スクーリング開講予定

8 月 13 日 (日)・14 日 (月) 【仙台】

日本文化史

日本文化史

050328

科目コード●050328

担当教員●高橋美由紀

4単位 | R or SR | 3年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

社会のグローバル化、そして戦後の高度経済成長を経て豊かになった日本社会を覆う閉塞感。現代社会は深い霧の中に迷いこんでいるように思われます。この迷路から抜け出すためには、もう一度過去の日本人の歴史的文化的営みを振り返る必要があります。

この講義では日本文化の歴史を、とくに精神文化に重点を置きながら学びます。中国という巨大文明圏の周辺に位置する日本は、有史以来、その文化的な大波にさらされながら自らの文化を築き上げてきました。その際、日本人は外国文化を自分たちの身の丈に合うように変容させつつ独自の文化を創り上げてきたのです。その変容の姿を通して、日本文化とは何かを考えていこうと思います。

教科書

大隅和雄『日本の文化と思想』放送大学教育振興会、1998年

レポート課題

1単位め	飛鳥・奈良時代における外来文化の受容とその特質について述べなさい。
2単位め	鎌倉時代に新しい仏教諸宗派が誕生し広まったことの歴史的な意義を述べなさい。
3単位め	江戸時代の文化に果たした儒教の役割について述べなさい。
4単位め	外来文化の受容と変容から見た日本文化の特質について述べなさい。

アドバイス

1単位め 解説

「2 神々の祭り」と日本神話」「3 仏教の伝来と受容」「4 律令制度と官人の学問」の3つの章を精読してまとめましょう。古代の日本は朝鮮半島や中国大陆から高度な先進文明を受容しました。その内容は、政治制度としての律令体制、仏教や儒教などの宗教や思想、文芸や絵画・彫刻などの芸術作品のみならず、建築や暦などの生活文化まであらゆる分野に及んでいます。しかし、古代の日本人はそのまま受け入れるのではなく、自らの伝統的文化に合わせて変容させることにより独自の文化を創り上げたのです。たとえば、仏教が伝えられた当初は、氏族単位で受容され、氏寺という形で寺院が造られました。これは、その時代が氏族社会であり、伝統的なカミ信仰も氏族という血縁的・地縁的共同体の信仰として機能していたためです。また、外来文化の受容が伝統的な文化を刺激し活性化させるという現象も、日本文化の歴史に顕著にみとめられる特徴です。例えば、寺院建築が伝わることによって神社建築が発生し、漢字に習熟することで漢文学が盛んになると伝統的な和歌への関心も高まり『万葉集』のような膨大な国民歌集が編纂されるようになりました。このような外来文化の受容のしかたの特徴をテキストを中心に読み取ってください。

2単位め 解説

「6 仏教の日本化と庶民への浸透」「8 芸能の成熟」の2つの章を精読してまとめましょう。平安時代末期には末法思想という仏教的な終末思想が流行し、公家社会から武家社会への転換期という政治的な動乱や天変地異の頻出による社会不安とあいまって人々の救済への願望が極度に高まった時代でした。このような時代背景を背負って、新しい信仰を説く仏教者たちが次々と登場しました。彼らはともに庶民の救済を高く掲げて布教活動を行ったところに特徴があります。その教えは広く社会に浸透し、今日の仏教宗派の主流を形成することになったのです。この新しい宗派の出現と、その後の展開の様相、さらに、天台宗や真言宗などの古い宗派や伝統的なカミ信仰との関係についてまとめてみましょう。

3単位め 解説

「9 儒教とその日本化」「10 国学と洋学」「11 町人文化とその思想」の3つの章を精読してまとめましょう。儒教は古代以来日本に受容されましたが、それが本格的に社会の各層にまで広く影響を及ぼすようになったのは江戸時代のことです。安土桃山時代以後、日本の社会は世俗的な様相を強めましたが、その結果、仏教の文化的影響力が後退し、それにかわって世俗道徳を説く儒教が広く受け入れられるようになりました。また、儒教は緻密な学問体系を持つものであったために、和歌や物語を研究する伝統的な和学に刺激を与え、国学という新しい学問と思想を生み出すとともに、西

洋の学問を受容する基盤ともなりました。他方、幕府は儒教道德を柱として庶民道德の涵養につとめたこともあり、近世社会の庶民生活に大きな影響を与えることともなったのです。このような広汎な儒教の影響についてまとめてみましょう。

4単位め
解説

丸山真男は日本文化の特質を「タコ壺型」と表現しました。新しい文化が伝来しても過去の古い文化は消滅することなく保持され、幾重にも重なりあって日本という器の中に保存されている状況を表現したものです。その秘密はどこにあるのでしょうか。外から新たな文化が入ってくると、日本的な変容を経て受容されると同時に、伝統的な文化がその刺激を受けて新たな展開を見せるという特質をこの国の文化は持っているように思われます。そんな特質を、テキスト全体を通読することによってまとめてみましょう。

参考図書

- 1) 石田一良編『日本思想史概論』吉川弘文館、1963年
- 2) 末本文美士『日本仏教史 思想史としてのアプローチ』新潮文庫、1996年
- 3) 源 了圓『徳川思想小史』中公新書、1973年

平成18年度スクーリング開講予定

7月29日(土)～31日(月) 【仙台】

日本美術史

科目コード●050329

担当教員●濱田 淑子

2単位 | R or SR | 3年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

「日本の美術」といったら、皆さんは何を思い浮かべるでしょう。国宝という価値と権威を与えられた飛鳥時代の「百済観音」や天平時代の「阿修羅像」などの仏像でしょうか。平安後期の「源氏物語絵巻」や室町時代の雪舟筆「山水長巻」、桃山時代の俵屋宗達筆「風神雷神図」でしょうか。日本美術には作者が明らかな場合と、誰が制作したものなのかわからない作品が多くあります。しかし、これらは祈りの対象として作られたもの、身辺を飾るためのものなど、それぞれの時代の中で必然性があるて生み出されてきたものなのです。美術を深く理解するためには、作品の表現方法や主題を明らかにすることとともに、政治、社会、文化などの時代背景の中でとらえることが大切であるという視点を忘れないでください。

そこで、「～史」という時に常に問題となるのが時代区分です。日本美術史も研究者のさまざまな見解によって、区分の年代に「ずれ」が生じている現状がありますが、ここでは教科書の時代区分に沿って学習を進めていきましょう。

東北福祉大学には芹沢銈介美術工芸館があります。人間国宝で日本を代表する芸術家・芹沢銈介（1885～1984）が制作した作品と、生前に収集した、世界のさまざまな国々の、さまざまな民族が生活の中で使用した工芸品を収蔵・展示しています。美術品を鑑賞して楽しむだけでなく、学習のテーマを見つけ出す場所としても活用してください。

教科書

辻 惟雄監修『カラー版 日本美術史』美術出版社、1991 年

レポート課題

1 単位め

教科書では 12 に時代区分されていますが、その中から最も関心を持った時代を一つ選んでください。次に、自分がなぜその時代を選んだのかを述べたうえで、美術の特徴を具体例を 5 点以上挙げながら論述してください。

2 単位め

神社、寺院、博物館施設（東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館も含む）などを見学して、心引かれたものを一点選んでください。そのうえで、それを見た時にどのように感じたかを述べ、次に表現方法や、作られた時代背景、作者などについての考察を加えてください。

アドバイス

1 単位め
解説

日本美術史が対象とする分野は、絵画、彫刻、工芸（染織、陶芸、漆芸、金工、木竹工、ガラス）、建築（庭園も含む）、書です。

時代区分は、教科書の12区分の中から1区分を選んでください。美術作品の具体例は必ずしも教科書に掲載されている例だけとは限りません。実物資料を見たり、参考書他の資料を調べることで、その時代を象徴するような美術を5例以上とりあげてください。美術の特徴を述べる際には、必ず美術が属する時代背景と関連づけて記すことを忘れないでください。

日本美術史研究では考古学、歴史学、文化史、国文学など関連学問の最近の動向に注意を払わなければなりません。研究課題によってはこれらの学問分野の参考書を読む必要がでてきます。

2 単位め
解説

美術品を鑑賞する時、私たちは既成の価値基準（権威によって作られた価値）でものを見ることが多いように思います。かつての日本美術史の教科書を見ると、大寺院、皇室、王朝貴族、支配階級であった武将や大きな経済力を握った市民層が作り出した上品で、しかも高い技術を持った上層の美術を中心にした流れが述べられていました。これは、明治時代になって西欧の価値観が流入し、はじめて美術の概念も持ち込まれ、日本の文化の伝統を示す必要に迫られて作られた官製的美術史だったからです。しかし、現実を直視すれば、民衆のための素朴ながら力強い造形がいつの時代にも存在したはずですし、日本にもあくの強い、しかも刺激的な造形も存在したのです。朝鮮半島の普段使いの雑器に「わびの美意識」を発見した武野紹鷗^{たけのじょうおう}や千利休^{せんのりきゅう}にはじまり、岡本太郎（1911～1996）がダイナミックな縄文土器や土偶のすばらしさを発見したこと、柳宗悦^{やなぎむねよし}（1889～1961）が日常の生活雑器^{むくじぎぶつ}や木喰仏^{もくじきぶつ}の美を発見したこと、辻惟雄（1932～）が江戸時代のアバンギャルド・伊藤若冲^{いとうじゃくちゅう}や曾我蕭白^{そがしょうはく}に高い評価を与えたこと、それらは既成の日本美術史の概念に新たな価値を付け加えたといえます。

難しいことかもしれませんが、私たちも既成の観念や価値観にとらわれずに自由な精神で、ものの価値を見つけたす努力をしたいものです。

本学には芹沢銈介美術工芸館がありますが、芹沢銈介は前述の新しい美（民芸の美）の発見者・柳宗悦の強い影響を受けました。柳の美思想に導かれて出発したのですが、やが

て既成の工芸にとらわれない独自の創造と収集を続け、新しい美の世界を作り上げたといえるでしょう。美術工芸館ではそのことを物語る足跡をたどることができます。

参考図書

- 1) 青柳正規ほか『岩波日本美術の流れ』全7冊 岩波書店、1992年
- 2) 青柳正規編『日本美術館』小学館、1997年
- 3) 矢島 新ほか『日本美術の発見者たち』東京大学出版会、2003年
- 4) 辻 惟雄『日本美術の歴史』東京大学出版会、2005年

平成18年度スクーリング開講予定

10月28日(土)～29日(日) 【仙台】

西洋美術史

西洋美術史

050330

科目コード●050330

担当教員●原 秀一

2 単位

R

3 年以上

社会教育

選択 A

※この科目は、平成 17 年 10 月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成 18 年 4 月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

美術に対する関心は、最近とみに高くなっている。国内でも外国の美術作品を、実際に目にすることができる展覧会も、数多く開かれている。

美術の歴史は、先史時代から現代まで、長い年月の間に生み出された数多くの作品ひとつひとつを通して、人類の創造活動の素晴らしさを伝えている。

本科目では、それらの貴重な作品がどのようにして生まれてきたのか、歴史的、社会的変遷のなか芸術家たちがいかに感じ、考え、表現してきたのかを考察する。正確な知識を得ると同時に、優れた美術作品に接する喜びと、美を感じる感性を養ってもらいたい。

教科書

高階秀爾監修『カラー版 西洋美術史』美術出版社、1990 年

レポート課題

1 単位め

教科書で 12 の章に時代区分されているなかで、最も興味のある時代を 1 つ選び、なぜその時代を選んだのかを述べ、美術の特徴を表す作品を 5 点以上あげ論述せよ。

2 単位め

地元や旅行先で、美術館、画廊、ギャラリーなどの展覧会を鑑賞し、どのような展覧会か解説し、印象に残った作品を 1 点選び、主題や表現方法などを考察せよ。(西洋美術の作品展に限らない)

アドバイス

1 単位め
解説

西洋美術史の対象分野は、絵画、彫刻、工芸、建築等です。

時代区分は研究者のさまざまな見解によって、年代にズレが生じる場合がありますが、ここでは教科書の 12 の時代区分の中から最も関心のある時代を 1 区分選んでください。一つの時代でも、初期、中期、後期によって、表現様式が変化して

いく場合や、前の時代の様式と対照的な表現へと移行する場合など比較検討しながら論述してください。特徴を表す作品は必ずしも教科書に掲載されているものだけとは限りません。

2単位め
解説

はじめに記したように、最近は海外の美術館、博物館所蔵の西洋美術の作品展が国内で開催されたり、海外旅行で建築や遺跡、美術品に自ら対峙することができる時代になりました。文献資料や色彩の明確でない写真などを参考資料に研究していた時代から基本的な研究方法は変わらなくても、自分の目で本物を見つめ、優れた美術作品に接する喜びと、美を感じる感性を養うことは大変意義深いことです。

参考図書

教科書巻末に、時代ごとに掲載。

心理学実験 III

心理学実験 III

050507

科目コード ● 050507

担当教員 ● 木村 進・宇田川一夫
佐々木千鶴子・渡部 純夫

2単位

SR

3年以上

福祉心理

平成17年度入学者
選択 A

※この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録できません。

科目の内容

心理学は行動科学の一分野であり、どのような条件の下でどのような行動が生じるか、あるいは、ある行動はどのような条件で起こったのかなどということを明らかにしようとしている。そのための方法にはいくつかあるが、実験法もその一つである。

科学的知識とは、客観的事実として実証されたものをいうが、心理学では、特定の要因（独立変数とよぶ）を系統的に変化させ、意識や行動（従属変数）がどのように変わるかということを明らかにしようとする手法があり、これを実験法とよんでいる。条件を厳密に統制するということに実験法の特徴があるが、心理学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲでは、さまざまな角度から、この実験法について、その基礎を学ぶことを目標とする。

教科書

テキスト（プリント）は、スクーリング時に配布する。実験一般については、『福祉心理学科スタディ・ガイド』も参考にしてください。

授業の進め方

心理学実験Ⅲでは、下記の4つの実験を体験する。受講生を4グループに分け、1グループ1種目ずつ、① 実験についてのオリエンテーション、② 実験を行う、③ データの整理・分析、④ レポートの作成という一連の作業を行う。翌日は別の種目を経験し、4回ローテーションして全種目を終わることになる。

*実験1「要求水準」（木村 進 担当）

私たちが何か課題（例えばテスト）に遭遇する場合、結果についての予測（〇点くらいとれるだろう）や期待（〇点くらいとりたい）をもつのが普通である。この予想や期待の高さを「要求水準」とよぶ。この要求水準の高さは、個人によって、課題によって、あるいは場面によって変化すると考えられるが、実験では、同じ課題をするなかで要求水準の

立て方が個人によって、あるいは課題によってどのように異なるかを明らかにする。

***実験 2「投影法の基礎」(宇田川一夫 担当)**

私たちの視覚は、通常外界を正確に見ていると理解している。しかしそれと同時にたまた「目の錯覚」をも経験している。

本実験は、外界からの刺激を知覚がどうとらえるかだけではなく、外界からの刺激を内界がどのようにとらえ、そして外界をどのように知覚するかを実験的手法を使い検討する。

「桜」を見たとき、そのときの心理状態で同じ桜でもいろいろに映るはずである。この心理過程を心理学では、「投影」という。たとえば、入学試験に不合格で気分が落ち込んでいたとしたら、散っていく桜に「哀れさ」を感じるであろう。一方、恋人と見ている人には、桜は「美しい」と感じられるであろう。このように同じ外界でも見る人の心理状態によって外界がいろいろに映る心理現象について検討する。

***実験 3「コラージュ法」(佐々木千鶴子 担当)**

コラージュ法は、一枚の紙に雑誌や写真、新聞紙などの素材を切り貼りし、ひとつのイメージを作り上げることを意味するアートの一分野であるが、現在では心理援助技法のひとつとして用いられている。本実験では条件の異なる二つのコラージュを体験し、そのプロセスや作品の違いを SD 法と自分自身の行動観察により検討する。

***実験 4「家族のイメージ」(渡部純夫 担当)**

イメージにはさまざまなレベルがあり、またさまざまな側面がある。実際に目をつぶってイメージしてみると、断片的にいろいろなことが浮かんでくる。そこには対象の持つ物理的特徴や形態のみならず、対象の表象や対象との関係性も内包されている。本実験では家族に対するイメージをとりあげ、そこに現れる家族イメージの特徴について検討する。

評価の方法

評価は、① それぞれの実験において指示された内容についてのレポートと、② スクーリング終了時に提出してもらう単位認定レポートの2つに基づいて行う。① に関しては、1種目でも欠席しレポートが提出されない場合にはその時点で単位が与えられなくなるので気を付けること。② に関しては以下に示す4つの課題の中から1つを選び、受講した年度の12月25日までにレポートを作成して提出すること(字数は1,000字以上2,000字程度4,000字以内)。もちろん未提出の場合、単位は与えられない。

単位認定レポート課題 スクーリング受講後 1 課題選択

課題 1 (木村 進担当)	「要求水準」の高低は、結果の評価（満足・不満足）に影響を与える。この点について、①実験結果を分析して、どのような関連性があるかについて考察すること ②自分の経験に照らして、どのような関連性があるかを考察すること。
課題 2 (宇田川一夫担当)	①知覚の明確さと共通性・一般性、②知覚の曖昧さと個別性という関係がある。そのことの具体的例をあげ、上記の知覚の特徴と関連づけて考察しなさい。
課題 3 (佐々木千鶴子担当)	心理学における図と地の現象的差異について、「ルビンの壺」などを例に述べよ。
課題 4 (渡部純夫担当)	イメージと意識、イメージと無意識についての関係を述べよ。

アドバイス

上記の課題から 1 つ選び下記期限内に提出してください。レポート用紙の「課題欄」に課題を、表紙の科目名記入欄の右側に担当教員名を必ず記入してください。

課題 1 解説

(1) 結果の評価は、一般的には目標が達成されたかどうかで決まると考えられます。つまり、目標が達成されれば「満足」、達成されなければ「不満足」ということです。この場合は、目標（要求水準）の高さ（高低）は関係ありません。自分たちのデータおよび配布されたデータを分析して、このような傾向が成立しているかどうかをまず確かめてください。

(2) データがすべて上記の傾向で支配されている場合には、(1) でおしまいますが、実際には、目標が達成されているのに「どちらでもない」あるいは「不満足」、逆に達成されていないのに「満足」という場合があるかもしれません。そういう場合に、目標の高さ（高低）ということが関連しているかもしれませんので、結果の評価と目標との高さとの関連性を検討してみてください。

(3) 課題の ② については、上記の (2) の場合について、自分の経験から材料を探して検討してみてください。

(4) 末尾に実験当日の結果データを貼り付けて提出してください。

課題 2 解説

知覚の対象が、「明瞭」であればあるほど、その反応は「共通性・一般性」となるが、知覚の対象が、「不明瞭」になればなるほど、その反応は「私的・個別性」となる関係がある。

このような知覚の特徴を日常生活の中で具体的に見つけ、レポートして下さい。なお、知覚の対象は、実験と同様に「ひとつの同じ対象の知覚変化」を具体的に見つけてください。別々の対象であれば日常生活の中に多くありますが、「同じ対象の知覚の変化と反応の変化の関連性を見る実験」の目的からはずれてしまいます。

どうしても見つからない場合は、実験とは別な材料を工夫して作り、周りの人に協力してもらい「実験」してください。その場合、実験目的の枠を超えない方法と結果分析が大切です。

課題3 解説

はじめに視覚を中心に説明をまとめてください。次に視覚以外の知覚について、自分自身の経験のなかで例をあげ、視覚の場合の図と地の関係を参考に考察し、記述してください。「視点を変えてみる」という表現は、視覚にのみ使用されることばではないということも参考にしてください。

課題4 解説

人間の深層をとらえていこうと考えたとき、イメージの問題は特に重要なものになってきます。フロイトもユングも夢の分析を手がかりにしながら人間の深層に迫ろうとしています。イメージの内容とパーソナリティとの関係が密であると考えたからです。フロイトは「心的現実」という言葉を使用しながら、この「心的現実」が「無意識」の領域に存在すると仮定し、探るための方法として「精神分析理論」を考え出しました。フロイトのいう「心的現実」こそイメージの世界とってよいのではないかと考えられます。

ここでは、イメージと意識ならびに無意識が、どのような関係を形成しているのかを学んでいただきたいと思います。意識からみたイメージと無意識から見たイメージとはどんなものなのかについて、理論にあたりまとめながら考えを掘り下げると同時に、イメージの活用についても考えていただきたいと思います。

イメージを定義することは至難の技だと思われます。いろいろな角度から接近を試み、イメージというものを自分のものにしていくための過程こそが重要だと考えます。イメージを考えることにより人間理解を深めていただきたいと思います。

参考図書

課題3

仲谷洋平・藤本浩一 編著 『美と造形の心理学』 北大路書房 1993 年

課題4

水島恵一著 『イメージ・芸術療法』(人間性心理学大系3)

大日本図書、1985 年

水島恵一著 『イメージ心理学』(人間性心理学大系9)

大日本図書、1988 年

河合隼雄著 『ユング心理学入門』	培風館、1967 年
河合隼雄著 『イメージの心理学』	青土社、1991 年
河合隼雄著 『無意識の世界』	日本評論社、1997 年
河合隼雄著 『無意識の構造』	中公新書、1977 年

平成 18 年度レポート提出期限

実験レポート（4 課題とも） 8 月 31 日（木）必着

単位認定レポート 12 月 25 日（月）必着

9 月末に卒業希望の方は 8 月 31 日（木）までに単位認定レポートも提出する必要があります。

10 月生科目等履修生が年度中の単位修得を希望する場合は、単位認定レポートを 9 月末までに提出し合格する必要があります。

平成 18 年度スクーリング開催予定

8 月 19 日（土）～22 日（火）【仙台】

筆記用具、定規、電卓、のり、ハサミを持参すること。

コラージュの素材になるような雑誌、パンフレット、チラシ等を必ず持参すること。

「心理学実験 III」は「実験 I」「実験 II」のいずれかが受講済であれば受講できるものとする。

認知心理学

科目コード●050510

担当教員●大関 信隆

4 単位

R

3 年以上

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 A

科目の内容

心理学は、日頃あたりまえと思って見過ごしている現象をとりあげ、科学的方法を用いてその本質を明らかにしようとする学問といえます。心理学の対象となるのは人の「意識」（これを「こころ」といってもよいでしょう）や「行動」ですが、「意識」は主観的で、それを客観的にとらえることはきわめて難しく、心理学の歴史を通じていろいろな測定法が考案されてきました。この努力は永久に続けられるものと思います。一方「行動」は、観察・測定できるので、「意識」に比べて客観的な事象といえます。しかし「行動」も「意識」の産物である以上、主観性を免れることはできないということになります。涙を流している人が必ずしも悲しんでいるとはいえないし、笑いもまたおなじです。また人は、大地の上の雪原と認知すれば、湖の氷上の雪原を馬で渡るという危険な行動もするわけです。この特定の状況における意識と行動の関係が、認知心理学の研究対象としてさまざまな観点からとりあげられ、その関係を説明するモデルがたくさん提出されてきました。

このような認知心理学を学ぶ態度としては、まず日常生活に広く注意を向け、自ら体験し考えることが大切です。テキストや参考書は情報を得るための資料と思ってください。

教科書

森 敏昭・井上 毅・松井孝雄 『グラフィック認知心理学』 サイエンス社、1995 年

レポート課題

1 単位め

認知心理学の成立過程を概観し、その学問的特徴や目的を整理しなさい。加えて、認知心理学におけるモデルの役割を述べなさい。

2 単位め

記憶の各段階を整理し、「知識の記憶」である「エピソード記憶」と「意味記憶」について述べ、さらに「意味記憶」に関する複数のモデルを比較しなさい。

3 単位め

感覚的順応 (sensory adaptation) が、私たちの日常生活において具体的にどのような現れ方をするか、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚などについて実例を挙げてください。次に、それらの感覚的順応は、私たちが生きていく上で、どのような問題を引き起こし、またどのような役に立つか考えを述べてください。最後に感覚的順応のような機制がなぜ生体に備わっているのか、解説をヒントにまとめてみてください。

4 単位め

創造的思考 (creative thinking) はどのような段階を経て成立するのでしょうか。具体的例を2つ示し、説明しなさい。

アドバイス

1 単位め
解説

人が外界の情報をとらえたり、ある事柄の手順を習得したりする、いわゆる狭義の「認知」は、人が精神活動を行ううえで切っても切り離せない事柄であり、これは心理学の創世期より関心が持たれてきたテーマです。しかしながら「認知心理学」という領域が心理学の一領域として芽生えてきたのは、比較的最近になってのことです。これには歴史的な背景が大きくかかわっています。この流れを理解することは認知心理学がどのようなアプローチを持つ領域なのかを知るうえでとても重要になります。

また、「こころ」は他の物質的な事象と違い、眼に見えないものです。しかしながら、また確実に存在していることも事実です。従来は、この「目に見えない存在」であるこころを Black Box として手を付けずにいるか、もしくは主観的な解釈によってとらえてきました。「科学」を標榜する現代心理学では、この対象をいかにして科学的にとらえてゆくのでしょうか。その一つの方法として、認知心理学ではモデルの構築を重視しています。それらのモデル構築は、人のこころを科学的にとらえていくうえで、どのような意味・役割があるのでしょうか。またどのような問題点が含まれているのでしょうか。これらについて、各自まとめてみてください。

2 単位め
解説

「記憶」は人の精神活動にとって必須の要素です。これは認知心理学でも非常に基本的、かつ重要なテーマです。2 単位めはこの「記憶」に関して整理することが目的です。記憶に関する古典的な考え方として、記憶の過程（プロセス）を複数のステップからとらえる考え方があります。まずはこの各プロセスの持つ役割を整理してください。また最近ではこのプロセスの中に「作動記憶：working memory」という概念を持ち込んで、概念の発展がなされていますので、これもあわせて整理しておいて下さい。

次に、より具体的な記憶事象として、「知識の記憶」をとりあげます。私たちが日常

行っている記憶は、数字を覚えたり色の場所を覚えたりするような単純な記憶よりも、体験を通しての記憶や概念のまとまりをもった記憶を行う方が多いです。これは私たちの脳内に蓄積され「知識」として活用されますが、それは古典的な記憶プロセスの中でどこに位置づけられるもので、どのような特徴があり、どのように獲得されるのでしょうか。これを整理してください。さらに知識の記憶としての「意味記憶」には、その構造を説明するために複数の立場から複数のモデルが提出されています。これら複数のモデルについて、各々の特徴を概観しモデルの違いをまとめてみてください。

3単位め
解説

認知心理学は生体そのものをグローバルにとらえる視点に立ちます。私たちの見たり、聞いたり、考えたり、記憶したりする行動が、環境への適応という観点から解釈されるのも、その見方の一つといえます。したがって、これまで感覚心理学という領域でとりあげられ、精密な手法で測定されてきた現象も、新たな見方がされるようになりました。感覚的順応もそのような現象の一つといえます。

感覚的順応 (sensory adaptation) とは、変化のない刺激に持続的にさらされた時に生起し、刺激の印象が低減あるいは消失する現象をいいます。この現象は日々の生活において頻繁に起こりますが、必ずしも感覚感度の低下が生じる現象ばかりではありません。暗順応 (dark adaptation) は反対に感度が鋭くなります。つまり暗さの印象が低減するわけです。しかし私たちは、これらの感覚的順応現象が生体の生存にとってとても大切な役割を果たしていることを、日頃あまり意識しないで過ごしていることが多いのです。生体はその生存のために都合のよい機制をたくさん備えています。感覚的順応もこのような機制の一つとして、テキストなどを参考にしながら自分の考えを述べてみてください。

4単位め
解説

誰も考えなかったことを思いついたり、解決困難と思われていた問題を解いたりすることはすばらしいことであり、強い感動を引き起こし、また文明を進步させる原動力にもなります。このようにそれまでの考え方とは全く異なる観点からの思考の仕方を創造的思考 (creative thinking) と呼びます。「棚からぼた餅」という表現がありますが、真の創造的思考とは、この喩えのように、特に努力もせずに、幸運に恵まれるようなものではありません。そこには涙ぐましい努力の過程があるのです。しかし、どんなに努力してもよい解決法が見つからないのに、あっさりと見つけてしまうように見える人も確かに世の中には存在します。私たちはそのような人を簡単に天才と呼んでしまいがちですが、本当は天才とは人知れず、そして人一倍努力する人のことであるかもしれません。

また私たちは、一生懸命考えても解決できなかったのに、全く別なことに従事していたとき、突然その解決法を思いついたという体験を、一度や二度はしているのではないで

しょうか。お風呂に入っているとき、眠っているとき夢の中で、乗り物に揺られているときなど、そのようなことが起こりやすいといわれています。そこにはどのような因果関係があるのか、またそれまでのものの見方（認知の仕方）に何が起こったのか、是非考えてみてください。レポートでは、解決のためにこのような「ひらめき」を要する問題を2つ以上紹介して、その解決過程を考察しながら説明してください。

参考図書

- 1) 御領 謙・菊地 正・江草浩幸『最新・認知心理学への招待』サイエンス社、1993年
- 2) 梅本堯夫・大山 正『心理学への招待——こころの科学を知る』サイエンス社、1992年
- 3) 齋藤 勇『図説心理学入門』誠信書房、1988年
- 4) 大山 正『実験心理学』東京大学出版会、1984年

学習心理学

科目コード ● 050512

担当教員 ● 村井 則子

2 単位

R

3 年以上

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 A

科目の内容

心理学では、「学習とは、経験によって生じる比較的永続的な（行動・知識などの）変化」を指しています。日常語のいわゆる学習（勉強）も含まれますが、それよりもっと広い意味で使われています。

学習心理学には、それぞれ異なった歴史を持つ3分野が含まれています。第1は、条件づけで、1920年代から60年代までのパブロフやスキナーなど行動主義心理学の中心的テーマでした。第2は、記憶で、エビングハウス以来の伝統があり、言語や思考とともに認知心理学の中心的テーマであります。第3は、技能学習です。

半期2単位の学習心理学入門用教科書では、第1と第2、場合によっては第1のみを取りあげる傾向があります。しかし、学習心理学の全体を眺めるという意味で第3も含む教科書にしました。したがって、序章：行動と認知の学習、1章：古典的条件づけの基礎、2章：オペラント条件づけの基礎、3章：技能学習、7章：記憶と忘却を重点的に勉強してください。

教科書は主に右ページが図表になっています。心理学では、実験や調査の研究結果を図表で示すことが普通に行われているので、図表を読みとる能力をつけてください。

教科書

山内光哉・春木 豊編著 『グラフィック学習心理学 行動と認知』サイエンス社、2001年

レポート課題

1 単位め

まず、主な条件づけの専門用語の意味をそれぞれ説明しなさい。次に、「古典的条件づけ」と「オペラント条件づけ」とは何かを簡単に述べ、両者の類似点と相違点を対照しながら整理しなさい。そして、「古典的条件づけ」と「オペラント条件づけ」の適応の意味について考えなさい。

2 単位め

学習心理学の知識を応用してください（どちらかを選んで答えなさい）。

- (1) 初歩的運動のコーチになったとしたらどのような工夫をして指導しますか。
- (2) 暗記物の試験に合格したい時に効果的な記憶力を高める方法を具体的に述べなさい。

アドバイス**1 単位め
解説**

まず、序章を読んで、「学習とは何か」を頭に入れてください。そして、「第1章 古典的条件づけの基礎」と「第2章 オペラント条件づけの基礎」を精読してください（教科書の右側ページに載っている図表をお忘れなく）。

学習とくに条件づけには、半分日常用語になっている言葉もありますが、多くの特殊な専門用語が使われています。それらの言葉を具体的な実験的現象と結びつけて理解することから始めてください。こまごまとした用語の解説など煩わしいでしょうが、たとえば英語の単語や文法と同じで一通り知らないと前に進めませんので頑張ってください（主な用語は、教科書では、水色の活字で示されています）。本当は、すべての言葉を解説して覚えていくのが望ましいのですが、レポートの字数の関係で、とくにパブロフ以来の伝統を持つ古典的条件づけに関係した用語を重点的に解説してください。

次に、古典的条件づけとオペラント条件づけの類似点と相違点をそれぞれ挙げてください（類似点については、教科書の見出しを眺めることがヒントになると思います）。

なお、条件づけの適応的意味（なぜ条件づけは人間を含む動物が生き残るのに役立つのか）については、この教科書ではあまり強調しては書きとてありませんので簡単に触れる程度でかまいません。興味のある方は、実森他（2000）を参照してみてください。

**2 単位め
解説**

まず、第3章以下の章を一応目を通すつもりで読んでみてください。とくに「第3章 技能学習」と「第7章 記憶と忘却」を精読してください。そして、課題(1)と(2)で好みの方を選んで、教科書に書かれている学習の原則や現象を自分なりに応用するように工夫してみてください。

課題(1)は3章、課題(2)は7章がとくに参考になると思いますが、他の章にも関係することが書いてあります。

参考図書

- 1) J.E. メイザー著 磯 博行・坂上貴之・川合伸幸(訳) 『メイザーの学習と行動 日本語版第2版』二瓶社、1999年

※アメリカで定評のある学習心理学の入門書。次の2冊も本書を下敷きにしている。

- 2) 実森正子・中島定彦 『学習の心理——行動のメカニズムを探る』サイエンス社、2000年

※条件づけの情動的側面と適応的意味を強調。

- 3) 篠原彰一 『学習心理学への招待——学習・記憶のしくみを探る』サイエンス社、1998年

※やや図表は少ないが文章はわかりやすい。

- 4) その他：教科書の参考文献を見てください。

児童青年心理学

児童青年心理学

050516

科目コード●050516

担当教員●西野美佐子

4単位

R

3年以上

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 A

児童青年心理学は、人間の児童期と青年期における発達の姿と特徴、発達にかかわる要因の分析やそのメカニズム等を明らかにすることを中心におく発達心理学の一分野です。児童は狭義には学童期をさしますが、広義には、人間の誕生から、胎児期、新生児期、乳児期、幼児期、学童期までの青年にいたる前の発達期をすべて包含します。そして、学童期に続く青年期にある個人の心理・行動を研究するのが青年心理学です。したがって、児童青年心理学で扱う対象は、児童期・青年期としておきます。

児童期・青年期の示す種々の行動や状態について一般的傾向を把握するばかりでなく、そのような発達をもたらす要因や条件の分析、発達の制御や発達過程を明確にするための理論の構築と検証、そして理論の適用へと児童青年心理学の課題は進展してきています。

それらを解明するためには、単に児童や青年を対象とする心理学だけではなく、心理学の他の領域——家族心理学、教育心理学、臨床心理学、コミュニティ心理学——はもちろんのこと、近接領域の科学——社会学、経済学、生物学、文化人類学——などとも、ますます密接に関係をもつ必要性がでてきています。児童・青年の理解とその行動科学のために、基礎的な知識と理論を学んで欲しいと思います。

教科書

- 1) 後藤宗理編著『子どもに学ぶ 発達心理学』樹村房、1998 年
- 2) 徳田安俊『青年心理学入門——発達の課題とその理解』川島書店、1982 年

レポート課題

1 単位め	児童期の発達課題は、エリクソンによると勤勉性の獲得です。勤勉性の獲得に及ぼす「学び」「遊び」「友達仲間」の役割について論じなさい。
2 単位め	思春期とはどんな時期でしょうか。思春期の特徴について性役割の学習と性役割観の形成を踏まえて、思春期の適応の問題を論じなさい。
3 単位め	若者文化と何か。青年期の友達関係とコミュニケーションの視点から論じなさい。
4 単位め	青年の自立と依存、自我同一性について述べなさい。

アドバイス

各課題について、テキストならびに関連参考書を読んで、丸写しにするのではなく、自分の言葉で、理解された内容をまとめるように心がけてください。その際、自分が大人になっていく道筋を振り返り素材とするのもいいでしょう。経験科学である心理学を学ぶことは、自分を含めて周囲の人や出来事を科学化することと考えることもできます。

1単位め 解説

現代は子どもの育つ環境が変化し、それとともに、子どもの生活様式が目覚しく変化しました。特に遊ぶ時間・空間・仲間が奪われ、同性の仲間が集まるギャングエイジ時代が喪失しているように見受けられます。学童期に獲得される勤勉性、また社会性の発達に果たす「遊び」と「友達仲間」の問題について論じてください。

2単位め 解説

人間の発達の様態をみると、出生前と誕生直後1年について発達のスピードが目覚しいのが第2次成長期にあたる児童期後期以降です。第2次性徴の出現など、子どもから大人に成熟する過渡期で思春期とも言われます。では、思春期とはどんな時期なのでしょう。身体発育の成熟、性行動の問題が早期化するなかで高学歴化が進行し、精神的には未熟性を内包せざるを得ない子どもたちの思春期の発達についてどんなことが今問題となっているのでしょうか。性役割の学習や性役割観の形成も一緒に考えましょう。

3単位め 解説

現代は、携帯電話やインターネットなどコミュニケーションの媒体が急速に変化しています。そんななかで現代の青年は、傷つきやすく、自己をさらけ出せない弱さを抱え、表面的な付き合いしかできなくなっているといわれます。またいつの時代でも「いまどきの若者は……」といつも眉をひそめて言われることも多いのですが、「若者文化」とはどんなものなのでしょう。青年期の友達関係とコミュニケーションという視点から若者文化を論じてください。

4単位め 解説

青年期は、人間の発達に普遍的なものではありません。子どもから大人への道筋は文化によって異なる様相を示します。わが国の現代の青年期には反抗期が見られなくなったと言われ、平穏な青年期説も出てきました。青年期は、第2の誕生とも言われようように自我にめざめ、疾風怒濤の時期を経過して自我同一性を確立する時です。自我同一性を確立するプロセスはどんな姿をたどるのでしょうか。また、自立には依存が前提として必要といわれるのはなぜでしょうか。今日の青年期の親子関係はどう

なっているのでしょうか。引き伸ばされた青年期とは、どういうことをいうのでしょうか。こうした疑問に答えるために、参考図書を読んで考えてみましょう。

参考図書

- 1) 心理科学研究会編『心理科学への招待』有斐閣、2004 年
- 2) 白井利明・都筑 学・森 陽子『やさしい青年心理学』有斐閣、2002 年
- 3) 白井利明『大人へのなりかた ― 青年心理学の視点から』新日本出版社、2003 年
- 4) 菊池武剋監修『思春期・青年期と向き合う人のための心理学』中央法規出版、2004 年

老年心理学

科目コード●050517

担当教員●吉川 悠貴

4単位

R or SR

3年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 A

福祉心理

選択 A

科目の内容

これまで老年期は一般的に否定的なイメージでとらえられてきました。しかし人間を生涯発達する存在として考えると、老年期は発達の最終段階にあたる時期となります。人間は加齢に伴ってさまざまな身体的変化や心理学的な変化を示しますが、それが実際にはどのように起こってくるのかを系統的に学習していくのがこの科目のねらいです。具体的には、老化の基本的考え方や知能に代表される精神機能の変化、高齢期のパーソナリティと適応、人間関係、高齢期に多く見られる認知症の問題などについて、心理学的な理解を深めていくことがこの科目の大きな目的です。

教科書

長嶋紀一編著『新版 老人心理学』建帛社、2003年

※「痴呆」という呼び方にはマイナスのイメージがつきまとうため、厚生労働省の「痴呆に替わる用語に関する検討会」で検討の結果、「認知症」という用語に呼び替えることになりました。教科書には、「痴呆性高齢者」などという表現が使われていますが、「認知症高齢者」と読み替えてください。ただし、医学上の用語としては現在検討が行われているところです（使用例：「アルツハイマー型痴呆」「血管性痴呆」）。なお、用語の変更の背後にある誤解や偏見の解消などという点にも配慮し、理解を深めてください。

レポート課題

1単位め

加齢に伴う感覚や知覚の変化、精神運動機能や記憶の変化についてまとめ、それらの変化が実際の生活にどのような影響を与えていくのかについてまとめなさい。

2単位め

高齢者の知的機能の変化がどのように現れてくるのかについてまとめ、知能の加齢による変化が実際にはどのように起こってくるのかについて解説しなさい。

3単位め	高齢期に多く見られる認知症の特徴についてまとめ、具体的にどのようにかかわっていくことが大切なのかについて述べなさい。
4単位め	人間に必ず訪れる死の問題をとりあげ、人間的な生と死とはどのようなものなのか、また身近な人の死への対応はどうあるべきなのかについて論述しなさい。

アドバイス

レポート課題をまとめるにあたって考えて欲しいことは、単にテキストを見てそれを要約するのではないということです。高齢期に見られるさまざまな心理学的変化が、これまでにいわれてきた通説とどのように異なるのか、あるいはこれまで心理学という学問が高齢者のさまざまな問題をどのように明らかにしてきたのかについて理解を深めていかなければなりません。

以下に各レポート課題のまとめ方についてのアドバイスを行います。すべてのレポート課題について、各レポートの前半の部分はさまざまな研究成果などをまとめる形にしてください。後半部分ではそれらのテーマについて自分なりの意見を取り入れながら結論を出していきましょう。

レポートは、ただ単にテキストや参考文献をまとめただけでは評価の対象にはなりません。また自分なりの意見を述べただけでも評価の対象にはなりません。必ず課題に対する心理学的な研究成果を踏まえ、自分なりの意見を取り入れた形でまとめてください。またレポートの最後に参考にした文献も一覧にして載せ、レポート本文中の引用箇所文献番号を記載してください。

1単位め 解説

加齢に伴う感覚や知覚の変化、精神運動機能や記憶の変化について
テキストの第2章を熟読し、文献なども参考にしながら感覚・知覚の変化や精神運動機能の変化が具体的にどのようにあらわれてくるのかについてまとめていきます。またそれらの変化が、高齢者の生活に実際にどのような影響を与えていくのかについて考えてみましょう。

2単位め 解説

高齢者の知的機能の変化について
テキストの第3章を熟読し、文献なども参考にしながら高齢者の知的機能の変化が実際にはどのように現れてくるのか、これまでの通説と心理学的研究から明らかになってきたことがどのように異なっているのかについてまとめます。また高齢者を対象にした心理学的研究法についてもふれ、それぞれの研究法の長所や問題点について

てもまとめてみましょう。

3単位め
解説

高齢期に多く見られる認知症の特徴と具体的な関わり方について

テキストの第6章を熟読し、他の文献も参考にしながら老年期にみられる認知症についてまとめていきます。具体的には、認知症の原因と種類、心理学的な特徴と具体的対応の仕方などについてまとめてください。特にこの課題では、テキスト以外の文献も参考にしておいてまとめてください。

4単位め
解説

高齢者と死の問題について

テキスト第8章を熟読し、人間に必ず訪れる死の問題について考えてみましょう。具体的には、キューブラーロスの考え方を参考にして、死というものを心理学的にどのように考えていくのか、また人間的な死ということはどのようなことなのか、死にゆく人と遺された人に対してどのように援助していくべきなのかについてまとめてください。

参考図書

- 1) 加藤伸司・中島健一編『社会福祉士養成テキストブック 心理学』ミネルヴァ書房、2003年
- 2) 下仲順子編『老年心理学』培風館、1997年
- 3) 長谷川和夫監修 加藤伸司編『痴呆性老人の心理学（高齢期の痴呆シリーズ5）』中央法規出版、1992年

平成18年度スクーリング開講予定

8月17日（木）～19日（土）【仙台】

※オンデマンド型授業実施予定あり

障害児の心理

障害児の心理

050518

科目コード●050518

担当教員●木村 進

4単位 | R or SR | 3年以上

社会福祉
選択

社会教育
選択B

福祉心理
選択A

科目の内容

「障害」という言葉を聞いて、皆さんはどのような印象や感想を持つのだろうか。「心身障害児」とか「障害者」とよぶ以上、そこには何か意味があるはずである。保育や教育の場面を例にとれば、障害をもった子どもの保育・教育には、その障害の特徴に合わせた特別な配慮が必要だということを意味していると思われる。障害をもった子どもの保育・教育が的確に行われるためには、「障害」についてきちんと理解し、「障害をもつ人」の心理について基本的な認識を深める必要がある。

ここでは、障害をいくつかの種類に分け、その特徴、原因を理解するとともに、障害をもつ子どもや大人がどのような心理状態に陥りやすいかということを学習する。

教科書

中司利一著 『障害者心理——その理解と研究法』 ミネルヴァ書房、1988年

レポート課題

1単位め	「心身障害児」などという場合の「障害」の意味について説明しなさい。
2単位め	「知的障害児」の特徴と指導について説明しなさい。
3単位め	「軽度発達障害」とは何かについて説明しなさい。
4単位め	障害をもつ子どもの心理についてまとめなさい。

アドバイス

レポートを書き始める前に、教科書や参考書の該当する箇所をよく読んで理解しておくということが第一に重要です。該当する箇所は1カ所とは限りませんから、課題に取り組む前に、少なくとも教科書については精読し、内容をつかんでおいてください。

『学習の手引き』序章に「レポートの書き方」を載せてありますので、もう一度読んで、

作業手順を確認してから、レポート作成にとりかかってください。

1・2・4 単位めは、基本的には教科書に書いてあることについてまとめ、それに参考文献等で肉付けをするという形で書けるはずです。3 単位めは、教科書ではまったくふれていない内容なので、自分で参考文献を探し出して書いてください。

1単位め
解説

最初のレポートは、「障害」ということの定義を書きなさいという課題です。教科書や参考書に載っている定義だけでなく、例えば WHO の定義とか、他の研究者の定義とかも探してみてください。

レポートは、定義を書き並べるだけでなく、それぞれの定義の内容について解説し、できれば相互に比較してみてください。そして、それらを総合して、自分なりの定義としてまとめてください。この部分がないと他の部分がいかに充実していても「不合格」としますので、気をつけてください。

2単位め
解説

2 単位めは「知的障害」がテーマです。だいたい教科書の内容で書けると思いますが、次のような内容にしてください。① 知的障害とは何か（定義）、② 知的障害をもたらす原因、③ 知的障害の種類、④ 知的障害の心理的特徴。このレポートの中心は、④ にありますので、①～③ はコンパクトにまとめるようにしてください。

「知的障害」はもっとも数の多い障害といえると思います。もし将来障害児・者関係の仕事をするとしたら、知的障害の子どもや大人を相手にする可能性が高いので、このレポートでしっかり学習してください。長い間「精神薄弱」とよばれ、その後「精神遅滞」とよばれるようになり、最近は「知的障害」が使われることが多くなりましたが、興味のある人は、そういう呼称の変遷が何を意味するか、ということについても考えてみてください。教科書の内容をただ写すだけでは不十分です。参考文献等の内容を検討して、より充実したものにしてください。

3単位め
解説

この課題は、「軽度発達障害」というものについての理解を深めるために設定したものです。障害児教育の歴史を見てみると、障害児（特に知的障害児）が「教育可能」「訓練可能」などと分類された時代があり、ある程度以上重い障害児は教育の対象になっていなかった時期がありました。その後、昭和 54 年に「障害児の全員就学」が実現し、重い障害の子どもにも教育の光が当たるようになりました。そして、現在は、通常学級に在籍する LD、ADHD、PDD などの軽い発達障害をもつ子どもたちの教育をどうするかということが課題になってきています。こういう状況を受けて、ここでは、そういう「軽度の発達障害児」についての学習を進めることが課題です。

具体的には、上記のLD、ADHD、PDDのそれぞれについて、① 定義、② そのような障害が起きる原因、③ 主な特徴（症状）、④ 基本的な教育（指導）のあり方 の4点をレポートしてください。この課題は、文献探しから始まります。書店には比較的多く出ている文献なので、少し大きな書店なら見つかるはずですし、図書館にもあるはずです。また、スクーリングで来校した際に図書館で資料を手に入れるということも可能です。

他のレポートについても同じですが、あなたがたは、レポートを書くことによってそのことについての理解を深めるということが目標なので、自分で書いたレポートの中に専門用語など、言葉としては知っていても意味の理解が不十分な単語や言い回しが出てきたら、それについて「注」をつけて解説するということをやってみてください。そうすれば、何よりも自分にとってわかりやすいレポートになります。

4単位め 解説

「障害をもつ」ということは、子どものさまざまな面に影響を与えると考えられます。もちろん、その子のもつ障害の種類や程度によって影響が違ってくるとでしょうし、影響する側面も、生活に対する影響、学習に対する影響、就職に対する影響、発達に対する影響など、さまざまな面が考えられます。ここでは、障害の種類や程度を特定せずに、一般的に「心理的影響」としてまとめてください。

この科目は「障害児の心理」ですから、この科目における学習の中心は「障害をもつ」ということが、どのように心理的に影響するかということにあります。ですから、この課題は、この科目の学習の締めくくりになる内容であり、テキストでもかなりの枚数を割いて論じられていることです。テキストを中心に、参考文献に書かれていることも参考にしてみてください。まとめる内容は、ほとんど教科書に書かれていますので、レポートとしては、ポイントをはずさずにいかに簡潔にまとめるかということと、だらだらまとめていくとあなた自身の学習の成果が見えてこないの、どこかに焦点をしぼって詳しく論じるということとの、どちらかが達成されれば、よいレポートだということになるでしょう。

参考図書

- 1) 田中農夫男・木村 進他編著『障害者の心理と支援』福村出版、2001 年
- 2) 丸山美和子著『LD、ADHD、気になる子どもの理解と援助』かもがわ出版、2000 年
- 3) 熊谷公明著『発達障害の基礎』日本文化科学社、1999 年
- 4) 栗田 広編著『広汎性発達障害』全国心身障害児福祉財団、1998 年

平成 18 年度スクーリング開催予定

9 月 23 日（土）～25 日（月）【盛岡】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（6 月ごろ仙台 未定 札幌 未定 東京）

※オンデマンド型授業実施予定あり

心理療法

科目コード●050520

担当教員●宇田川一夫

4単位 | R or SR | 3年以上

社会教育

選択B

福祉心理

選択A

科目の内容

心理療法は、今から100年前から形を成してきた学問領域である。他の科学と比べると若い学問領域であるが、急速に理論と実践が発展してきている。それは、物が豊かになった現代社会において緊急課題となっている親子関係、対人関係、自分らしい生き方など、いわば「心のあり方」に関する事柄にこの学問領域が応えているからであろう。

人間の心は、複雑に機能しつつもある程度のまとまりをもって機能している。現代のような複雑な社会において、人間が人間らしく生きていこうとするといろいろな要因により心が十分に機能しなくなることがある。心理療法とは、深刻な悩み、症状（身体症状も含めて）、問題行動、人格機能等を心理的側面から援助する学問である。人間が複雑な心の働きをするため、その接近法である心理療法も多種多様となる。

そこでここでは、心理療法の基本的枠組みと各種心理療法の特徴等を学習することを目的とする。

教科書

水島恵一・岡堂哲雄・田畑 治編著『カウンセリングを学ぶ〔新版〕』有斐閣、1987年

レポート課題

1単位め

第1章より第4章まで——次の4つの課題からひとつを選び、レポートしなさい。その場合、どの課題を選んだのか、レポートに明示しなさい。

- (1) フロイト、アドラー、ユングの3人が理論化した「心の構造」の共通点と相違点について論述しなさい。
- (2) クライアント中心療法とジェンドリンの体験過程の共通点と相違点について論述しなさい。
- (3) エリクソンは、フロイトの発達理論をどのように修正し、自分の発達理論を発展させていったのか、論述しなさい。
- (4) クライアントと呼ばれる人とはどのような人なのか、またカウンセラーに求められていることについて論述しなさい。

2 単位め

第5章より第7章まで——次の3つの課題からひとつを選び、レポートしなさい。その場合、どの課題を選んだのか、レポートに明示しなさい。

- (1) クライアント中心療法の事例とクライアント中心療法がとらえるカウンセリング過程を対比させながら論述しなさい。
- (2) 分析的カウンセリングの事例と分析的カウンセリングがとらえる分析的治療過程と対比させながら論述しなさい。
- (3) 行動的カウンセリングの事例をクライアント中心療法の共感的理解の視点から論述しなさい。

3 単位め

第8章より第10章まで——次の2つの課題からひとつを選び、レポートしなさい。その場合、どの課題を選んだか、レポートに明示しなさい。

- (1) 第8章のグループ・アプローチの事例を「グループ体験が個人にどのような影響を与えるか」について、クライアント中心療法を発展させたエンカウンター・グループの視点から論述しなさい。
- (2) クライシス・インターベンションとPTSD（外傷後ストレス障害）の関連を論述しなさい。

4 単位め

第11章より第14章まで——次の文章は、ある事例の要約です。この文章を読み、下記の課題をレポートしなさい。

ある両親が、中2の子どもの不登校のことで来談された。家族は、祖父母、両親、長女、長男、次女、次男（本人）の家族である。父親は、一流企業の役員をしているが、祖父に頭が上がらず、家計は祖父母が管理している。したがって、嫁姑の関係は悪い。本人は、末っ子のこともあり、家族から溺愛されて育ってきた。不登校になるまでひとりで留守番することができなかった。また、2階の自分の部屋にひとりで行けなかったのも、家族の誰かがその都度ついて行った。祖父母も両親も社会的地位や名誉には敏感で、上の兄弟は一流の学校と一流の企業に就職をしている。本人は、小学校の時も不登校気味であったが、家庭教師をつけたこともあり、一流の中学校に入学したが、不登校に陥った。現在の本人は、テレビゲームを中心に昼夜逆転した生活をしており、家族とのかかわりを回避している。時々気に入らないことがあると両親に暴力を振るい始めているが、風呂にも入らず、無気力な生活を送っている。祖父母は、こうなったのも両親の育て方が悪いからだと言っているが、夫婦でそのことについての話し合いはない。他の兄弟も本人のことに触れないようにしている。祖父母と両親の共通点は、本人が今の中学校を卒業して、有名高校に入学することを願っている。

課題 発達のカウンセリングの視点も考慮に入れて、どのようにファミリー・カウンセリングをおこなっていったらよいか、論述しなさい。

アドバイス

ここで使用している教科書は、「心理療法」を初めて学ぶ人を前提に選択しました。本書では、代表的な心理療法を取り扱っていますが、各心理療法を創始した創始者の生育歴や時代背景をとりあげ、読む側にとっては、それぞれの心理療法の形成過程と特徴について理解を深めることを容易にしています。教科書は、レポートを書く前提としての基礎的知識を習得する本として位置づけています。入門的で平易な文章ではありますが、それぞれの文章には深い意味が込められています。この点を学んでもらいたくレポート課題を課しています。したがって、教科書のみでは、各レポート課題をまとめにくい点が多々あります。教科書の基礎的知識をもとに各レポート課題に興味ある課題を選択し、下記にとりあげた参考書等を読み砕き、レポートを作成してください。また、心理療法に興味をもったなら各参考書に載っている本・文献や各自が見つけた本等を読み進んでください。

なお、レポート作成は、教科書、参考書、インターネット情報等の「抜粋や切り張り」や「内容の要約」、「あらすじの説明」ではなく、教科書と参考書等を熟読し、それを学習者自身の創意にもとづいて理論的に組み立てレポートを作成してください。また、心理療法という科目の性質上、個人的体験談等を書きたくようになりますが、提出されたレポートは成績をつけるものですので、個人的経験談等は評価の対象にはなりません。あくまでも心理療法という学問についてレポートをしてください。

1単位め 解説

(1) フロイト、アドラー、ユングの3人は、それぞれの独自の心理療法を創始しました。心理療法の目的は、クライアントの人格の変容です。そこでまずそれぞれの心理療法は、人格（心の構造）をどうとらえているのかを理解する必要があります。独自の心理療法の理論と技法を創始した3人は、人格をどのようにとらえているのかを理解した上で、3人の「共通点」と「相違点」を中心にレポートしてください。

なお、それぞれの理論を中心にレポートを作成すると課題である「共通点と相違点」が、書ききれなく恐れがあります。3人の理論を理解した上で、「共通点と相違点」を中心にレポートしてください。

(2) ロジャースは、クライアント中心療法を創始しました。ロジャースの弟子であるジェンドリンは、クライアント中心療法を基礎にフォーカシング（体験過程）技法を創始しました。この2人のカウンセリングの「共通点」と「相違点」を中心にレポートを作成してください。

なお、クライアント中心療法と体験過程の説明を中心としたレポートは、2人の「共通点と相違点」の課題が希薄になります。2人の理論を理解した上で、両者の「共通点と相

違点」を中心にレポートを作成してください。

(3) 精神分析を創始したフロイトは、独自の発達理論を構築しました。まず、精神分析の発達理論の理解が必要です。その発達理論をもとにしながらエリクソンは、フロイトの発達理論をどの点を批判し、どのように修正を加え、そして独自の発達理論を構築していったかを中心にまとめてください。

フロイトとエリクソンのそれぞれの発達理論の記述がレポート課題ではなく、エリクソンがフロイトの発達理論をどのような点を批判し、それをどのように修正をして、彼独自の発達理論を構築したかがレポート課題です。

(4) クライアントと呼ばれる人は、どのような精神・身体症状や問題行動等に悩み、苦しんでいるのか、を理解する必要があります。そのためには、発達の危機と精神医学的診断名の理解が必要です。また、このようなクライアントにカウンセリングをおこなうカウンセラーは、どのような資質や条件が求められるのか（または、どのような人は不向きなのかも含めて）、また責任性や倫理性等が求められているのかレポートしてください。



(1) クライアント中心療法の独自の理論・技法を理解してください。そしてそれが実際のカウンセリング過程で具体的にどのように展開されているのか、クライアント中心療法の理論・技法とカウンセリング過程を対比しながら考察してください。

教科書に載っている事例に沿って、クライアント中心療法がとらえたカウンセリング過程を対照しながらレポートを作成してください。

クライアント中心療法の理論やカウンセリング過程の一般論の説明（または、あらすじの説明、要約）ではなく、事例とカウンセリング過程を対比させながら、レポートを作成してください。

(2) この章は、分析心理学ですが、ここでの事例の考察は、著者が精神分析家であるため、精神分析の立場から考察しております。まず、前の章に載っているユングの分析心理学の理論の理解が必要です。その分析心理学の理論が、実際の事例の心理療法の過程の中で具体的にどのように展開されているのか、対比させながら考察してください。なお、事例の「あらすじの説明や要約」ではなく、事例に即した分析心理学の理論と対比させてレポートをしてください。

(3) 行動的カウンセリングの事例をクライアント中心療法の重要な条件である「共感的理解」の立場から見た場合、どのようにこの事例を「よむ」ことができるのか考察をしてください。

3単位め
解説

(1) グループ体験が個人の成長にどのように影響を与えるか、クライアント中心療法を基礎としたエンカウンターグループの視点から、グループ体験を考察してください。そのためには、クライアント中心療法の理解も必要となるし、エンカウンターグループの特徴の理解も必要となります。「個人の成長」に「エンカウンターグループ体験」が相互にどのように影響を及ぼしているかという視点を取り入れてレポートしてください。

(2) 日本では、阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件等から PTSD（外傷後ストレス障害）が注目されるようになりました。心理療法の学問領域は、これらの事件・事故の被害者への危機介入（こころのケア）が求められています。そのためには、まず PTSD の心理的特徴の理解が必要です。そして、そのような心理状態の人にどのように危機介入したらよいのか、留意点も含めて考察してください。

「クライシス・インターベンション」と「PTSD」のそれぞれの一般的説明ではなく、両者を「関連性」を中心にレポートしてください。

4単位め
解説

ひとつの事例を今まで学習してきた心理療法の知識をもとに考察してもらう課題です。

まず、中学生の発達的特徴の理解が求められますが、生育歴・家族関係が本人の人格形成にどのような影響を受けたのか考察する必要があります。エリクソンやフロスなどの発達理論の視点も役に立つでしょう。

また、このような家族に心理的援助をしていく場合、ファミリー・カウンセリングの視点がカウンセラーに求められます。なお、ファミリー・カウンセリングは、その名称からただ「家族」に行うカウンセリングと理解しがちですが、今日では「家族療法」の名称が一般的です。家族療法にもいろいろな立場があります。その中で興味ある家族療法（ファミリー・カウンセリング）の視点から、この家族にどのようにアプローチしていくか論述してください。

上記の2つの支点を織り交ぜて、この事例を考察してください。

なお、発達心理学の一般的説明とファミリー・カウンセリングの一般的説明で事例を考察するのは、事例に則した考察というより「一般的説明」の要約に陥ります。

事例研究は、一般論（理想論も含む）をいかに事例に即した（具体的に役立つ）理論までかみ砕く作業が求められます。そのためには、発達の視点とファミリー・カウンセリング（家族療法）の両者の具体的に組み合わせた視点のレポートが求められます。なお、具体的にしなければなるほど、そのことを実行する上での留意点、問題点や限界点が生じてきます。その考察も大切です。

参考図書

[第1章から第4章]

- 1) エヴァンズ『エリクソンとの対話』金沢文庫、1971年
- 2) 小此木敬吾・馬場謙一『フロイト精神分析入門』有斐閣、1978年
- 3) 河合隼雄『ユング心理学入門』培風館、1968年
- 4) 河合隼雄『カウンセリングの実際問題』誠信書房、1972年
- 5) 河合隼雄『コンプレックス』岩波書店、1983年
- 6) 神田久男『心理臨床の基礎と実践』樹村房、1999年
- 7) 佐治守夫『カウンセリング入門』国土社、1966年
- 8) 鑑幹八郎『アイデンティティの心理学』講談社、1985年
- 9) 田畑 治・村山正治編『来談者中心療法』（講座心理療法1）福村出版、1977年
- 10) 村瀬孝雄『フォーカシング事始め——こころとからだにきく方法』金子書房、1996年
- 11) 村瀬孝雄・阿世賀浩一郎「体験過程とフォーカシング」上里一郎・鑑幹八郎・前田重治編著『臨床心理学大系 8 心理療法 2』金子書房、1999年

[第5章から第7章]

- 12) 内山喜久雄・高野清純監修『講座サイコセラピーI カウンセリング』日本文化科学社、1988年
- 13) 河合隼雄『カウンセリングの実際問題』誠信書房、1972年
- 14) 佐治守夫『カウンセリング入門』国土社、1966年
- 15) 佐治守夫・飯塚喜一郎編『ロジャーズクライエント中心療法』有斐閣、1988年
- 16) 上里一郎・鑑幹八郎・前田重治『臨床心理学大系 7 心理療法 I』金子書房、1998年

[第8章から第10章]

- 17) こころのケアセンター編『災害とトラウマ』みすず書房、1998年
- 18) 西澤 哲『子どものトラウマ』講談社、2003年
- 19) 村山正治『エンカウンターグループ』上里一郎・鑑幹八郎・前田重治著『臨床心理学大系 8 心理療法 2』金子書房、1999年
- 20) 畠瀬 稔『エンカウンター・グループと心理的成長』創元社、1991年
- 21) ロジャース 畠瀬 稔・畠瀬直子訳『エンカウンターグループ』ダイヤモンド社、1975年

[第11章から第14章]

- 22) 笠原 嘉『青年期』中央公論社、1977年

- 23) 河合隼雄・岩井 寛・福島 章『家族療法』金剛出版、1984 年
- 24) 団 士郎『不登校の解法 ― 家族のシステムとは何か』文春新書、2001 年
- 25) 村山正治・山本和郎『スクールカウンセラー ― その理論と展望』ミネルヴァ書房、1996 年

平成 18 年度スクーリング開講予定

12 月 22 日（金）～24 日（日）【仙台】

障害児の生理・病理

障害児の生理・病理

050713

科目コード●050713

担当教員●大島 久直

4 単位

R

3 年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択 B

福祉心理

選択 B

科目の内容

心身に大きなハンディキャップを有する児童生徒の教育に携わる教員にとって対象児個々の発達段階、性格行動、知的レベルの把握とともに、生理・病理に精通することが必須条件である。

しかし、この分野は、医学はもとより、教育学、心理学、哲学など多専門領域と重なるものが多く広汎にわたっている。ここでは、養護学校の校種に従い、知的障害の概念、肢体不自由の病理や療育、リハビリテーション、さらに病虚弱児、重度心身障害児を中心に学習する。加えて盲ろう児についても若干ふれたい。

教科書

黒田吉孝・小松秀茂共編『発達障害児の病理と心理（改訂版）』培風館、1996 年

レポート課題

1 単位め	知的障害とは何か、その診断基準はどのようなものか。また、古くから言われている遺伝説について述べよ。
2 単位め	肢体不自由養護学校では、昭和 36 年以降ポリオから CP 中心となり、重度重複化・多様化が加速した。その理由を要約せよ。CP とは何か、その型の特徴について述べよ。
3 単位め	療育とは何か、リハビリテーションとの関わりや、種々の治療法について述べよ。
4 単位め	病虚弱（病弱と虚弱に分け）それぞれの定義について述べよ。また、喘息児について事例を挙げ、その病理や心理について述べよ。

アドバイス

テキスト(教科書)および参考図書を丹念に読んでください。難しい大変だと思わずに、

「わが子ならどうする」ことを想定して読むとわりあいスムーズに内容が理解でき、身につくと思います。可能ならボランティア活動などを通してハンディキャップを持つ子や親たちに接してみてください。養護学校や肢体不自由児施設の見学もおすすめします。

1単位め
解説

知的障害は、微生物の体内への侵入による伝染疾患といった単純な一つの疾患ではなく、非常に複雑な発達異常に属する疾患群にとらえるべきものであることを念頭において取り組みましょう。診断や定義については、AAMR（アメリカ精神遅滞学会）やWHOの国際疾病分類、Doll Edgar, A. (1889 1968) の定義に目を通しておいってください。

2単位め
解説

肢体不自由養護学校には、病院（肢体不自由児施設）併設と単独養護学校とがあります。ここに入学してくる児童生徒の実態を調査してみてください。学校訪問することをおすすめします。Cerebral Palsy (CP) についてその病態像や型の特徴を調べること、さらにPoliomyelitis（ポリオ）がなぜ消滅したか、どんな疾病か文献など読んでください。

3単位め
解説

「療育の父」と言われた高木恵次（1888-1963）元東大医学部教授について文献や『心身障害辞典』（参考図書）を読んでください。リハビリテーションの定義や基本的な治療法についても学習しておきましょう。

（例）Physical Therapy (PT)

身体のある個所の基本的な動きに障害が起こった人を救うために行われる治療法

- ・関節が固くなる、あるいは変形したりする
- ・病気のため長く使わなかったので弱くなった筋肉 etc

4単位め
解説

病弱、および虚弱の定義や病例についてもおさえておきましょう。また、それぞれの一般的特徴について学習してください。あなたの身近に存在すると思われる喘息、アレルギー体質の人について簡単な事例をまとめてみてください。このことによって、症状や発作の要因（環境環境、親子関係、子育てなど心理状態）も見えてくると思います。

参考図書

- 1) 石部元雄ほか編『心身障害辞典』福村出版、1981年
- 2) 松本昭子・土橋圭子編『発達障害児の医療・療育・教育』金芳堂、2002年
- 3) 大島久直『重度重複化・多様化に対応する心身障害児の教育的処遇』萩の郷工場、2002年

（非売品）

障害児の教育課程

障害児の教育課程

050714

科目コード●050714

担当教員●阿部 芳久

2単位

R

3年以上

社会福祉

選択

社会教育

選択B

福祉心理

選択B

科目の内容

教育課程とは、教育目的に即して、児童生徒の発達を保障するため学校が計画的・組織的に編成した教育プログラムです。そこには、教育目標、教育内容、教育方法が明記されなければなりません。

障害児教育（特別支援教育）の対象は、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病虚弱、情緒障害、言語障害などの障害をもつ児童生徒です。知的障害児以外の障害児に対する教育課程は、基本的には普通の教育に準じた教育課程になっています。ところが知的障害児の教育課程は、普通の教育の教育課程に基礎を置いています。知的障害児の障害の特性および社会参加・自立をとという彼らの将来の生活の実現という観点から歴史的に特有の教育課程を築きあげてきました。この科目では、主として知的障害児を対象とした教育課程について学習します。

教科書

テキスト1) 文部省『盲学校、聾学校及び養護学校学習指導要領（平成11年3月）解説 総則等編』海文堂出版、2000年

テキスト2) 文部省『盲学校、聾学校及び養護学校学習指導要領（平成11年3月）解説 各教科、道徳及び特別活動編』東洋館出版、2000年

レポート課題

1単位め

知的障害児を対象とする教育課程の構造を整理しなさい。また知的障害の特徴および学習上の特性等を考慮して、「教科別の指導」、「領域別の指導」および「領域・教科を合わせた指導」においてどのようなことを配慮して教育課程を作成すべきかを述べなさい。

2単位め

「領域・教科を合わせた指導」の中の「生活単元学習」と「作業学習」の展開例（事例）を各1つずつ選び、その内容を要約しなさい。

アドバイス

1単位め 解説

まずテキスト1)の130頁から143頁を読み、障害児教育の教育課程の編成について理解してください。その後、テキスト2)の367頁から378頁の内容を理解し、レポートを作成してください。

2単位め 解説

月刊雑誌『実践 障害児教育』、および月刊雑誌『発達の遅れと教育』および障害児教育関連の著書に掲載されている「生活単元学習」と「作業学習」の事例を1つずつ選び、①指導の対象となる児童生徒の実態（障害や発達レベル等）、②単元の指導目標、③指導の展開の項目に分けて、その指導事例を要約してください。

参考図書

月刊雑誌『実践 障害児教育』学習研究社

月刊雑誌『発達の遅れと教育』日本文化科学社

阿部 芳久『障害児教育 授業の設計』日本文化科学社、1997年

資格科目

介護実習事前事後指導

科目コード ● 050701

担当教員 ● 広浦 幸一
後藤 美恵子

1単位

SR

3年以上

社会福祉

資格

科目の内容

社会福祉における援助展開は、個々の生活課題の解決を援助・支援するための実践活動です。介護実習は理論と実践、思考と体験とを有機的に統合化させ、福祉専門職としての実践活動の基盤を形成するものです。本科目は「介護実習」科目を包括した位置づけにおいて、施設の法的位置づけ、社会的役割と現状、対象者理解を深めるとともに、福祉専門職に求められる資質（倫理観・人間性・技能）および社会的役割についての理解を深化させます。さらには、福祉科教員として教育展開方法の考察をしていくことを目的とします。事前指導では、実習施設の概要（形態・業務内容など）理解を図るほか、社会福祉援助のための知識・技術・価値観・態度を確認します。事後指導では、実習を通して体感したことを振り返り、専門職育成の教育者として、自身の専門性の素養・資質の向上を図ります。さらに、一連の実習過程で習得したことを教育にどのように展開していくかを習得します。

教科書

介護実習事前指導スクーリング申込者に「介護実習の手引き」等を配布。

レポート課題

この科目の受講にあたっては、「介護実習登録」（スクーリング申込を含む）を行うことが必要です。登録の方法は『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。

また、まず自身で実習受け入れ施設をさがし、依頼をすることが必要です。介護実習の実習先として認められる施設の種別や依頼の方法も『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。

やむをえず実習施設の内諾を得られず事前指導を受講する場合も、実習を予定する施設について、「介護実習事前レポート」を作成してください。なお、予定施設と実施施設が異なる場合は必ず各自で該当施設のレポート作成をしてください。事前レポートの内容は介護実習に必要不可欠なものです。そのことから変更の場合においても各自でレポート

作成をしてください。

＜介護実習事前レポート＝スクーリング受講 10 日前までに送付＞

自身が実習を予定している施設について、下記の項目のレポートを作成してください。

※事前レポートは、本科目指定の書式に記入していただくことになります。

1. 施設概要

- ① 施設種別
- ② 施設の法的規定と理念・趣旨
- ③ 対象者とその具体的条件（利用要件等）
- ④ サービスの利用方法
- ⑤ 施設の設置基準
- ⑥ 社会的役割と現状の課題

2. 実習実施計画

- ① 実習目的
- ② 実習課題と取り組み方法

※事前レポートが不合格の場合は実習が不許可になる場合があります。スクーリング後すぐ実習を実施する方は事前レポートを早目に提出してください。

＜介護実習事後レポート＝実習終了後 1 カ月以内＞

介護実習事前指導のスクーリングの際に提示します。

※事後レポートは、実習終了後 1 カ月以内に通信教育部で使用している通常の第 4 種のレポート用紙に記入のうえ提出してください。2,000 字程度を標準としますが、4,000 字まで記入していただいても結構です。

アドバイス

本科目では、介護実習をするうえでの知識や、その背景にある理念、概念を習得することにより、福祉専門職としての基盤を構築することを学習の目的としています。目的を達成するためには、必要な情報を、資料や文献から検索する力やそれらをまとめて自身の課題を明確化し、課題の解決方法を構成する力も求められてきます。本課題を展開するにあたっては、介護に関する社会的動向や問題に注目したり、インターネットを利用して情報を収集するなど、常に最新の福祉情報を得るよう心掛けてください。そのような過程をもとに、広い視野で学習展開をされることを期待します。

＜事前レポート 解説＞

1. 施設の概要調査 ①～⑤ については関連法規を調べ、法令等の条文の中から抜粋して記述していきます。⑥ 文献、資料、新聞、インターネット等の情報を簡潔にまとめて

自身の考えを論述（総括・考察）してください。インターネットの情報は公的サイトを活用してください。

2. 実習実施計画は、1の①～⑥を踏まえて自身の実習目的を明確にし、目的を達成させるための課題と課題達成のための取り組み方法を具体的に記述してください。

※介護実習免除者については、実習証明の該当施設を対象にしてレポート課題を作成してください。

参考図書

- 1) ミネルヴァ書房編集部編『社会福祉小六法 平成18年版』ミネルヴァ書房、2006年
- 2) 社会福祉法令研究会編『社会福祉法の解説』中央法規、2001年
- 3) 介護福祉実習指導研究会 編『介護福祉実習指導（介護福祉士選書8）』建帛社、2000年
- 4) 介護支援専門員テキスト編集委員会 編『改訂 介護支援専門員基本テキスト』財団法人長寿社会開発センター、2003年

その他

- ・スクーリング受講の際は、カリキュラム内容に介護実習（技術演習）を予定していますので活動できる服装で来てください。
- ・事後指導は「介護実習」のレポートの提出により行います。スクーリングはありません。

スクーリング受講上の注意

この科目はスクーリング受講（8コマ）が必ず必要です。平成18年度は下記の日程で仙台で開講予定です。

	申込締切	事前レポート締切
6月10日（土）・11日（日）【仙台】	5月8日（月）	5月31日（水）
7月8日（土）・9日（日）【仙台】	6月9日（金）	6月28日（水）
1月20日（土）・21日（日）【仙台】	12月25日（月）	1月10日（水）

事前指導は1クラス40人程度の少人数で開講するため、スクーリング受講希望者はできるだけ早く、どんなに遅くとも5月8日（月）必着、または6月9日（金）、12月25日（月）必着でお申込みください。申込み方法の詳細は『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。

また、この科目のスクーリングを申込みするためには、原則としてスクーリング申込み締切までに、『進級・資格取得の手引き』記載の条件を満たす必要があります。

介護実習

介護実習

050903

科目コード●050903

担当教員●広浦 幸一
後藤美恵子

2 単位 | 実習科目 | 3 年以上

社会福祉
資格

科目の内容

「介護実習事前事後指導」に準ずる。

教科書

介護実習事前指導スクーリング申込者に「介護実習の手引き」、スクーリング時に「介護実習記録」等を配布。

実習手順

実習依頼の手順については『進級・資格取得の手引き』、実習実施については「介護実習の手引き」をよく読んでください。ここでは概略のみ示します。

＜実習実施の場合＞

- (1) 実習施設の決定
- (2) 本学書式の「介護実習の受け入れについて（依頼状）」のコピー、および「介護実習の内諾について」の原紙（内諾先から必要事項をすべて記入し捺印をもらったもの）を東北福祉大学通信教育部へ送付
 - ① 施設種別
 - ② 施設名（法人名等も含む）
 - ③ 施設長名
 - ④ 実習担当者名
 - ⑤ 住所・電話番号
- (3) 介護実習事前指導のスクーリング受講（事前レポート提出が条件となります）
- (4) 介護実習の実施 12 日間以上かつ 90 時間以上

※実習後できるだけ速やかに実習先の責任者・指導者等にあてて必ず礼状を出してください。

- (5) 実習報告書の提出
 - ① 実習出席簿

- ② 実習日誌
- ③ 事後レポート（p. 125 参照＝レポートの内容は、介護実習事前指導のスクーリング受講の際に提示します）

＜実習免除の場合＞

- (1) 本学書式の「実習証明書」を東北福祉大学通信教育部へ送付
 - ① 施設種別
 - ② 施設名（法人名等も含む）
 - ③ 施設長名
 - ④ 実習担当者名
 - ⑤ 住所・電話番号
- (2) 介護実習事前指導のスクーリング受講（事前レポート提出が条件となります）
- (3) 実習報告書の提出
 - ① 事後レポート（レポートの内容は、介護実習事前指導のスクーリング受講の際に提示します。）※実習免除者も事後レポートは提出していただきます。

単位認知通知

介護実習事前事後指導は、事後レポート提出後に「事前事後指導スクーリング結果通知」ハガキで「合格」が届けば単位修得です。

また、介護実習は、「介護実習記録」「介護実習結果通知文書」で「合格」が届けば単位修得です。「実習日誌」が施設より返送されない等により単位認定時期が遅れる可能性があるため、実習終了後2カ月を経過しても結果通知が届かない場合は通信教育部実習係までご連絡ください。

総合演習

総合演習

050709

科目コード●050709

担当教員●寺下 明

2 単位

SR

3 年以上

社会福祉

資格

科目の内容

今日、日本が直面している問題や人類が共通して抱える諸問題の中で、特に教育と関連する問題のなかから、興味や関心のあるものを選び、それにかかわる研究を演習形式で行います。授業は、特に教科書等を定めず、文献・新聞・雑誌・インターネット等を利用しながら、受講生が自ら問題を提起し、資料をもとに分析・考察を加え、発表してもらいます。その後、全員で議論しながら、現代社会の問題点への認識を深めていきます。

受講生には、問題やテーマについての理解にとどまらず、いかに情報や知識を収集し、分析・検討した成果を発表し、討議を進めるかといったスキルを学んでください。そして、そのことを通して、世界的視野に立った、人間性豊かで、問題解決能力・実践的指導力などの能力を養うことをねらいとします。

教科書

教科書はとくに指定しません。各自で資料をさがしてください。

レポート課題

1 単位め	・スクーリング前に提出（スクーリングの1週間前までに必着） たとえば、下記のような研究テーマ（問題提起）についての概略を2,000字程度にまとめてください。 （例）・文化の伝統と教育 ・学校知の転換について ・戦争と教育 ・異文化理解と教育 ・人権と教育 ・教育と福祉 ・少年犯罪 ・いじめ ・不登校 ・学級崩壊 ・道徳と教育 ・家庭におけるしつけ
2 単位め	・スクーリング後に提出 スクーリング時に研究・発表した成果をまとめてください。

平成18年度スクーリング開講予定

8月9日（水）・10日（木）【仙台】

総合演習

科目コード●050709

担当教員●赤塚 俊治

2 単位

SR

3 年以上

社会福祉

資格

平成 18 年度開講せず

総合演習

科目コード●050709

担当教員●北岡 侃

2 単位

SR

3 年以上

社会福祉

資格

平成 18 年度開講せず

教育実習の事前事後指導

教育実習の事前事後指導

050710

科目コード ● 050710

担当教員 ● 吉井 宏
佐藤 暢芳

1単位

SR

3年以上

社会福祉

資格

科目の内容

教育実習は現実の生徒を対象として、教育の理論や技術、さらにその精神的基盤までも学び、研究する場である。教育実習者は未熟な学生でありながら、同時にその学校の教育活動の一翼を担う一人の教師という側面も持つ。この大変怖いが魅力あふれる貴重な経験を2週間行うにあたっては、どのような心構えが必要か、また専門教養は最低どの程度もって実習に望まなくてはならないか、理論に裏付けられた技術は最低限持っているのか、学習指導案や板書は万全か、など教育現場で戸惑うことのないよう、実習前に学び、確認しておく必要がある。また終了後は教科指導、生徒指導その他の実習の成果をまとめる必要がある。

教科書

実習前年度の12月以降に『教育実習の手引き＝教育実習の事前・事後指導』（東北福祉大学）配布

レポート課題

スクーリング事前課題

とくに提出課題はありませんが、各自で現場で戸惑うことのないように、指導案や教材・教具についての予習を行っておくとよいでしょう。なお、実習申込み者に送付している『教育実習の事前事後指導』が教科書なので、事前に読んでおいてください。また、スクーリング当日必ず持参してください。

なお、福祉科以外で実習を行う場合はその教科についての十分な事前準備が求められません。

スクーリング事後課題＝通信教育部で使用しているレポート用紙のp.1～8に記入して送付。

スクーリング受講後3週間以内に送付してください。

下記の2つの問を合わせて2,000字以内でまとめなさい。

(1) 教育実習の意義・目的について述べなさい。

(2) 教育実習に臨むにあたっての心構えについて述べなさい。

実習事後課題

(1) 実習事後レポートは教育実習終了後2週間以内に、大学へ郵送すること

(2) レポートの内容は次のとおり

①教科指導上、自分が行った指導方法で、どのような問題点が起きたか。

またその問題点をどのように改善したか。

〔問題点の例〕 ここでいう問題点とは、指導教員から指摘された点、自分で工夫が足りなかったと感じた点を指す——たとえば、導入から展開のつながり、授業のヤマのもっていき方、発問の不足、無反応の授業、チョークの使い方などがあげられる。

②生活（生徒）指導上、自分が行った指導方法で、どのような問題点が起きたか。

またその問題点をどのように改善したか。

ここでの生活（生徒）指導とは部活動や委員会活動などのほかに、SHRやLHR、掃除時間など、教科指導以外すべての指導を指している。

(3) 以上①・②のふたつの点について、4,000字以上書くこと。

ただし①と②は、それぞれ項目ごとに書き、ゴチャ混ぜに書かないこと。また①と②の枚数の比率は自由。

レポート用紙は、通信教育部規定のもので1ページめ～16ページめを使用して、4,000字以上記入すること。用紙が足りない場合は別紙を追加して提出すること。

教育実習の事前事後指導 教育実習受講条件

「教育実習の事前事後指導」「教育実習」を受講するためには、履修登録のほかに別途登録が必要です。登録は、『進級・資格取得の手引き』記載の条件を満たす方が可能です。

平成18年度スクーリング開講予定

事前指導

8月11日（金）・12日（土） 【仙台】

平成19年3月31日（土）・4月1日（日）【仙台】

なお、事後指導は、スクーリングはありません。

教育実習

教育実習

050904

科目コード ● 050904

担当教員 ● 吉井 宏
佐藤 暢芳

2 単位 | 実習科目 | 3 年以上

社会福祉
資格

科目の内容

大学では教職に関するさまざまな講義を聴き、理論を学ぶ。そして教育の重要性についての認識を深める。しかしそこに教育の対象である現実の児童生徒がいるわけではない。子どもたちや教員が生活を送り、使用する教育施設・設備・環境があるわけではない。その点、教育実習は、大学だけでは到底不可能な研究を行うことができる。望ましい教育者精神や態度の習得、教育愛、教育の社会的役割を知る上でも極めて効果的な機会といえる。そして何よりも人間形成に対する教育の重要性を知ることが可能なのが教育実習である。教育実習者の受け入れを善意として行う、受け入れ校に対し報いる気持ちも大切である。

教科書

実習前年度の12月以降に『教育実習の手引き＝教育実習の事前・事後指導』（東北福祉大学）配布予定

レポート課題

実習事後レポートは教育実習終了後2週間以内に、大学へ郵送すること。内容は「教育実習事前事後指導」p.132記載のとおり。

教育実習の事前事後指導 教育実習受講条件

「教育実習の事前事後指導」「教育実習」を受講するためには、履修登録のほかに別途登録が必要です。登録は、『進級・資格取得の手引き』記載の条件を満たす方が可能です。

なお、入学初年度の教育実習受講はできません。

単位認定通知

「教育実習の事前事後指導」「教育実習」は、① 事前指導スクーリング、② 実習、③ 実習日誌、④ 事後レポート（p.132 参照）の評価を総合して行います。単位認定通知は、事

後レポート提出、および実習日誌の実習校からの返却、いずれか遅いほうから1カ月程度で書面で通知します。実習校から実習日誌が返却されない場合は単位認定ができないので、実習事後レポート提出後、2カ月以上経過しても結果が届かない場合は、通信教育部教育実習係までご連絡ください。

障害児教育実習の事前・事後指導

障害児教育実習の事前・事後指導

050716

科目コード ● 050716

担当教員 ● 及川 隆・阿部 秀久
北岡 侃

1単位

SR

3年以上

社会福祉

資格

科目の内容

養護学校における教育実習は、養護学校教員免許状取得のための学習の一部である。しかし、別の面からすれば、これまで大学において履修してきた障害児教育に関する理論や技術等を、実際の場で、生かし、確かめ、深める機会でもある。

教育実習者は、学生の身分としての実習ではあるが、現実には養護学校の一教員と同様の勤務を行うものであり、教育者としての責任ある言動をもって、実習に臨まなければならない。

実習にあたっては、現場で戸惑うことのないように、事前に、障害児への接し方や学習指導案の作成のしかた等の最小限の必要事項を学び、確認しておく必要がある。また、終了後は、実習の成果を、“理論と実践”の統合の視点からまとめる必要がある。

教科書

実習申込者に実習前年度の12月以降配布の『障害児教育実習の手引き』（東北福祉大学）

レポート課題

1 単位め	事前指導スクーリング受講後の課題 ・『障害児教育実習の手引き・改訂第23～25版』 p.214～p.217の作成資料に基づき、指導案を作成しなさい。
2 単位め	事後指導の課題＝実習終了後2週間以内に提出 ・下記に従い、実習報告レポートをまとめなさい。

アドバイス

1単位め 解説

スクーリング時の講義と『障害児教育実習の手引き・改訂第23版（24版 or 25版）』p.214～217を合わせて、自分なりの指導案を作成してください。

作成した指導案は、スクーリング終了2～3週間以内に（8月受講者：8月29日（月）必着。2007年3月受講者：4月23日（月）必着）、大学へ郵送してください。

実習校で、「研究授業」実施にあたってはさらに指導案を作成することになると思うが、実際に授業を行うつもりになって作成してください。

2単位め 解説

・下記の内容にそって、実習後に実習報告レポートを作成してください。

1 実習校名（障害種別）

2 実習校の概要

- ・規模（小、中、高、訪問等）
- ・立地条件（田園地帯、住宅街、林の中等）
（交通の利便性、公共交通機関バス停から○分等）
（通学制、寄宿者制等）

3 実習の概要

- ・担当学級（学年、人数、単一障害か重複障害か、障害の程度等）
- ・講義、参観授業の内容等
- ・主担当としての指導回数（指導形態、時数等）

4 研究授業

- ・指導形態
- ・題材、目標、内容、方法（工夫したこと、自作教材等）
- ・授業検討会で指導を受けたこと、褒められたこと等

5 感想

- ・心に残ったこと

※ 研究授業の指導案も合わせて提出してください。

- ・実習報告レポートは、実習終了後2週間以内に、大学へ郵送してください。
- ・レポートはA4判用紙にまとめてください（ワープロ・パソコン可 枚数自由）。事前指導時に配布する「英語型レポート用紙表紙（ピンク色）」に貼り付けて提出してください。

教育実習の事前・事後指導・教育実習受講条件

「障害児教育実習の事前・事後指導」「障害児教育実習」を受講するためには、履修登録のほかに別途登録が必要です。登録は、『進級・資格取得の手引き』記載の条件を満たす方が可能です。

平成 18 年度スクーリング開講予定

事前指導 8 月 5 日（土）・6 日（日） 【仙台】

平成 19 年 3 月 31 日（土）・4 月 1 日（日） 【仙台】

事後指導はスクーリングはありません。

障害児教育実習

科目コード ● 050905

担当教員 ● 及川 隆・阿部芳久
北岡 侃

2 単位 | 実習科目 | 3 年以上

社会福祉
資格

科目の内容

教育実習は、これまで学んできた、障害児の教育、心理、病理、指導法等々の理論や方法を、養護学校という実際の中で活用し、より理解を深め、教師としての素地を養うものである。

養護学校での実習は、基本的には、中学校や高等学校での実習と変わらないが、養護学校教員免許取得の場合、さらに必修としているのは、それぞれの学校における教育対象や教育方法が、普通教育と著しい差異を有するからである。

養護学校は、名称は一つであるが、知的障害者、肢体不自由者、病弱者（身体虚弱者を含む）を教育対象にしており、しかも、障害の程度は重く、病状はまことに多種多様である。したがって、教育実習も、教育対象によって極めて複雑な色彩をおびる。

実習者は、こうした養護学校の複雑な性格をよくわきまえて、障害児教育実習という同一の呼び名であっても、自分の行くべき学校の教育対象や実態と、対象児に関する一般的知識を学習した上で臨む必要がある。

養護学校の現場にとっては、単なる単位取得のための実習は迷惑であって、将来、養護学校教員としてやる気十分な学生を歓迎しており、そのためにも、児童生徒、実習校に対し理解を深め、少しでも役立つことを念頭において臨むことが必要である。

教科書

実習申込者に実習前年度の12月以降配布の『障害児教育実習の手引き』（東北福祉大学）

障害児教育実習の事前・事後指導 障害児教育実習受講条件

「障害児教育実習の事前・事後指導」「障害児教育実習」を受講するためには、履修登録のほかに別途登録が必要です。登録は、『進級・資格取得の手引き』記載の条件を満たす方が可能です。

単位認定通知

「障害児教育実習の事前・事後指導」「障害児教育実習」は、① 事前指導スクーリング、② 実習、③ 実習日誌・事後レポート（p. 136 参照）の評価を総合して行います。単位認定通知は、事後レポート提出、および実習日誌の実習校からの返却、いずれか遅いほうから 1 カ月程度で書面で通知します。実習校から実習日誌が返却されない場合は単位認定ができないので、実習事後レポート提出後、2 カ月以上経過しても結果が届かない場合は、通信教育部教育実習係までご連絡ください。

4年生以上配当科目

4年生履修可

専門科目

1. 専門科目の履修

2. 専門科目の履修

3. 専門科目の履修

4. 専門科目の履修

5. 専門科目の履修

6. 専門科目の履修

7. 専門科目の履修

8. 専門科目の履修

9. 専門科目の履修

10. 専門科目の履修

11. 専門科目の履修

12. 専門科目の履修

13. 専門科目の履修

14. 専門科目の履修

15. 専門科目の履修

16. 専門科目の履修

17. 専門科目の履修

18. 専門科目の履修

19. 専門科目の履修

20. 専門科目の履修

社会福祉援助技術現場実習指導

科目コード ● 050132

担当教員 ● 阿部一彦・高橋誠一
田中治和・千葉善久也
中里 仁 ほか

2 単位

SR

4 年

社会福祉

選択

科目の内容

これまで学修してきた社会福祉学の専門知識を深化させるとともに、各自の援助能力の開発・今後の課題の明確化・自己理解を深める場であり、あわせて福祉専門職としての倫理観を理解する機会となります。

① 配属実習事前指導

実習計画の作成と事前準備（実習の心構え、対人援助・援助過程等の確認、記録作成）

② 配属実習事後指導

実習体験の意識化・客観化・内面化の作業、抽象化・体系化できる能力の涵養に努める

教科書

1) 『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』東北福祉大学

2) 米本秀仁ほか編『社会福祉援助技術現場実習』建帛社、2002 年

レポート課題

課題 1	事前指導スクーリング受講前の課題 ① 実習計画案を作成する（鉛筆書き）＝コピー1部を事前指導スクーリング3週間前必着で通信教育部まで送付してください。必ず切手貼付・返信先住所記入の返信封筒を同封してください。封筒を第4種郵便で送付したい方は、『学習の手引き 2005 or 2006』記載の要領で送付してください。 ② 『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』の「事前訪問までの準備」の部分をすべて完成させる（「事前訪問の主な課題」の部分は記入できる範囲で記入する）＝スクーリング時に持参ください。
課題 2	事前指導スクーリング受講後の課題 ① 実習計画案を完成させる＝コピー2部を実習開始日の1カ月前必着で通信教育部まで送付してください。 ② 実習先への事前訪問後、『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』の「事前訪問学習の主な課題」の部分ほかすべてを完成させる＝実習先に持参し活用したうえで事後指導スクーリング時に提出してください。

課題 3

実習後、事後指導スクーリング受講前の課題

- ① 実習先への御礼状＝実習終了後、1週間以内に実習先にお出しください。
- ② 実習事後レポート：4,000字程度＝事後指導スクーリング3週間前必着で通信教育部まで送付してください。
- ③ 『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』完成させたもの＝事後指導スクーリングの際に持参してください。
- ④ 実習記録＝実習先から返送されることが多くなります。

アドバイス

主体的に取り組んでください。また、教科書は必ず熟読してください。実習に関する上記「課題学習」の内容や流れの詳細は、実習係から配布される書類やスクーリング時の指示に従ってください。

受講条件

この科目を受講するためには、事前に受講条件を満たす必要があります。詳細は、『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。

単位認定通知

① 事前指導スクーリング、② 実習計画案、③ 実習、④ 『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』、⑤ 実習記録、⑥ 事後レポート、⑦ 事後指導スクーリングの評価を総合して行います。単位認定通知は、事後スクーリング受講から1カ月程度で書面で通知します。

参考図書

- 1) 岡田まりほか編『ソーシャルワーク実習』有斐閣、2002年
- 2) 福山和女・米本秀仁編著『社会福祉援助技術現場実習指導・現場実習』ミネルヴァ書房、2001年
- 3) 宮本和明ほか編『三訂 社会福祉実習（第3版）』中央法規、2002年
- 4) 岡本榮一ほか編『三訂 福祉実習ハンドブック』中央法規、2002年
- 5) 社会福祉実習研究会『社会福祉実習ハンドブック』中央法規、2000年
- 6) 各社発行の福祉小六法・社会福祉辞典

平成 18 年度スクーリング開講予定

2006 年 2 月 1 日～7 月 10 日に実習を受講する方

事前指導 申込み終了

事後指導 4 月 16 日 (日) 仙台

7 月 15 日 (土) 仙台

2006 年 7 月 1 日～12 月 25 日に実習を受講する方

事前指導 5 月 20 日 (土) 仙台

5 月 27 日 (土) 仙台

6 月 3 日 (土) 仙台

7 月 8 日 (土) 仙台

事後指導 9 月 9 日 (土) 仙台

10 月 7 日 (土) 仙台

11 月 4 日 (土) 仙台

12 月 2 日 (土) 仙台

11 月 25 日 (土) 東京

11 月 26 日 (日) 札幌

12 月 9 日 (土) 盛岡

未定 仙台

2007 年 2 月 1 日～7 月 10 日に実習を受講する方

事前指導 未定

スクーリング受講上の注意

実習事前指導のスクーリングを欠席された方は、社会福祉援助技術現場実習は履修できません。

また実習事後のスクーリングを欠席された方は、社会福祉士国家試験受験資格を取得できません。

社会福祉援助技術現場実習

社会福祉援助技術現場実習

050901

科目コード ● 050901

担当教員 ● 阿部一彦・高橋誠一
田中治和・千葉喜久也
中里 仁 ほか

4 単位 | 実習科目 | 4 年

社会福祉

選択

科目の内容

指定施設において、24 日間以上かつ 180 時間以上の現場実習を行うものです。

実習を通し、社会福祉士としての価値や倫理、技術を十分にご自分のものとしていくことが望まれます。

詳細は『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』に記載の内容と実習係から配布される書類、ならびに前年度のガイダンス、および事前指導スクーリング時に指示されます。

教科書

- 1) 『社会福祉援助技術現場実習・学習の手引き』東北福祉大学
- 2) 米本秀仁ほか編『社会福祉援助技術現場実習』建帛社、2002 年

アドバイス

実習計画案作成にあたっては、健康管理を含め無理のない日程になるよう十分配慮してください。

主体的に取り組んでください。また、教科書は必ず熟読してください。実習に関する「課題学習」の内容や流れの詳細は実習係から配布される書類の指示に従ってください。

実習時期

3 月末時点で事前指導スクーリング受講条件を満たした方（4、10 月生とも）

2007 年 3 月卒業を希望の場合	2006 年 7 月 1 日～12 月 25 日
2007 年 9 月卒業を希望の場合	2007 年 2 月 1 日～7 月 10 日

9 月末時点で事前指導スクーリング受講条件を満たした方（4、10 月生とも）

2007 年 9 月卒業を希望の場合	2007 年 2 月 1 日～7 月 10 日
2008 年 3 月卒業を希望の場合	2007 年 7 月 1 日～12 月 25 日

受講条件

実習に出るためには受講条件を満たす必要があります。詳細は、『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。

単位認定通知

原則として、「社会福祉援助技術現場実習指導」単位認定通知ととともに、事後スクーリング受講から1カ月程度で書面で通知します。

科目コード●050902

担当教員●志村祐子・阿部正孝
加藤和子

6単位 | SR+実習科目 | 4年

社会福祉

選択

科目の内容

本科目は、① 実習事前指導、② 実習（24日間以上かつ180時間以上）、③ 実習事後指導から成り立っています。実習を通し、皆さん自身が、専門職である援助者として、ふさわしい自分であるかどうかを見つめていただくことが重要となります。そのための事前学習がかなり大切となります。大学から与えられた課題のみではなく、体験学習を通して得た課題をさらに深め、確認していけるよう、皆さん自身が、積極的に学ばれることが必要です。

実習を通し、精神保健福祉士としての価値や倫理、技術を十分にご自分のものとしていくことが望まれます。

事後指導では、実習において、それぞれが、自分の課題をいかに達成できたか、あるいは達成できなかったことはどういうことか等の振り返り、これまで学んできた援助技術がどれくらい身についたかななどを検討していきます。

教科書

- 1) 『精神保健福祉援助実習・学習の手引き』
- 2) 精神保健福祉士養成講座編集委員会編 『精神保健福祉援助実習（精神保健福祉士養成講座8）』 中央法規出版

レポート課題

課題①

事前指導スクーリング受講前の課題

- ① 実習計画案を作成する（鉛筆書き）＝事前指導スクーリング3週間前必着で通信教育部まで送付してください。
- ② 『精神保健福祉援助実習・学習の手引き』の「事前訪問までの準備」の部分をすべて完成させる（「事前訪問の主な課題」の部分は記入できる範囲で記入する）＝スクーリング時に持参ください。

課題 2

事前指導スクーリング受講後の課題

- ① 実習計画案を完成させる＝コピー2部を実習開始日の1カ月前必着で通信教育部まで送付してください。
- ② 実習先への事前訪問後、『精神保健福祉援助実習・学習の手引き』の「事前訪問の主な課題」の部分完成させる＝事後指導スクーリング時に提出してください。
- ③ 実習先への依頼状＝実習1カ月前ぐらいで大学からの書類が届いたころ個人でお願いの気持ちを込めて実習先へ依頼状を出してください。「実習計画書」の完成したものを同封してください。

課題 3

実習後、事後指導スクーリング受講前の課題＝事後学習は現場実習での自己の振り返りを行い、自己評価とあらたな課題設定に向けて、一定の整理を行うものです。下記に沿って課題にあたってください。

- ① 実習先への御礼状＝実習終了後、1週間以内に実習先にお出しください。
- ② 実習事後レポート：4,000字程度＝事後指導スクーリング3週間前必着で通信教育部まで送付してください。1) 実習を終えての全体的感想、2) 実習前と実習後の精神保健福祉現場についての印象の変化、3) 設定した課題の評価や自分のあらたな課題、また、4) 実習を通して知れた自分自身の評価も含めながら現場実習の成果と評価をまとめてください。実習で学んだことを分析・考察するものを望んでいます。単なる感想にならないように留意ください。
- ③ 『精神保健福祉援助実習・学習の手引き』完成させたもの＝事後指導スクーリングの際に持参してください。
- ④ 実習記録＝実習先に提出し、実習先から大学へ返送されることが多くなります。

アドバイス

実習に関する「課題学習」の内容や流れの詳細は、実習係から配布される書類やスクーリング時の指示に従ってください。

課題1・2 解説

(1) 『精神保健福祉援助実習・学習の手引き』に示す事前学習課題は、実習生として少なくとも踏まえておかねばならないものです。「事前訪問までの準備」の部分は、手引きの最終ページの参考文献に基づいて、施設機関等の依拠する法律、施設機関の組織や機能、社会資源の関連法規等について学び、事前指導スクーリングまでに整理してください。十分な準備によってまとめられた資料は、必ず実習期間中に役立つものとなります。

(2) それぞれの関心領域に基づき積極的に学ぼうとする姿勢が実習には重要です。「実習計画案」の作成は学び方を客観的にまとめる作業ですので、何を学びたいのか、そのた

めにどう取り組みたいのかの視点で立案してください。その際、実習指導者が決まっている場合、指導者と相談しながら計画を練ることも大変有効と思います。

(3) 「実習計画案」は事前に送付してある実習計画書に鉛筆書きで作成し、封書で通信教育部実習係まで送付してください。必ず切手貼付・返信先住所記入の返信封筒を同封してください。封書を第4種郵便で送付したい方は、『学習の手引き 2005 or 2006』記載の要領で送付してください。

(4) 実習の受け入れ施設は多忙な業務を割いて指導してくれることを忘れないでください。それに応えられるだけの成果を得るような事前の準備を心がけてください。

課題3 解説

(1) 実習後、事後指導スクーリング前の課題は、実習体験やご自身の専門職としての適性を含めた十分な振り返りを行い、レポートにまとめてください。特に、専門職としての適性については慎重にご自身を見つめ直してください。実習の目標課題の達成度を含め、実習で得た内容を、自分の実習計画に即しながらまとめてください。

(2) 実習事後レポートは、A4判用紙にまとめ（ワープロ・パソコン可 字数4,000字程度）、事前指導時に配布する「英語型レポート用紙表紙（ピンク色）」に貼り付けて、事後指導スクーリング受講3週間前までに提出してください。

受講条件

この科目を受講するためには、事前に受講条件を満たす必要があります。詳細は、『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。なお、科目等履修生は受講できません。

実習時期

3月末時点で事前指導スクーリング受講条件を満たした方

2007年3月卒業を希望の場合	2006年7月1日～12月25日
2007年9月卒業を希望の場合	2007年2月1日～7月10日

9月末時点で事前指導スクーリング受講条件を満たした方

2007年9月卒業を希望の場合	2007年2月1日～7月10日
2008年3月卒業を希望の場合	2007年7月1日～12月25日

単位認定通知

① 事前指導スクーリング、② 実習計画案、③ 実習、④ 『精神保健福祉援助実習・学習の手引き』、⑤ 実習記録、⑥ 事後レポート、⑦ 事後指導スクーリングの評価を総合して

行います。単位認定通知は、事後スクーリング受講から1カ月程度で書面で通知します。

参考図書

- 1) 精神保健福祉士養成講座編集委員会編 『精神保健福祉援助演習（精神保健福祉士養成講座7）』 中央法規出版、2004年
- 2) 手引きの最終ページを参照のこと

平成18年度スクーリング開講予定

2006年2月1日～7月10日に実習を受講する方

事前指導 申込み終了

事後指導 6月17日（土）・18日（日） 仙台

7月29日（土）・30日（日） 仙台

2006年7月1日～12月25日に実習を受講する方

事前指導 5月21日（日） 仙台

6月18日（日） 仙台

事後指導 12月16日（土）・17日（日） 仙台

2007年2月3日（土）・4日（日） 仙台

2007年2月1日～7月10日に実習を受講する方

事前指導 11月26日（日） 仙台

12月17日（日） 仙台

卒業研究

卒業研究

050991

科目コード ● 050991

担当教員 ●

8 単位

卒業研究

4 年

社会福祉

選択

社会教育

選択 A

福祉心理

選択 A

科目の内容

卒業研究は、在学中における学習成果をもとに、各自が研究テーマを設定し、担当教員の指導助言を受けながら、論文を作成するものです。

必修科目ではありませんが、学生時代に学問的な創造性を発揮し得る絶好の機会です。自分がはたして大学で何を学び身につけることができたのかを確認することもできます。時間的な余裕のある学生は履修することをお勧めします。

教科書

各自で研究テーマに応じて準備

卒業研究の流れ

① 研究テーマの決定

(1) 問題意識の具体化・明確化

一般に論文を書く場合、まず第1に、テーマをどのようなものにするかが問題となります。テーマは、かなり漠然とした興味や関心から出発することが多いものです。また、講義や実習・実験の中で、こういうことを研究したいという、ある程度具体的な問題意識を持つ場合もあるでしょう。しかし、いざ自分の研究として進めていこうとすると、どこから手をつけてよいか、方向づけに迷いがちなものです。したがって、研究を進めていく第一歩は、問題をできるだけ明確にし、一定期間内でまとめあげられるように絞り込んでいくことです。そのためにはまず、自分の興味・関心に関連のある文献を読むことが必要です。また、この段階で可能ならば通信教育部事務室を通して然るべき先生に相談し、指導を仰ぐことも、問題意識を深める上で非常に役立つはずです。さらに、順序は逆になりますが、はっきりした問題意識の方向がなかなか定まらない場合に、文献を読むことによって、おもしろそうな問題を発見することもあると思われます。

(2) 関連文献を調べること

問題意識がある程度具体化してきたら、関連のある文献を読み始めます。文献とは、単

行本だけではなく、オリジナルな論文（専門誌・学会誌や紀要など＝『学習の手引き 2005』p. 202～203）も含まれます。文献は、まず、最も新しいものを読み、それからさかのぼって読んでいくのがいいと思いますが、一つの論文を読むと、それに関連した文献が、参考文献（references）の欄に挙げられていますから、その文献を次々に読んでいくのが効率的です。

関連論文が見つかったら、とりあえずは、自分なりの文献目録を作ります。そうすると、後で本格的に文献を整理する時に効果的です。

（3） 仮テーマ（仮題）の決定

＝通信教育部への提出（3月卒業希望者） 4月10日（月）必着/（9月卒業希望者）10月10日（火）必着

（1）、（2）により、ある程度問題意識が明確になったら、その問題の方向に従って、仮テーマを決定し、『進級・資格取得の手引き』巻末のフォーマットに従って大学に提出していただきます。各自の提出したテーマを検討し、大学で指導教員を決定します。

（4） 指導教員の決定

＝通信教育部から書面で連絡 5月10日（水）/11月10日（金）発送予定

（5） テーマ（論題）の最終決定

指導教員が決定したら、その指導、助言のもとに、具体的なテーマを決定します。テーマは、研究の具体的な内容が理解できるように、できるだけ具体的かつ簡潔なものであることが望めます。また、やや抽象的なメインテーマに、具体的なサブテーマをつける方法もよく使われています。

② 研究を進める

研究を進めるプロセスとしては、① 文献研究、② データ・資料の収集・分析、③ 執筆などが考えられますが、指導教員の指導を十分に受けることが必要です。

なお、研究・執筆の過程で、最低限2回の面接指導、3回の通信指導を受けることが必要です（面接指導の日程は教員から指定されます）。

提出の方法

（1） 400字詰原稿用紙で50枚以上100枚以内の分量が必要です。もちろん卒業研究としてふさわしい論文の内容でないと合格することはできません。

（2） パソコンの場合は、下記のスタイルに統一してください。

- ・ A4判の用紙ヨコ書・左右40字×天地30行 マージン上下左右各30mm
- ・ 文字サイズは本文10.5ポイントを原則としてください。見出しは、適宜大きいポイントにしたり、太字にしてください。

（3） ページ数を頁下部に記入または印字してください。

(4) 本文以外に、論文のスタイルにそって ① 目次や ② 注または引用・参考文献などをつける必要があります。

(5) 3月卒業希望者の論文提出締切は12月18日（ただし福祉心理学科は別途指示）、9月卒業希望者の論文提出締切は6月18日（ただし福祉心理学科は別途指示）前後となり、1～2月、7～8月の口頭試問に合格することが必要です。提出の際の「製本」仕様については受講者にご案内します。なお、論文は正副あわせて2部提出していただきます。

受講条件

この科目を受講するためには、事前に受講条件を満たす必要があります。詳細は、『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。なお、科目等履修生は受講できません。

参考図書

1) 論文執筆全般に関するもの

吉田健正著『大学生と大学院生のためのレポート・論文の書き方（第2版）』ナカニシヤ出版、2004年

新堀 聡著『評価される博士・修士・卒業論文の書き方・考え方』同文館出版、2002年

斉藤 孝著『増補 学術論文の技法』日本エディタースクール出版部、1977年

保坂弘司著『レポート・小論文・卒論の書き方』講談社学術文庫、1978年

U.エコ著『論文作法』而立書房、1991年

木下是雄著『レポートの組み立て方』ちくま学芸文庫、1994年

慶應義塾大学通信教育部編『卒業論文の手引<新版>』慶應義塾大学出版会、2003年

奥田統巳ほか著『読みやすく考えて調べて書く（第2版）』学術図書、2003年

2) 社会福祉学関連

川村匡由著『福祉系学生のためのレポート＆卒論の書き方』中央法規、2002年

久田則夫著『ノリさんの楽々レポート作成術』大揚社、1995年

平山 尚ほか著『ソーシャルワーカーのための社会福祉調査法』ミネルヴァ書房、2003年

3) 歴史学関連

歴史科学協議会編『卒業論文を書く』山川出版社、1997年

4) 心理学関連

「福祉心理学科 卒業研究の手引き」参照（『福祉心理学科スタディ・ガイド』所収）

通信教育で学ぶことを決意されたみなさまは、多くの本を読み、知識として得たこと、自ら考えたことを「レポート」という形にまとめていくことが、これからの学習活動の中心になります。

この『レポート課題集』は、一般の大学の授業と同じ働きをするものです。その科目で何を学んでほしいかの「科目の内容」、レポート課題に取り組むにあたっての「アドバイス」などには、担当の先生方からみなさまへのメッセージが込められています。

今後学習を進めていくなかで、時には本の内容がまったく頭に入らなかったり、レポート用紙を前に何を書けばよいかとまどったりすることがあるかもしれません。そんなときは、ちよつと一休みしたあと、この『レポート課題集』のなかにある担当の先生方からのアドバイスをもう一度読んで、取り組みやすい課題から再び学習を始めてください。

学問って難しそうに感じることもありますが、人間が考えたことです。必ず理解できるはずです。どうしてもわからないときは、「質問票」を使って担当の先生に質問をすることもできます。

みなさまがこの『レポート課題集』を存分に活用し、学習を順調に進めていけることを願っています。

レポート課題集 3・4年次配当科目 (平成18年度版)

2006年4月1日 初版発行

発行 東北福祉大学通信教育部
〒981-8522 (本学専用) 仙台市青葉区国見 1-8-1
電話 022-233-2211 <http://www.tfu.ac.jp>
印刷・製本 笹氣出版印刷株式会社

© Tohoku Fukushi University 2006 Printed in Japan

本書の一部または全部を無断で複写複製（コピー）することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。

学籍番号	
氏 名	
住 所	〒 —



TOHOKU
FUKUSHI
UNIVERSITY